

令和3年度 厚木市民満足度調査報告書

厚 木 市

目次

1	調査の概要	
1-1	調査の目的	1
1-2	調査の概要	
(1)	調査項目	1
(2)	調査設計	1
(3)	回収結果	1
1-3	報告書の見方	2
1-4	調査の精度	2
1-5	各設問の標本誤差	2
2	調査結果	
2-1	回答者の属性	
(1)	性別	3
(2)	年代	3
(3)	家族構成	3
(4)	居住地区	4
(5)	居住年数	4
2-2	調査結果	
(1)	市の施策に対する満足度	5
(2)	市の施策に対する重要度	14
(3)	満足度と重要度の関係	23
(4)	項目別二一ズ得点	25
(5)	前年度調査との比較	29
(6)	総合満足度	42
(7)	地域別に見た満足度と重要度	47
(8)	回答者の属性から見た満足度	63
(9)	総括	70
	資料編	73

1 調査の概要

1-1 調査の目的

本調査は、市の施策や事業に関する市民の満足度及び重要度を調査し、集計・分析を行うことにより、今後の市政運営及び第9次厚木市総合計画「あつぎ元気プラン」（以下、「あつぎ元気プラン」という。）の進行管理の基礎資料等とすることを目的とする。

1-2 調査の概要

(1) 調査項目

ア 項目別満足度・重要度【7分野 37項目】

分野	設問
①子育て、福祉、保健・医療	5項目
②市民生活、安心・安全、防災	7項目
③教育、生涯学習、文化、スポーツ	6項目
④環境、河川	6項目
⑤都市、道路・交通	4項目
⑥産業、労働	4項目
⑦行政経営	5項目

イ 総合満足度（市の取組全般に対する満足度）

(2) 調査設計

- ア 調査地域 厚木市全域
- イ 調査対象 厚木市在住の18歳以上の男女（外国人住民を含む。）
- ウ 調査対象者数 4,000人
※うち482人は継続調査対象者
- エ 抽出方法 住民基本台帳を基に無作為抽出（継続調査対象者は除く。）
（年代及び居住地区は、全体の構成比に基づく。）
- オ 調査方法 郵送配布、郵送又はインターネット回答
- カ 調査期間 令和3年6月2日（水）から6月22日（火）まで

(3) 回収結果

継続調査対象者を含む有効回収数及び回収率は次のとおり

※（ ）内は継続調査対象者の数値

- ア 有効回収数 1,806人（ 346人）
- イ 回収率 45.2%（ 71.8%）

■継続調査について

より正確な経年変化を把握するため、平成28年度から実施している。令和3年度は、平成30年度の調査の際に協力の申出をいただいた方530人から転出等異動者を除いた482人を対象に調査を実施した。

1-3 報告書の見方

- (1) 図表中の「n」(Number of Cases の略) は、各設問の回答者数のことである。
- (2) 集計は、小数点第2位を四捨五入してある。したがって、数値の合計が100.0% ちょうどにならない場合がある。
- (3) 回答の比率(%) は、その質問の回答者数を基数として算出した。
- (4) 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。

1-4 調査の精度

- (1) 本調査は、今後の市政運営及び「あつぎ元気プラン」の進行管理の基礎資料等とする ことを目的とする重要な調査であるため、回答の結果については、高い精度が求められる。
- (2) 本調査は、調査対象となる母集団(18歳以上の厚木市在住者) から一部を抽出した 標本(サンプル) の比率等から母集団の比率等を推測する、いわゆる「標本調査」を行 っている。したがって、母集団に対する標本誤差が生じることがある。
- (3) 統計学上、信頼度95%、標本誤差が±2.5の場合に必要なとされる標本数は1,524人で あり、今回の回収結果(標本数) は、それを上回る1,806人であるため、本調査結果は、 標本誤差が±2.5以下の範囲内にあり、18歳以上の厚木市在住者の意見として考える ための十分な精度であると言える。

■必要な標本数の計算式

$$n \geq N \div [(e \div 1.96)^2 \times (N-1) \times 4] + 1$$

※「1.96」は、信頼水準によって定まる値。

n=必要標本数

N=母集団 190,992人

※令和3年4月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

e=標本誤差(0.025)

1-5 各設問の標本誤差

- ・標本誤差は、次式で統計学的に得られ、①比率算出の基数(n)、②回答の比率(p)によ って誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 1.96 \sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(100-p)}{n}}$$

(注) $\frac{N-n}{N-1} \div 1$

N=母集団数 190,992人

※令和3年4月1日現在の18歳以上
の住民基本台帳人口

n=比率算出の基数(回答者数)

p=回答の比率(%)

今回の調査結果の標本誤差は、次表のようになる。(この表の計算式の信頼度は95%である。)

p \ n (基数)	回 答 比 率				
	90% または 10%	80% または 20%	70% または 30%	60% または 40%	50%
1,806 票	±1.38	±1.84	±2.10	±2.25	±2.30
1,700 票	±1.42	±1.89	±2.17	±2.32	±2.37
1,500 票	±1.51	±2.02	±2.31	±2.47	±2.52
1,000 票	±1.85	±2.47	±2.83	±3.03	±3.09
500 票	±2.63	±3.50	±4.01	±4.29	±4.38
100 票	±5.88	±7.84	±8.98	±9.60	±9.80

※例えば、ある質問の回答者数が1,806人で、「満足」の回答比率が20.0%だった場合、信頼 度が95%の回答比率に対する標本誤差は、上記表のとおり±1.84であり、その質問に対す る18歳以上の厚木市在住者全体の回答比率は、18.16%~21.84%の範囲にあると考えら れる。

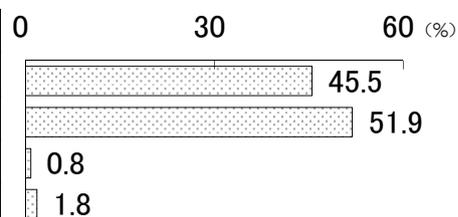
2 調査結果

2-1 回答者の属性

※ 調査対象者の抽出条件とした項目については、発送数を参考に掲載している。

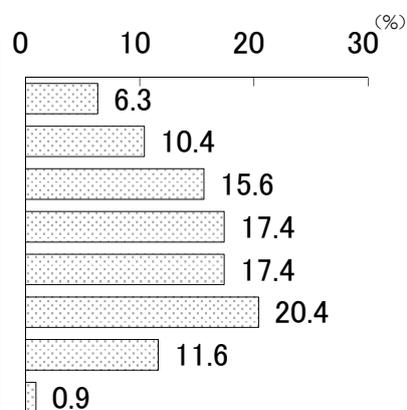
(1) 性別

区 分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
男性	2,019	822	40.71	45.5
女性	1,981	937	47.30	51.9
答えたくない	-	15	-	0.8
無回答	-	32	-	1.8
全体	4,000	1,806	45.15	100.0



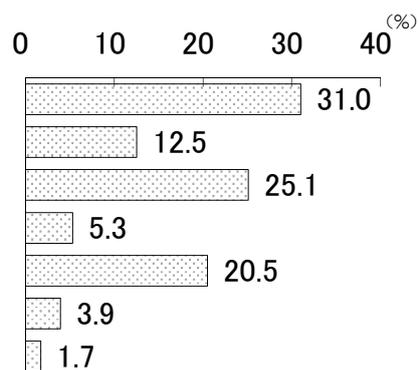
(2) 年代

区 分	発送数(人)	回答者数(人)	回収率(%)	構成比(%)
10代・20代	564	114	20.21	6.3
30代	532	188	35.34	10.4
40代	754	281	37.27	15.6
50代	669	315	47.09	17.4
60代	521	314	60.27	17.4
70代	602	369	61.30	20.4
80代以上	358	209	58.38	11.6
無回答	-	16	-	0.9
全体	4,000	1,806	45.15	100.0



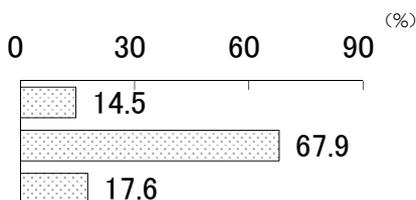
(3) 家族構成

区 分	回答者数(人)	構成比(%)
夫婦	559	31.0
親子(親との二世代)	226	12.5
親子(子との二世代)	453	25.1
親子孫(三世代)	96	5.3
一人暮らし	370	20.5
その他	71	3.9
無回答	31	1.7
全体	1,806	100.0



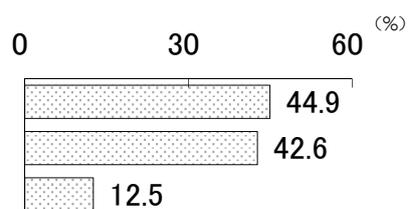
ア 家族の中に中学生以下の子どもがいる世帯

区 分	回答者数(人)	構成比(%)
いる世帯	262	14.5
いない世帯	1,226	67.9
無回答	318	17.6
全体	1,806	100.0



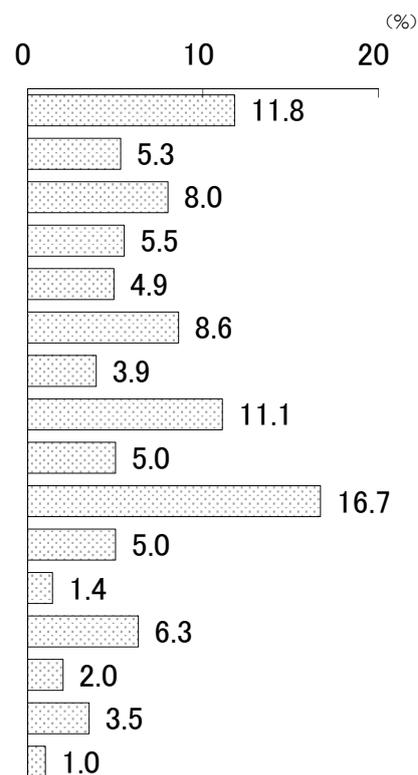
イ 家族の中に65歳以上の方がいる世帯（本人を含む。）

区 分	回答者数（人）	構成比（％）
いる世帯	811	44.9
いない世帯	770	42.6
無回答	225	12.5
全体	1,806	100.0



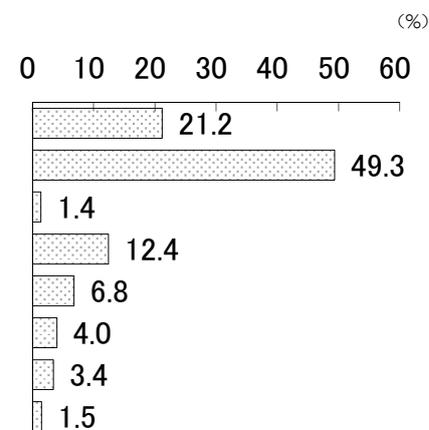
(4) 居住地区

区 分	発送数（人）	回答者数（人）	回収率（％）	構成比（％）
厚木北	433	213	49.19	11.8
厚木南	205	95	46.34	5.3
依知北	332	144	43.37	8.0
依知南	238	99	41.60	5.5
睦合北	194	89	45.88	4.9
睦合南	367	155	42.23	8.6
睦合西	169	70	41.42	3.9
荻野	449	201	44.77	11.1
小鮎	254	91	35.83	5.0
南毛利	654	301	46.02	16.7
南毛利南	193	90	46.63	5.0
玉川	62	26	41.94	1.4
相川	244	114	46.72	6.3
緑ヶ丘	91	37	40.66	2.0
森の里	115	63	54.78	3.5
無回答	-	18	-	1.0
全体	4,000	1,806	45.15	100.0



(5) 居住年数

区 分	回答者数（人）	構成比（％）
20年以上（生まれてからずっと）	383	21.2
20年以上（転入して以来）	890	49.3
10～19年（生まれてからずっと）	26	1.4
10～19年（転入して以来）	223	12.4
5～9年	123	6.8
3～4年	72	4.0
2年以下	62	3.4
無回答	27	1.5
全体	1,806	100.0



2-2 調査結果

(1) 市の施策に対する満足度

ア 7分野別の傾向(図表1、図表2)

(ア) 満足している人の割合(「満足」と「やや満足」の合計)が高い分野

- ① 「環境、河川」分野(平均値 64.0%)
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野(平均値 59.5%)
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(平均値 56.3%)

(イ) 満足していない人の割合(「あまり満足でない」と「満足でない」の合計)が高い分野

- ① 「都市、道路・交通」分野(平均値 17.3%)
- ② 「環境、河川」分野(平均値 10.0%)
- ③ 「子育て、福祉、保健・医療」分野(平均値 9.3%)
- ④ 「市民生活、安心・安全、防災」分野(平均値 9.3%)

イ 37項目別の傾向

(ア) 満足している人の割合が高い項目(図表3)

- ① 資源とごみの分別の取組(81.9%)
- ② 公園など緑豊かな生活環境の整備(72.8%)
- ③ 地域医療環境の充実(72.6%)
- ④ 環境美化の推進(72.6%)
- ⑤ 消防・救急体制の充実(71.2%)

(イ) 満足している人の割合が低い項目(図表3)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(37.5%)
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現(40.5%)
- ③ 就労・雇用環境の改善(41.5%)
- ④ 人権尊重のまちづくりの推進(42.2%)
- ⑤ 地球温暖化防止に向けた取組(42.9%)

(ウ) 満足していない人の割合が高い項目(図表4)

- ① 中心市街地の活性化(25.7%)
- ② 交通環境の整備(19.2%)
- ③ 安心して安全に暮らせるまちづくり(14.2%)
- ④ 高齢者の生活環境づくり(13.5%)
- ⑤ 環境美化の推進(13.3%)
- ⑥ 快適な生活環境の整備(13.3%)
- ⑦ 観光の振興(13.3%)

(エ) 満足していない人の割合が低い項目(図表4)

- ① 消防・救急体制の充実(3.1%)
- ② 都市間の連携(5.3%)
- ③ 市民協働による行政運営(5.4%)
- ④ 都市農業や林業の振興(5.4%)
- ⑤ 子育て環境の充実(5.5%)

(才) 「分からない」、「無回答」の割合が高い項目 (図表5、図表6)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり (51.4%)
- ② 都市農業や林業の振興 (51.4%)
- ③ 人権尊重のまちづくりの推進 (51.3%)
- ④ 就労・雇用環境の改善 (51.0%)
- ⑤ 都市間の連携 (51.0%)

(力) 「分からない」、「無回答」の割合が低い項目 (図表6)

- ① 資源とごみの分別の取組 (9.3%)
- ② 環境美化の推進 (14.1%)
- ③ 地域医療環境の充実 (16.3%)
- ④ 公園など緑豊かな生活環境の整備 (16.4%)
- ⑤ 安心して安全に暮らせるまちづくり (18.9%)

(キ) 「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が高い項目 (図表7)

- ① 消防・救急体制の充実 (95.9%)
- ② 子育て環境の充実 (91.1%)
- ③ 市民協働による行政運営 (90.6%)
- ④ 資源とごみの分別の取組 (90.3%)
- ⑤ 予防医療の観点からの健康づくり (89.3%)

(ク) 「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合が低い項目 (図表7)

- ① 中心市街地の活性化 (67.6%)
- ② 交通環境の整備 (76.2%)
- ③ 土地利用による魅力的な拠点づくり (77.1%)
- ④ 観光の振興 (80.2%)
- ⑤ 高齢者の生活環境づくり (80.9%)

図表1 満足度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

分野	項目	n	満足	やや満足	あまり満足でない	満足でない	分からない	無回答	満足している	満足していない	R2年度目標値	満足度順位※3
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)		
子育て、保健・福祉	子育て環境の充実	(1,806)	24.0	32.7	4.1	1.4	34.8	3.0	56.7	5.5	60.0	14
	高齢者の生活環境づくり	(1,806)	13.7	43.5	9.6	3.9	28.0	1.3	57.2	13.5	56.0	12
	障がい者の生活環境づくり	(1,806)	10.6	33.7	5.8	2.5	45.2	2.2	44.3	8.3	55.0	29
	地域医療環境の充実	(1,806)	21.9	50.7	7.3	3.8	14.6	1.7	72.6	11.1	74.0	3
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,806)	19.0	47.6	6.0	1.9	23.9	1.6	66.6	7.9	76.0	7
子育て、福祉、保健・医療 平均値			17.8	41.6	6.6	2.7	29.3	2.0	59.5	9.3	-	②
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	(1,806)	11.7	39.1	7.6	2.7	37.1	1.8	50.8	10.3	61.0	21
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,806)	8.3	32.2	5.8	3.4	48.6	1.7	40.5	9.2	55.0	36
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,806)	9.3	32.9	4.2	2.3	49.2	2.1	42.2	6.5	55.0	34
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,806)	14.5	42.6	7.0	3.2	30.6	2.1	57.1	10.2	63.0	13
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,806)	17.1	49.8	9.2	5.0	16.9	2.0	66.9	14.2	71.0	6
	災害に強いまちづくり	(1,806)	16.6	48.5	7.9	3.7	21.2	2.1	65.1	11.6	75.0	8
	消防・救急体制の充実	(1,806)	27.5	43.7	2.0	1.1	24.3	1.4	71.2	3.1	74.0	5
市民生活、安心・安全、防災 平均値			15.0	41.3	6.2	3.1	32.6	1.9	56.3	9.3	-	③
教育、文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	(1,806)	16.5	32.9	4.5	2.2	41.8	2.1	49.4	6.7	58.0	23
	社会教育の充実	(1,806)	11.7	36.5	4.5	1.4	44.0	1.9	48.2	5.9	64.0	26
	青少年の健全育成の推進	(1,806)	9.9	33.3	4.9	1.9	48.2	1.8	43.2	6.8	55.0	32
	生涯学習活動の推進	(1,806)	12.1	34.3	4.7	1.2	45.5	2.2	46.4	5.9	57.0	27
	文化芸術活動の推進	(1,806)	13.2	37.9	4.0	2.1	40.7	2.1	51.1	6.1	60.0	20
	スポーツ活動環境の充実	(1,806)	14.6	39.0	4.6	2.3	37.9	1.6	53.6	6.9	68.0	17
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			13.0	35.7	4.5	1.9	43.0	2.0	48.7	6.4	-	⑤
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,806)	8.7	34.2	6.1	3.4	45.1	2.5	42.9	9.5	60.0	33
	資源とごみの分別の取組	(1,806)	32.2	49.7	6.0	2.8	7.5	1.8	81.9	8.8	90.0	1
	自然環境の保全と活用	(1,806)	14.6	40.8	4.3	2.3	36.0	2.0	55.4	6.6	58.0	15
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,806)	28.1	44.7	7.2	3.6	14.5	1.9	72.8	10.8	75.0	2
	環境美化の推進	(1,806)	19.3	53.3	8.4	4.9	12.3	1.8	72.6	13.3	75.0	3
河川に親しむ環境の整備	(1,806)	15.3	43.2	7.1	3.7	29.3	1.4	58.5	10.8	61.0	11	
環境、河川 平均値			19.7	44.3	6.5	3.5	24.1	1.9	64.0	10.0	-	①
都市、道路、交通	中心市街地の活性化	(1,806)	13.3	40.0	15.0	10.7	19.5	1.5	53.3	25.7	56.0	18
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,806)	7.4	30.1	6.4	4.7	49.7	1.7	37.5	11.1	55.0	37
	快適な生活環境の整備	(1,806)	13.0	50.3	8.3	5.0	21.5	1.9	63.3	13.3	60.0	9
	交通環境の整備	(1,806)	17.2	44.0	11.4	7.8	17.6	2.0	61.2	19.2	60.0	10
都市、道路、交通 平均値			12.7	41.1	10.3	7.1	27.1	1.8	53.8	17.3	-	④
産業、労働	地域経済の活性化	(1,806)	13.7	36.2	7.0	3.5	37.4	2.2	49.9	10.5	55.0	22
	観光の振興	(1,806)	12.2	41.8	9.5	3.8	30.3	2.4	54.0	13.3	76.0	16
	都市農業や林業の振興	(1,806)	10.1	33.1	4.0	1.4	49.7	1.7	43.2	5.4	56.0	31
	就労・雇用環境の改善	(1,806)	10.1	31.4	4.6	2.9	49.2	1.8	41.5	7.5	56.0	35
産業、労働 平均値			11.5	35.6	6.3	2.9	41.7	2.0	47.2	9.2	-	⑦
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,806)	11.6	37.2	6.4	2.7	40.3	1.8	48.8	9.1	72.0	24
	市民協働による行政運営	(1,806)	14.4	37.9	3.4	2.0	40.1	2.2	52.3	5.4	57.0	19
	積極的な情報公開	(1,806)	11.2	37.3	4.9	2.9	41.1	2.6	48.5	7.8	55.0	25
	効率的な行政運営	(1,806)	10.5	34.8	5.0	1.9	45.5	2.3	45.3	6.9	55.0	28
	都市間の連携	(1,806)	11.0	32.7	4.0	1.3	48.4	2.6	43.7	5.3	55.0	30
行政経営 平均値			11.7	36.0	4.7	2.2	43.1	2.3	47.7	6.9	-	⑥
平均値			14.8	39.6	6.3	3.2	34.3	2.0	54.3	9.5	-	-

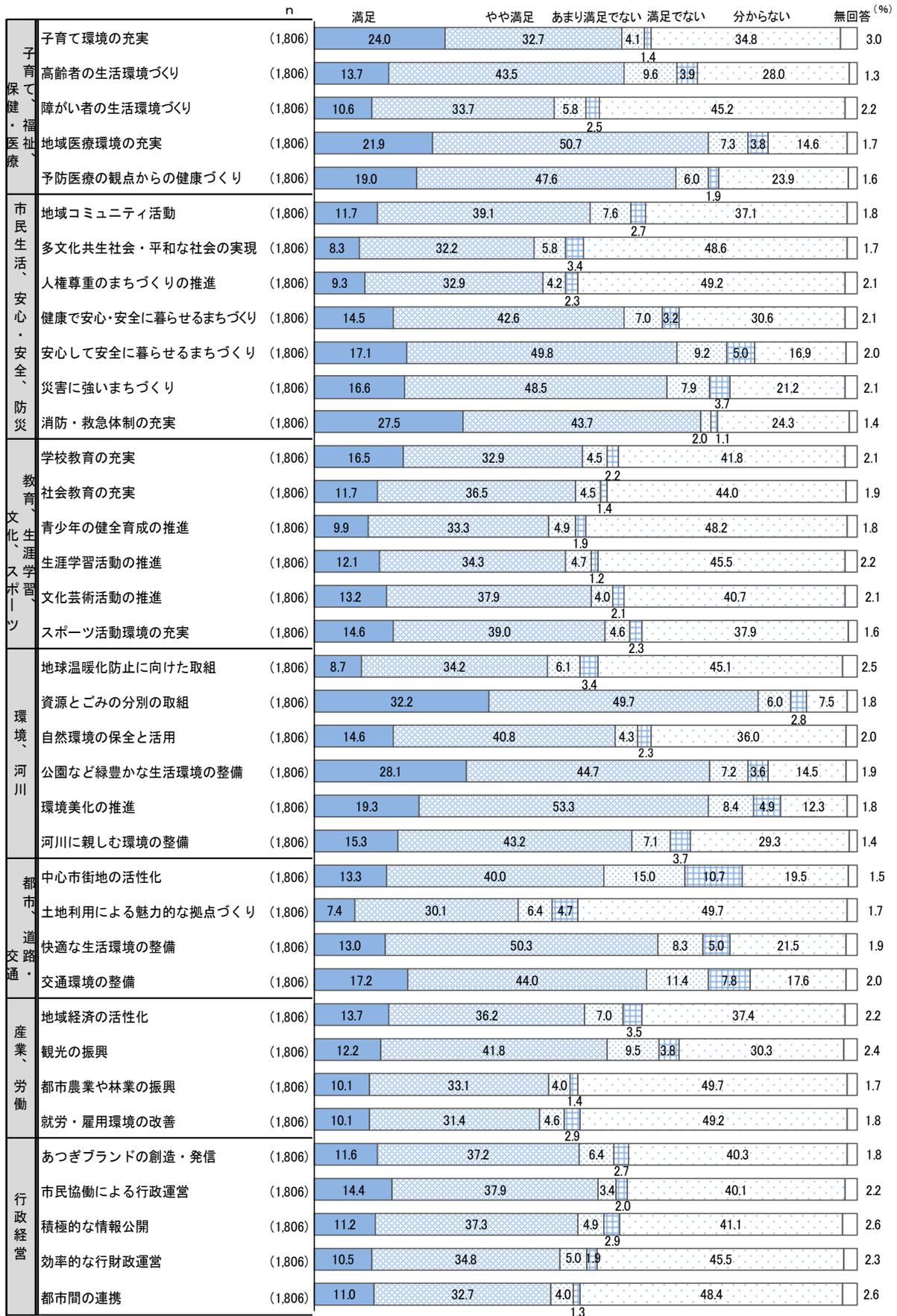
(※1) 「満足している人の割合」は、「満足」と「やや満足」の合計を示す。

(※2) 「満足していない人の割合」は、「あまり満足でない」と「満足でない」の合計を示す。

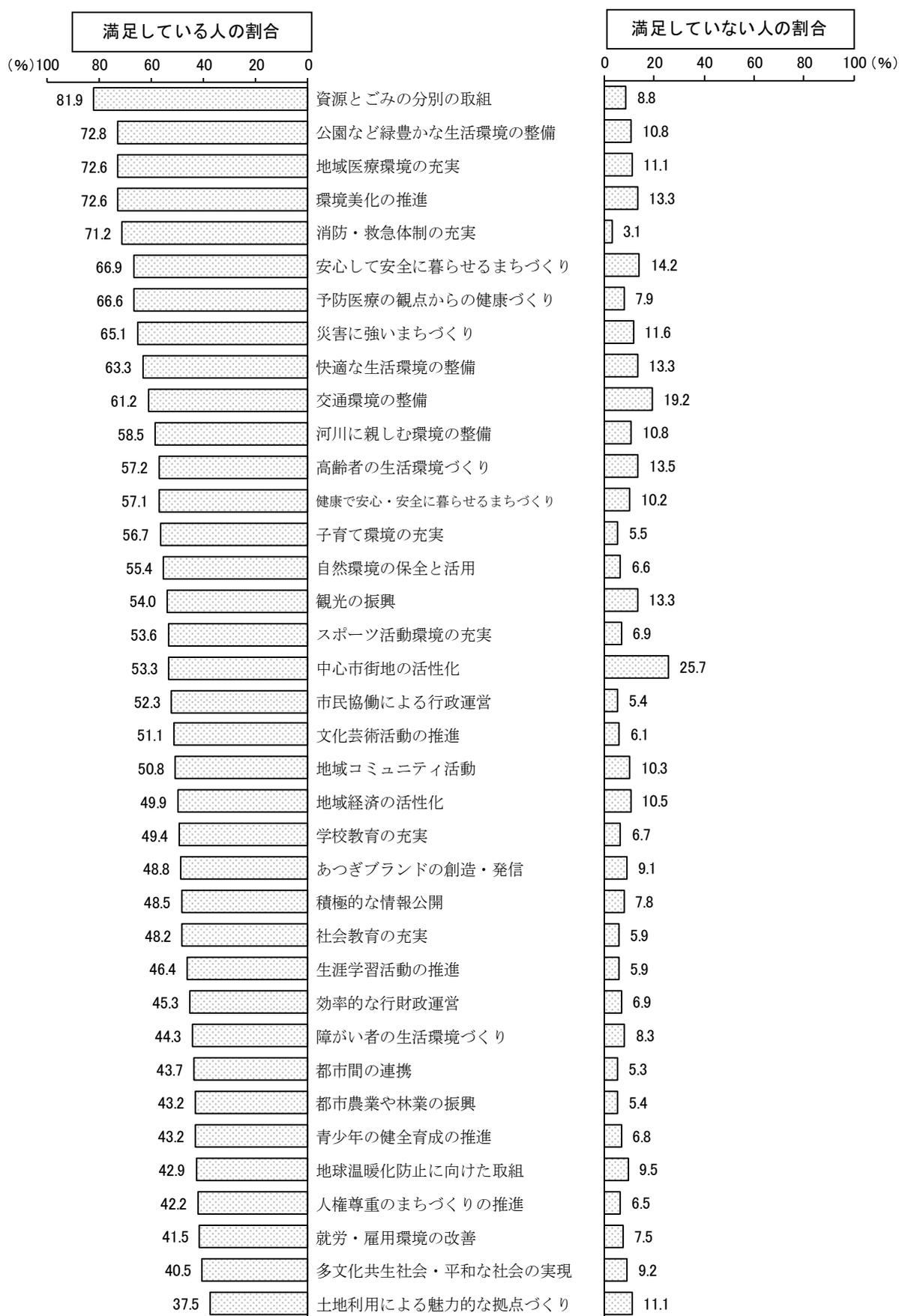
(※3) 「満足度順位」は、「満足している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。

なお、網かけは、「満足度順位」の上位5位までの項目を示す。

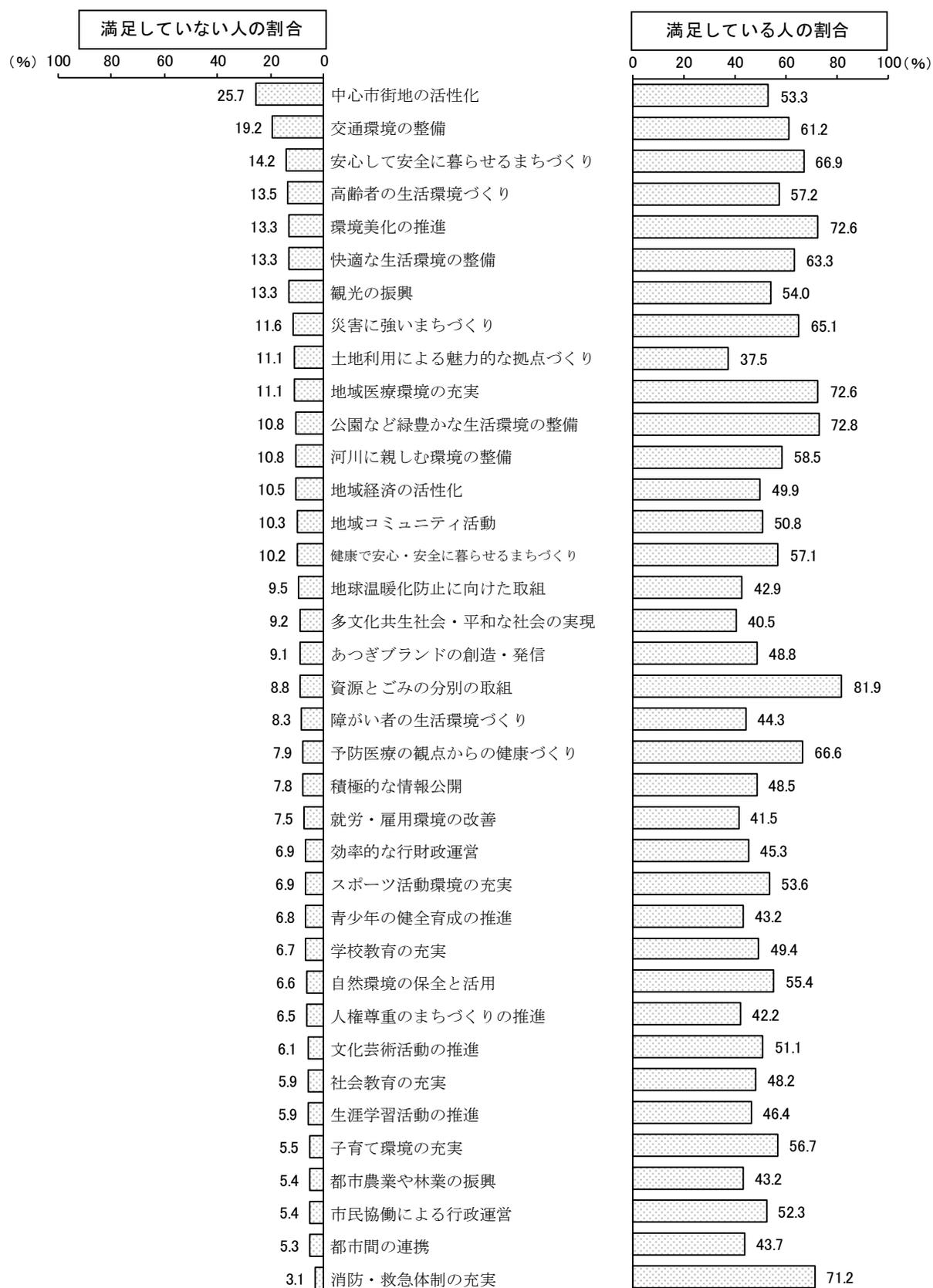
図表2 満足度（グラフ）



図表3 満足度（満足している人の割合が高い順）



図表4 満足度（満足していない人の割合が高い順）



図表5 満足度

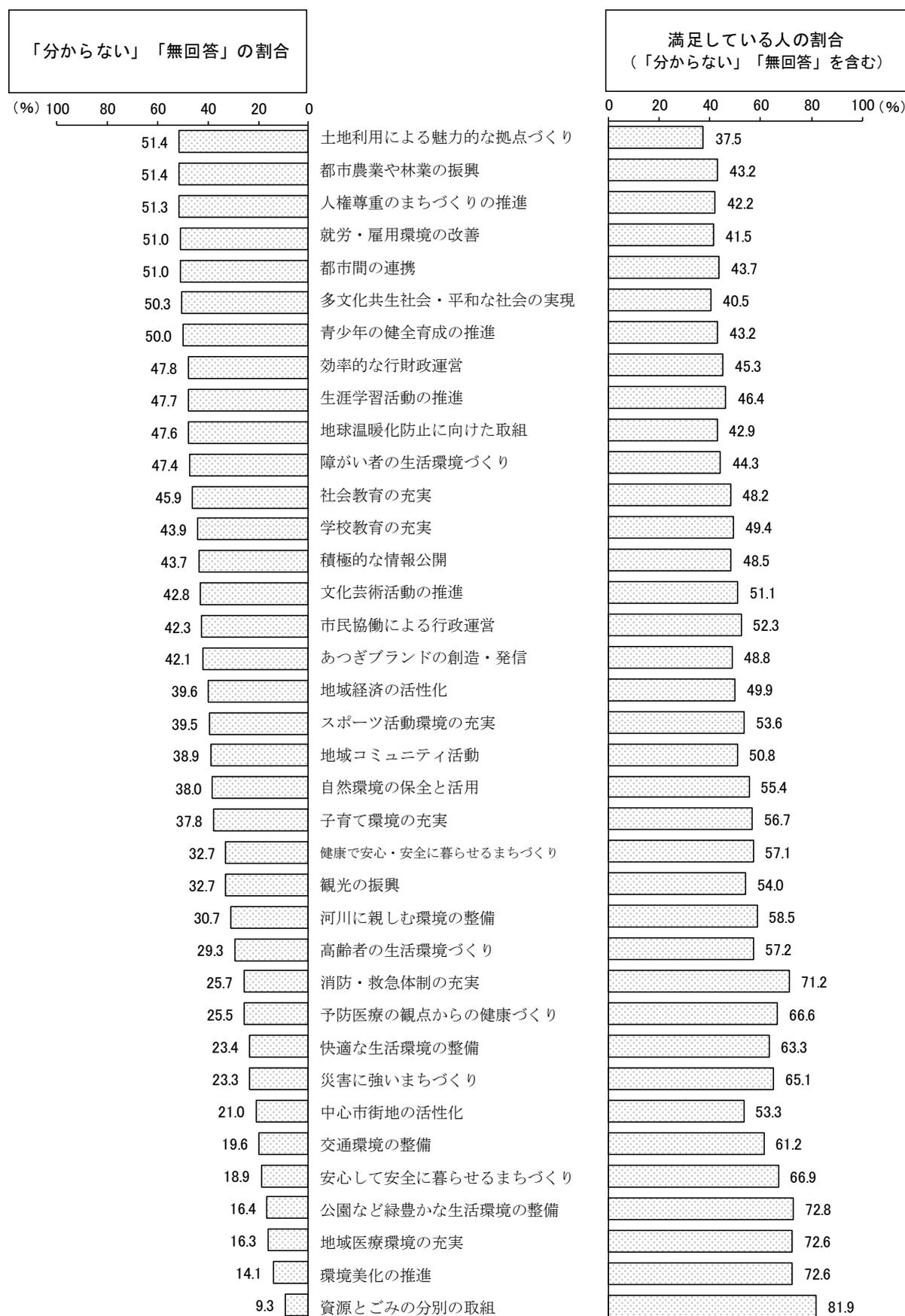
(「分からない」＋「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた満足している人の割合)

(単位：%)

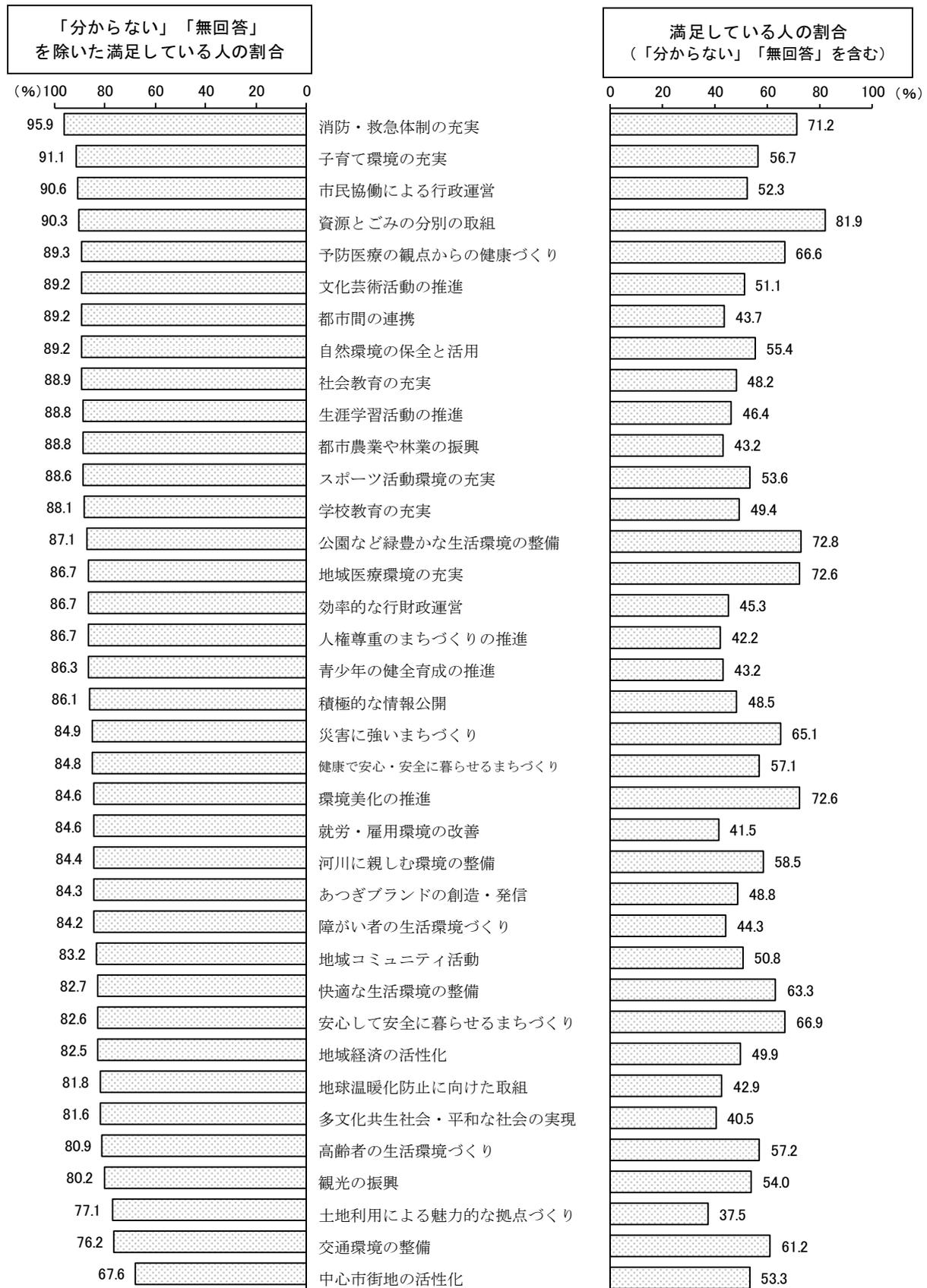
		満足している	満足していない	分からない ＋無回答	分からない・無回答を 除いた満足度
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	56.7	5.5	37.8	91.1
	高齢者の生活環境づくり	57.2	13.5	29.3	80.9
	障がい者の生活環境づくり	44.3	8.3	47.4	84.2
	地域医療環境の充実	72.6	11.1	16.3	86.7
	予防医療の観点からの健康づくり	66.6	7.9	25.5	89.3
子育て、福祉、保健・医療 平均値		59.5	9.3	31.3	86.4
市民生活・安心・安全・防災	地域コミュニティ活動	50.8	10.3	38.9	83.2
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.5	9.2	50.3	81.6
	人権尊重のまちづくりの推進	42.2	6.5	51.3	86.7
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.1	10.2	32.7	84.8
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.9	14.2	18.9	82.6
	災害に強いまちづくり	65.1	11.6	23.3	84.9
	消防・救急体制の充実	71.2	3.1	25.7	95.9
市民生活、安心・安全、防災 平均値		56.3	9.3	34.4	85.7
文化、生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	49.4	6.7	43.9	88.1
	社会教育の充実	48.2	5.9	45.9	88.9
	青少年の健全育成の推進	43.2	6.8	50.0	86.3
	生涯学習活動の推進	46.4	5.9	47.7	88.8
	文化芸術活動の推進	51.1	6.1	42.8	89.2
	スポーツ活動環境の充実	53.6	6.9	39.5	88.6
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		48.7	6.4	45.0	88.3
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	42.9	9.5	47.6	81.8
	資源とごみの分別の取組	81.9	8.8	9.3	90.3
	自然環境の保全と活用	55.4	6.6	38.0	89.2
	公園など緑豊かな生活環境の整備	72.8	10.8	16.4	87.1
	環境美化の推進	72.6	13.3	14.1	84.6
	河川に親しむ環境の整備	58.5	10.8	30.7	84.4
環境、河川 平均値		64.0	10.0	26.0	86.2
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	53.3	25.7	21.0	67.6
	土地利用による魅力的な拠点づくり	37.5	11.1	51.4	77.1
	快適な生活環境の整備	63.3	13.3	23.4	82.7
	交通環境の整備	61.2	19.2	19.6	76.2
都市、道路・交通 平均値		53.8	17.3	28.9	75.9
産業、労働	地域経済の活性化	49.9	10.5	39.6	82.5
	観光の振興	54.0	13.3	32.7	80.2
	都市農業や林業の振興	43.2	5.4	51.4	88.8
	就労・雇用環境の改善	41.5	7.5	51.0	84.6
産業、労働 平均値		47.2	9.2	43.7	84.0
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	48.8	9.1	42.1	84.3
	市民協働による行政運営	52.3	5.4	42.3	90.6
	積極的な情報公開	48.5	7.8	43.7	86.1
	効率的な行財政運営	45.3	6.9	47.8	86.7
	都市間の連携	43.7	5.3	51.0	89.2
行政経営 平均値		47.7	6.9	45.4	87.4
全項目平均値		54.3	9.5	36.2	85.3
総合満足度		71.2	10.8	18.0	86.8

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「満足している」及び「満足していない」のみで満足度の割合を算出したもの。

図表6 満足度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表7 満足度（「分からない」、「無回答」を除いた満足している人の割合が高い順）



(2) 市の施策に対する重要度

ア 7分野別の傾向（図表8、図表9）

（ア）重要視している人の割合（「重要」と「やや重要」の合計）が高い分野

- ① 「環境、河川」分野（平均値 85.1%）
- ② 「子育て、福祉、保健・医療」分野（平均値 82.9%）
- ③ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（平均値 81.1%）

（イ）重要視していない人の割合（「あまり重要でない」と「重要でない」の合計）が高い分野

- ① 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野（平均値 6.2%）
- ② 「行政経営」分野（平均値 5.1%）
- ③ 「都市、道路・交通」分野（平均値 4.9%）

イ 37項目別の傾向

（ア）重要視している人の割合が高い項目（図表 10）

- ① 資源とごみの分別の取組（92.4%）
- ② 消防・救急体制の充実（91.2%）
- ③ 災害に強いまちづくり（90.7%）
- ④ 地域医療環境の充実（90.3%）
- ⑤ 環境美化の推進（90.1%）

（イ）重要視している人の割合が低い項目（図表 10）

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり（61.2%）
- ② 多文化共生社会・平和な社会の実現（65.0%）
- ③ あつぎブランドの創造・発信（65.2%）
- ④ 文化芸術活動の推進（66.3%）
- ⑤ 生涯学習活動の推進（67.4%）

（ウ）重要視していない人の割合が高い項目（図表 11）

- ① 文化芸術活動の推進（10.1%）
- ② あつぎブランドの創造・発信（9.9%）
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現（9.7%）
- ④ 観光の振興（9.4%）
- ⑤ 生涯学習活動の推進（8.9%）

（エ）重要視していない人の割合が低い項目（図表 11）

- ① 消防・救急体制の充実（0.5%）
- ② 地域医療環境の充実（0.8%）
- ③ 災害に強いまちづくり（0.9%）
- ④ 学校教育の充実（1.0%）
- ⑤ 安心して安全に暮らせるまちづくり（1.2%）

(オ)「分からない」、「無回答」の割合が高い項目(図表 12、図表 13)

- ① 土地利用による魅力的な拠点づくり(31.7%)
- ② 都市農業や林業の振興(26.5%)
- ③ 都市間の連携(26.0%)
- ④ 多文化共生社会・平和な社会の実現(25.3%)
- ⑤ あつぎブランドの創造・発信(24.9%)

(カ)「分からない」、「無回答」の割合が低い項目(図表 13)

- ① 資源とごみの分別の取組(5.9%)
- ② 消防・救急体制の充実(8.3%)
- ③ 環境美化の推進(8.4%)
- ③ 災害に強いまちづくり(8.4%)
- ⑤ 地域医療環境の充実(8.9%)

(キ)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が高い項目(図表 14)

- ① 消防・救急体制の充実(99.5%)
- ② 地域医療環境の充実(99.2%)
- ③ 災害に強いまちづくり(99.1%)
- ④ 安心して安全に暮らせるまちづくり(98.7%)
- ④ 学校教育の充実(98.7%)

(ク)「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合が低い項目(図表 14)

- ① 文化芸術活動の推進(86.7%)
- ② あつぎブランドの創造・発信(86.8%)
- ③ 多文化共生社会・平和な社会の実現(87.0%)
- ④ 観光の振興(88.4%)
- ④ 生涯学習活動の推進(88.4%)

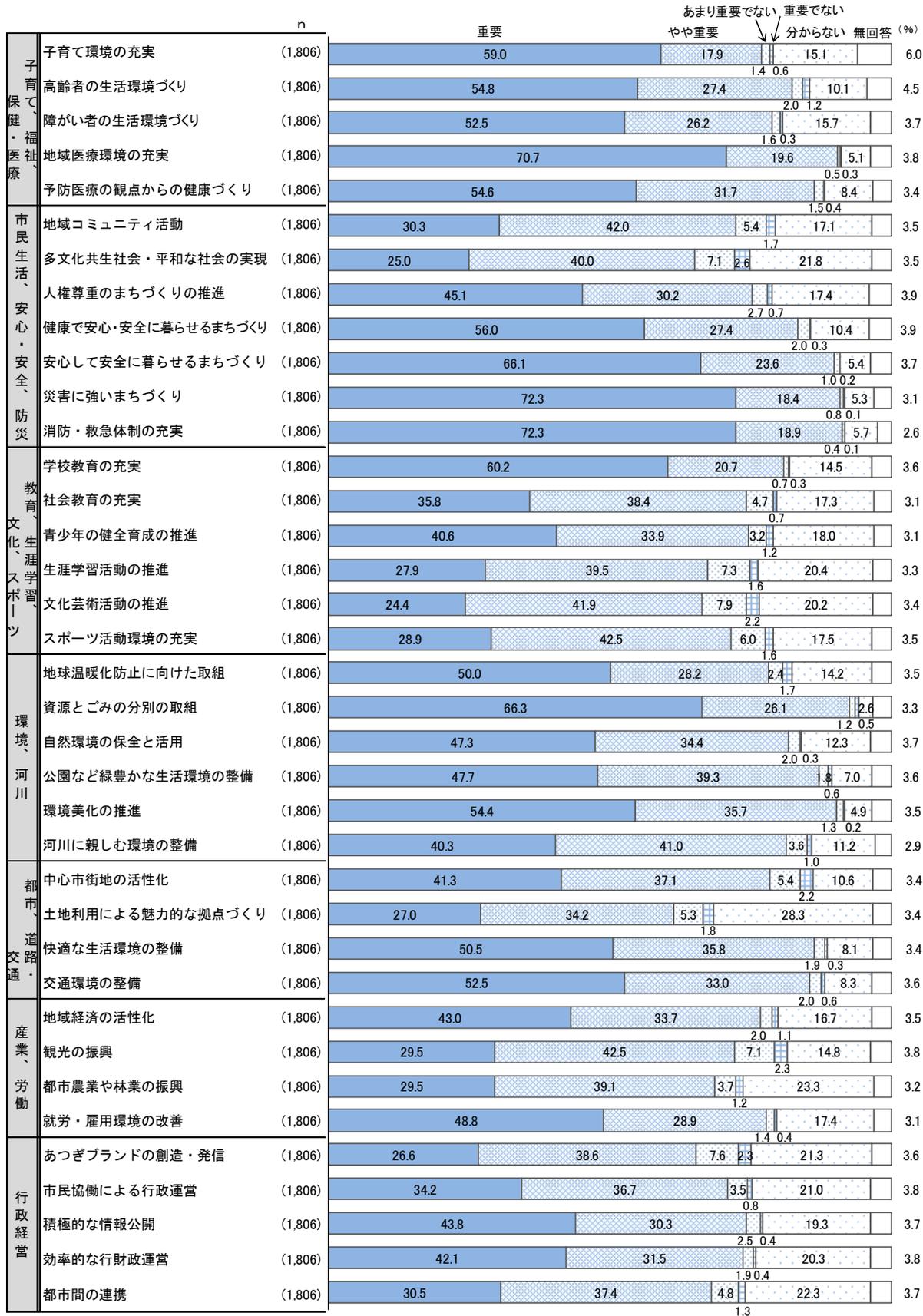
図表8 重要度（分野別・項目別一覧表）

（単位：％）

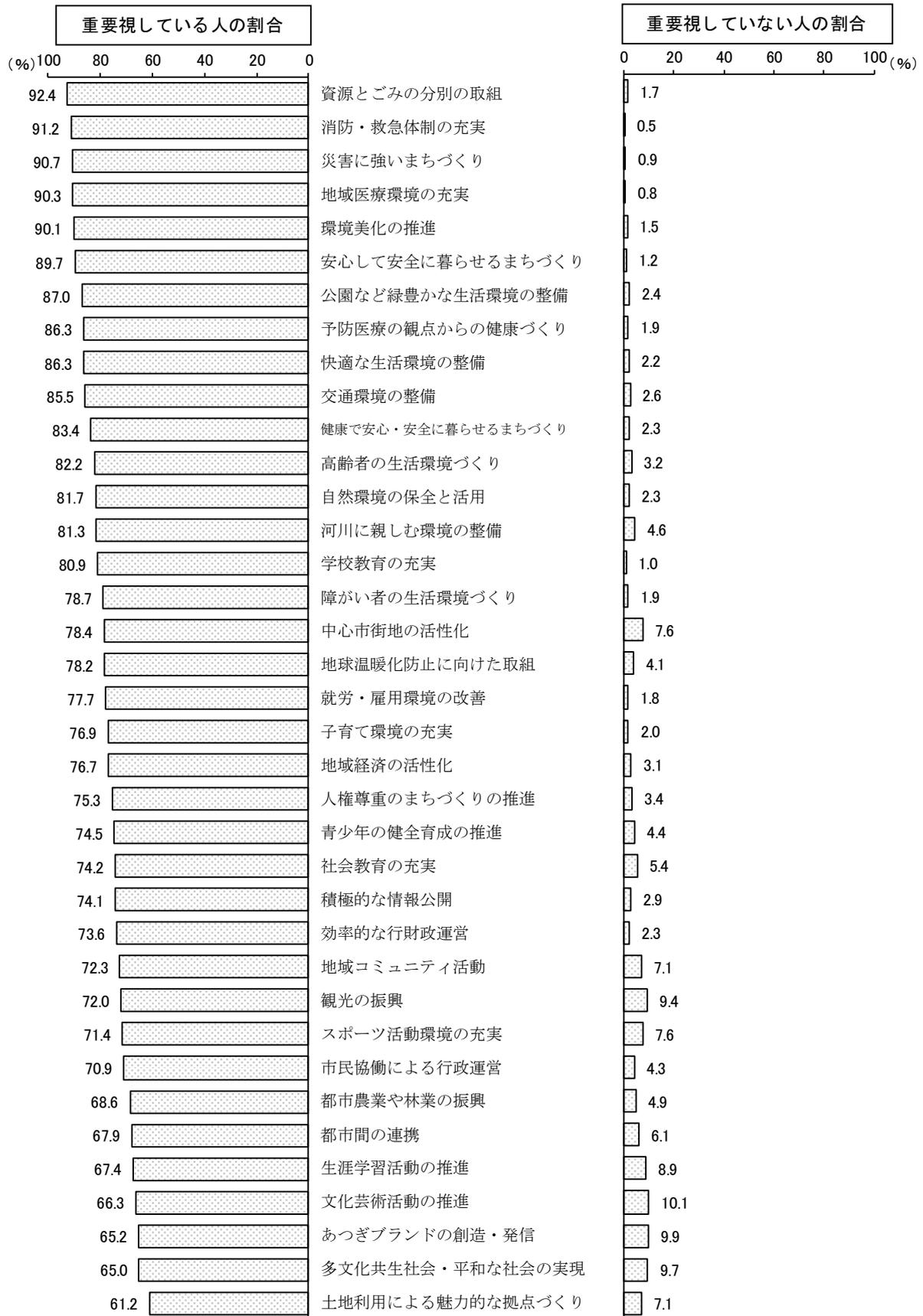
分野	項目	n	重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	分からない	無回答	重要視している	重要視していない	重要度順位
			(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	※1 (A+B)	※2 (C+D)	※3
子育て・保健・福祉・医療	子育て環境の充実	(1,806)	59.0	17.9	1.4	0.6	15.1	6.0	76.9	2.0	20
	高齢者の生活環境づくり	(1,806)	54.8	27.4	2.0	1.2	10.1	4.5	82.2	3.2	12
	障がい者の生活環境づくり	(1,806)	52.5	26.2	1.6	0.3	15.7	3.7	78.7	1.9	16
	地域医療環境の充実	(1,806)	70.7	19.6	0.5	0.3	5.1	3.8	90.3	0.8	4
	予防医療の観点からの健康づくり	(1,806)	54.6	31.7	1.5	0.4	8.4	3.4	86.3	1.9	8
子育て、福祉、保健・医療 平均値			58.3	24.6	1.4	0.6	10.9	4.3	82.9	2.0	②
市民生活・安心・安全・防災	地域コミュニティ活動	(1,806)	30.3	42.0	5.4	1.7	17.1	3.5	72.3	7.1	27
	多文化共生社会・平和な社会の実現	(1,806)	25.0	40.0	7.1	2.6	21.8	3.5	65.0	9.7	36
	人権尊重のまちづくりの推進	(1,806)	45.1	30.2	2.7	0.7	17.4	3.9	75.3	3.4	22
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	(1,806)	56.0	27.4	2.0	0.3	10.4	3.9	83.4	2.3	11
	安心して安全に暮らせるまちづくり	(1,806)	66.1	23.6	1.0	0.2	5.4	3.7	89.7	1.2	6
	災害に強いまちづくり	(1,806)	72.3	18.4	0.8	0.1	5.3	3.1	90.7	0.9	3
消防・救急体制の充実	(1,806)	72.3	18.9	0.4	0.1	5.7	2.6	91.2	0.5	2	
市民生活、安心・安全、防災 平均値			52.4	28.6	2.8	0.8	11.9	3.5	81.1	3.6	③
教育・文化・生涯学習・スポーツ	学校教育の充実	(1,806)	60.2	20.7	0.7	0.3	14.5	3.6	80.9	1.0	15
	社会教育の充実	(1,806)	35.8	38.4	4.7	0.7	17.3	3.1	74.2	5.4	24
	青少年の健全育成の推進	(1,806)	40.6	33.9	3.2	1.2	18.0	3.1	74.5	4.4	23
	生涯学習活動の推進	(1,806)	27.9	39.5	7.3	1.6	20.4	3.3	67.4	8.9	33
	文化芸術活動の推進	(1,806)	24.4	41.9	7.9	2.2	20.2	3.4	66.3	10.1	34
	スポーツ活動環境の充実	(1,806)	28.9	42.5	6.0	1.6	17.5	3.5	71.4	7.6	29
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値			36.3	36.2	5.0	1.3	18.0	3.3	72.5	6.2	⑥
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	(1,806)	50.0	28.2	2.4	1.7	14.2	3.5	78.2	4.1	18
	資源とごみの分別の取組	(1,806)	66.3	26.1	1.2	0.5	2.6	3.3	92.4	1.7	1
	自然環境の保全と活用	(1,806)	47.3	34.4	2.0	0.3	12.3	3.7	81.7	2.3	13
	公園など緑豊かな生活環境の整備	(1,806)	47.7	39.3	1.8	0.6	7.0	3.6	87.0	2.4	7
	環境美化の推進	(1,806)	54.4	35.7	1.3	0.2	4.9	3.5	90.1	1.5	5
河川に親しむ環境の整備	(1,806)	40.3	41.0	3.6	1.0	11.2	2.9	81.3	4.6	14	
環境、河川 平均値			51.0	34.1	2.1	0.7	8.7	3.4	85.1	2.8	①
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	(1,806)	41.3	37.1	5.4	2.2	10.6	3.4	78.4	7.6	17
	土地利用による魅力的な拠点づくり	(1,806)	27.0	34.2	5.3	1.8	28.3	3.4	61.2	7.1	37
	快適な生活環境の整備	(1,806)	50.5	35.8	1.9	0.3	8.1	3.4	86.3	2.2	8
	交通環境の整備	(1,806)	52.5	33.0	2.0	0.6	8.3	3.6	85.5	2.6	10
都市、道路・交通 平均値			42.8	35.0	3.7	1.2	13.8	3.5	77.9	4.9	④
産業、労働	地域経済の活性化	(1,806)	43.0	33.7	2.0	1.1	16.7	3.5	76.7	3.1	21
	観光の振興	(1,806)	29.5	42.5	7.1	2.3	14.8	3.8	72.0	9.4	28
	都市農業や林業の振興	(1,806)	29.5	39.1	3.7	1.2	23.3	3.2	68.6	4.9	31
	就労・雇用環境の改善	(1,806)	48.8	28.9	1.4	0.4	17.4	3.1	77.7	1.8	19
産業、労働 平均値			37.7	36.1	3.6	1.3	18.1	3.4	73.8	4.8	⑤
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	(1,806)	26.6	38.6	7.6	2.3	21.3	3.6	65.2	9.9	35
	市民協働による行政運営	(1,806)	34.2	36.7	3.5	0.8	21.0	3.8	70.9	4.3	30
	積極的な情報公開	(1,806)	43.8	30.3	2.5	0.4	19.3	3.7	74.1	2.9	25
	効率的な行政運営	(1,806)	42.1	31.5	1.9	0.4	20.3	3.8	73.6	2.3	26
	都市間の連携	(1,806)	30.5	37.4	4.8	1.3	22.3	3.7	67.9	6.1	32
行政経営 平均値			35.4	34.9	4.1	1.0	20.8	3.7	70.3	5.1	⑦
平均値			45.5	32.5	3.2	1.0	14.3	3.6	78.0	4.1	-

(※1) 「重要視している人の割合」は、「重要」と「やや重要」の合計を示す。
(※2) 「重要視していない人の割合」は、「あまり重要でない」と「重要でない」の合計を示す。
(※3) 「重要度順位」は、「重要視している人の割合」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
なお、網かけは、「重要度順位」の上位5位までの項目を示す。

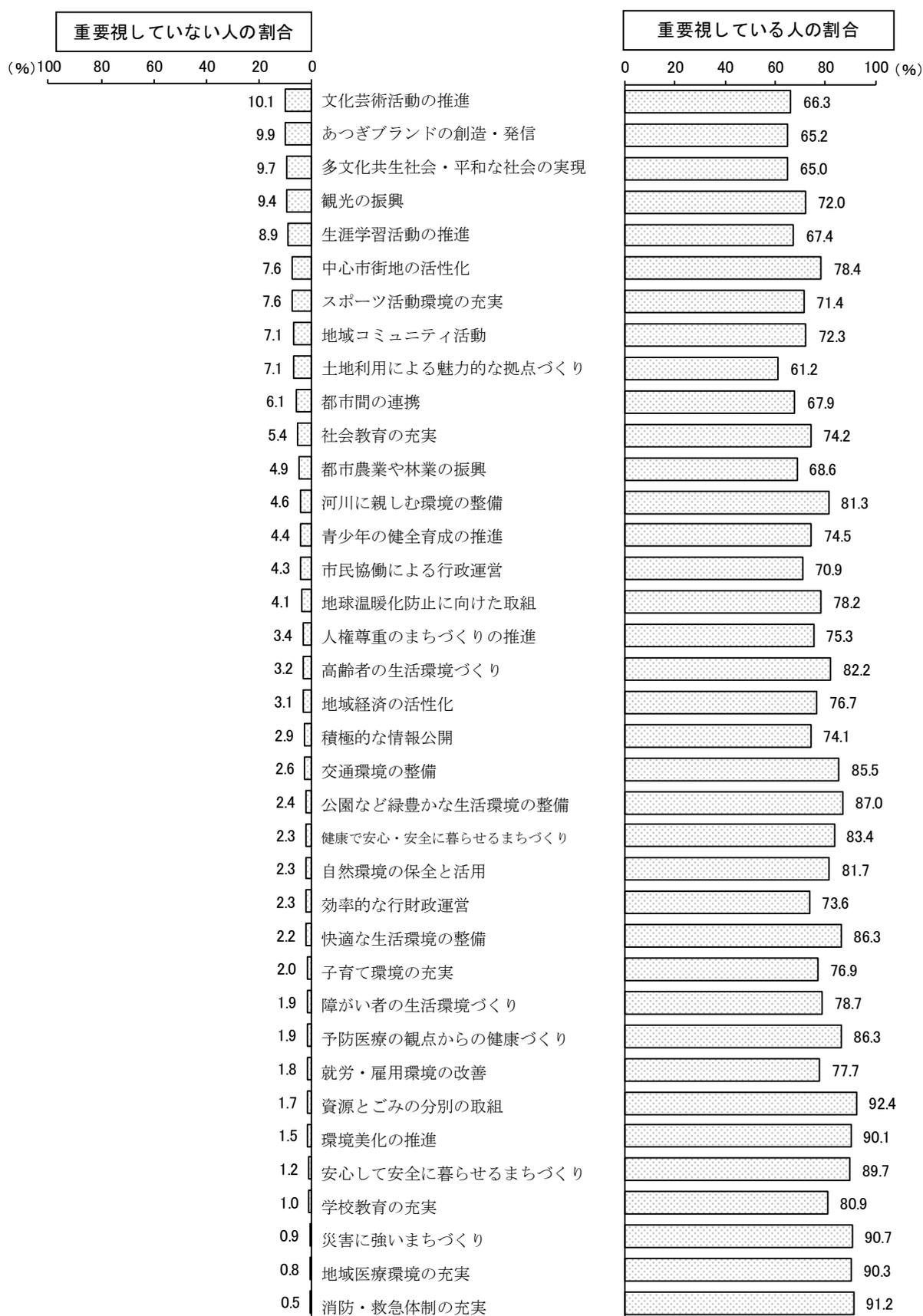
図表9 重要度（グラフ）



図表 10 重要度（重要視している人の割合が高い順）



図表 11 重要度（重要視していない人の割合が高い順）



図表 12 重要度

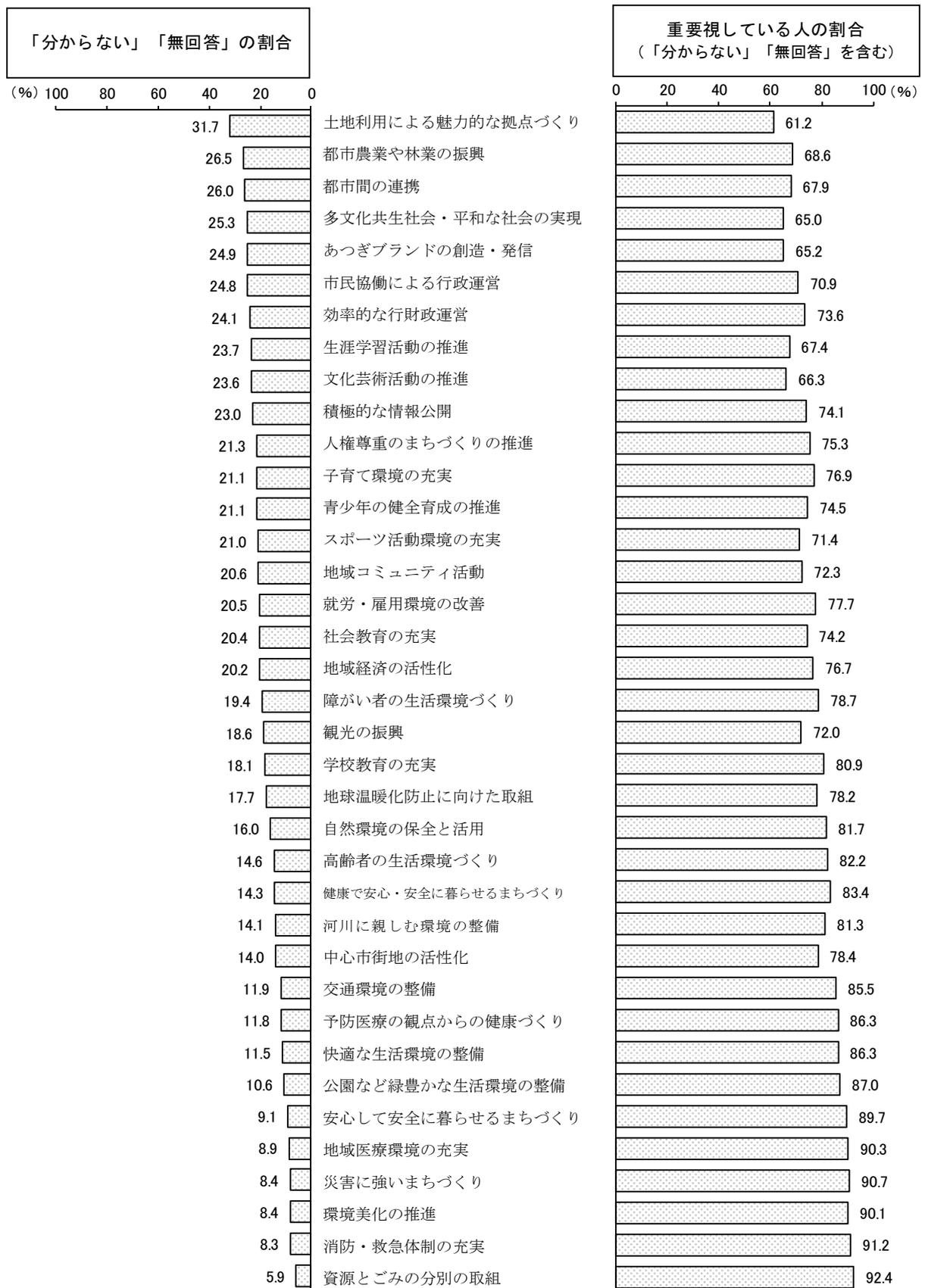
(「分からない」 + 「無回答」及び「分からない」・「無回答」を除いた重要視している人の割合)

(単位：%)

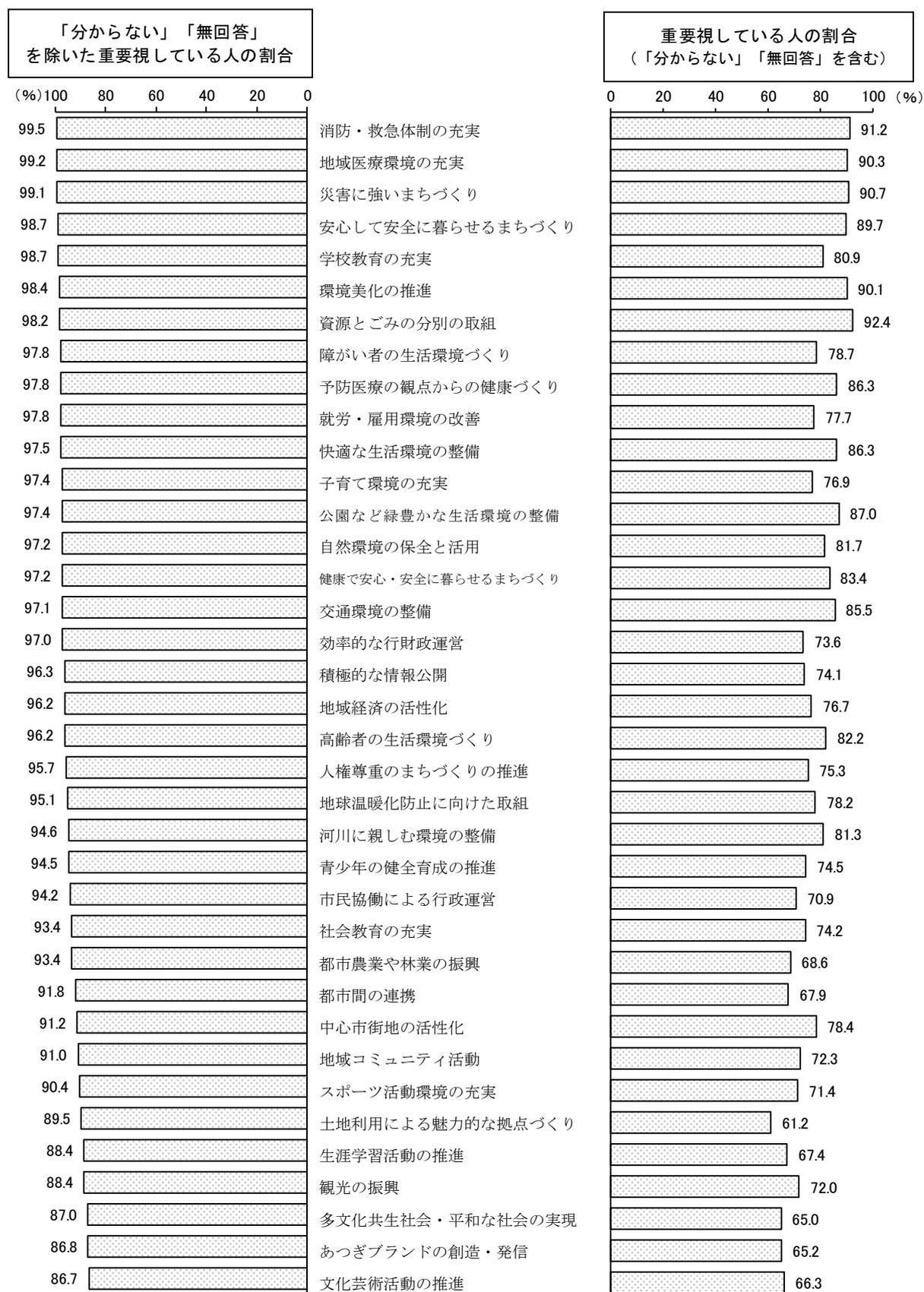
		重要視している	重要視していない	分からない + 無回答	分からない・無回答を 除いた重要度
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	76.9	2.0	21.1	97.4
	高齢者の生活環境づくり	82.2	3.2	14.6	96.2
	障がい者の生活環境づくり	78.7	1.9	19.4	97.8
	地域医療環境の充実	90.3	0.8	8.9	99.2
	予防医療の観点からの健康づくり	86.3	1.9	11.8	97.8
	子育て、福祉、保健・医療 平均値	82.9	2.0	15.2	97.7
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	72.3	7.1	20.6	91.0
	多文化共生社会・平和な社会の実現	65.0	9.7	25.3	87.0
	人権尊重のまちづくりの推進	75.3	3.4	21.3	95.7
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	83.4	2.3	14.3	97.2
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	1.2	9.1	98.7
	災害に強いまちづくり	90.7	0.9	8.4	99.1
	消防・救急体制の充実	91.2	0.5	8.3	99.5
市民生活、安心・安全、防災 平均値	81.1	3.6	15.3	95.5	
文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	80.9	1.0	18.1	98.7
	社会教育の充実	74.2	5.4	20.4	93.4
	青少年の健全育成の推進	74.5	4.4	21.1	94.5
	生涯学習活動の推進	67.4	8.9	23.7	88.4
	文化芸術活動の推進	66.3	10.1	23.6	86.7
	スポーツ活動環境の充実	71.4	7.6	21.0	90.4
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値	72.5	6.2	21.3	92.0	
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	78.2	4.1	17.7	95.1
	資源とごみの分別の取組	92.4	1.7	5.9	98.2
	自然環境の保全と活用	81.7	2.3	16.0	97.2
	公園など緑豊かな生活環境の整備	87.0	2.4	10.6	97.4
	環境美化の推進	90.1	1.5	8.4	98.4
	河川に親しむ環境の整備	81.3	4.6	14.1	94.6
環境、河川 平均値	85.1	2.8	12.1	96.8	
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	78.4	7.6	14.0	91.2
	土地利用による魅力的な拠点づくり	61.2	7.1	31.7	89.5
	快適な生活環境の整備	86.3	2.2	11.5	97.5
	交通環境の整備	85.5	2.6	11.9	97.1
都市、道路・交通 平均値	77.9	4.9	17.3	93.8	
産業、労働	地域経済の活性化	76.7	3.1	20.2	96.2
	観光の振興	72.0	9.4	18.6	88.4
	都市農業や林業の振興	68.6	4.9	26.5	93.4
	就労・雇用環境の改善	77.7	1.8	20.5	97.8
産業、労働 平均値	73.8	4.8	21.5	94.0	
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	65.2	9.9	24.9	86.8
	市民協働による行政運営	70.9	4.3	24.8	94.2
	積極的な情報公開	74.1	2.9	23.0	96.3
	効率的な行財政運営	73.6	2.3	24.1	97.0
	都市間の連携	67.9	6.1	26.0	91.8
行政経営 平均値	70.3	5.1	24.6	93.2	
全項目平均値	78.0	4.1	17.9	94.8	

(注) 満足度調査の回答から、「分からない」及び「無回答」を除き、「重要視している」及び「重要視していない」のみで重要度の割合を算出したもの。

図表 13 重要度（「分からない」、「無回答」の割合が高い順）



図表 14 重要度（「分からない」、「無回答」を除いた重要視している人の割合が高い順）



(3) 満足度と重要度の関係

- 満足度と重要度の関係を分析するため、37 項目の満足度と重要度をスコア化し、それらを基に各項目をAからDに分類する。(図表 15)

分類	満足度	重要度
A	特に高い	特に高い
B	高い	特に高い
C	特に高い	高い
D	高い	高い

- なお、スコア化に当たっては、平均する各項目の条件の差異を考慮に入れ、対応する重み(大小)をつけてから平均する加重平均により、次のとおり計算を行う。

■項目のスコア化

$$\text{満足度} = \frac{\text{「満足」} \times 2 \text{点} + \text{「やや満足」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり満足でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「満足でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

$$\text{重要度} = \frac{\text{「重要」} \times 2 \text{点} + \text{「やや重要」} \times 1 \text{点} + \text{「あまり重要でない」} \times (-1 \text{点}) + \text{「重要でない」} \times (-2 \text{点}) + \text{「分からない」} \times 0 \text{点}}{\text{回答者数} - \text{無回答}}$$

(例)「子育て環境の充実」の満足度に関して、この設問の回答者数は 1,806 人で、そのうち、「満足」が 434 人、「やや満足」が 590 人、「あまり満足でない」が 74 人、「満足でない」が 26 人、「分からない」が 628 人、「無回答」が 54 人であったことから、
計算式は、

$$\frac{(434 \text{人} \times 2 \text{点}) + (590 \text{人} \times 1 \text{点}) + (74 \text{人} \times (-1 \text{点})) + (26 \text{人} \times (-2 \text{点})) + (628 \text{人} \times 0 \text{点})}{1,806 \text{人} - 54 \text{人}}$$

≒0.760 となり、「子育て環境の充実」の満足度のスコアは、0.760 となる。

■各施策の分類

- 上記の方法で算出したスコアを基に、満足度のスコアを横軸、重要度のスコアを縦軸として分布図を作成し、各項目を分類した(図表 15)。
- 2本の補助軸は、満足度及び重要度の全項目の平均値を示したものである。

(4) 項目別ニーズ得点 (図表 16-1)

- ・今後重点的な取組が必要と思われる項目を抽出するため、37 項目についてニーズ得点を求める。
- ・重要度が高く、満足度が低くなるほど高得点となることから得点の高い項目ほど、その施策に対する市民ニーズが相対的に高いと考えることができる。
- ・項目別のニーズ得点は、次のとおりである。この結果を基に、次頁から分野別の特徴をみていく。

・ニーズ得点 = 各項目の【重要度 (加重平均)] × (3 - 【満足度 (加重平均)])

・なお、(3 - 【満足度 (加重平均)]) は満足でない度合いを意味し、ニーズ得点の範囲は-10~10 点となる。

・例: 「子育て環境の充実」のニーズ得点 = 1.419 × (3 - 0.760) = 3.179

図表 16-1 ニーズ得点

分野	項目	令和3年度		令和2年度	
		ニーズ得点	順位	ニーズ得点	順位
子育て、福祉、保健・医療	子育て環境の充実	3.179	15	3.243	12
	高齢者の生活環境づくり	3.407	9	3.467	5
	障がい者の生活環境づくり	3.422	6	3.429	6
	地域医療環境の充実	3.640	3	3.680	3
	予防医療の観点からの健康づくり	3.197	14	3.170	16
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	2.428	28	2.480	27
	多文化共生社会・平和な社会の実現	2.121	35	2.074	35
	人権尊重のまちづくりの推進	3.100	18	3.010	19
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.421	7	3.372	9
	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.749	2	3.809	2
	災害に強いまちづくり	3.881	1	3.983	1
	消防・救急体制の充実	3.415	8	3.375	8
教育、生涯学習、文化、スポーツ	学校教育の充実	3.501	4	3.481	4
	社会教育の充実	2.650	26	2.547	26
	青少年の健全育成の推進	2.888	24	2.731	25
	生涯学習活動の推進	2.170	34	2.083	34
	文化芸術活動の推進	1.969	37	1.885	37
	スポーツ活動環境の充実	2.266	32	2.192	33
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	3.310	13	3.160	17
	資源とごみの分別の取組	3.163	16	3.215	13
	自然環境の保全と活用	3.119	17	2.986	20
	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.894	23	2.775	23
	環境美化の推進	3.331	11	3.278	10
	河川に親しむ環境の整備	2.864	25	2.869	21
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	3.069	19	3.172	15
	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.217	33	2.269	32
	快適な生活環境の整備	3.347	10	3.271	11
	交通環境の整備	3.461	5	3.397	7
産業、労働	地域経済の活性化	2.990	20	2.753	24
	観光の振興	2.330	31	2.467	30
	都市農業や林業の振興	2.409	29	2.470	29
	就労・雇用環境の改善	3.313	12	3.212	14
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	2.071	36	1.979	36
	市民協働による行政運営	2.483	27	2.462	31
	積極的な情報公開	2.974	21	3.070	18
	効率的な行財政運営	2.961	22	2.783	22
	都市間の連携	2.369	30	2.480	27

(注1) 順位は、ニーズ得点の大きい順に第1位~第37位の順位を示す。

(注2) 網かけは、令和3年度順位の上位5位までの項目を示す。

(注3) 太字は、令和3年度ニーズ得点が、令和2年度ニーズ得点と比べて上昇した項目を示す。

ア 「子育て、福祉、保健・医療」分野（図表 16-2）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「地域医療環境の充実」（3.640）であり、「障がい者の生活環境づくり」（3.422）が続いている。
- ・「地域医療環境の充実」のニーズ得点は、37 項目中、3 番目に高い得点となっている。

図表 16-2 ニーズ得点（「子育て、福祉、保健・医療」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	地域医療環境の充実	3.640	3
2	障がい者の生活環境づくり	3.422	6
3	高齢者の生活環境づくり	3.407	9
4	予防医療の観点からの健康づくり	3.197	14
5	子育て環境の充実	3.179	15

イ 「市民生活、安心・安全、防災」分野（図表 16-3）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「災害に強いまちづくり」（3.881）であり、「安心して安全に暮らせるまちづくり」（3.749）が続いている。
- ・「災害に強いまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、最も高い得点となっている。
- ・「安心して安全に暮らせるまちづくり」のニーズ得点は、37 項目中、2 番目に高い得点となっている。
- ・一方、「多文化共生社会・平和な社会の実現」のニーズ得点は、37 項目中 35 番目と、低い得点となっている。

図表 16-3 ニーズ得点（「市民生活、安心・安全、防災」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	災害に強いまちづくり	3.881	1
2	安心して安全に暮らせるまちづくり	3.749	2
3	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	3.421	7
4	消防・救急体制の充実	3.415	8
5	人権尊重のまちづくりの推進	3.100	18
6	地域コミュニティ活動	2.428	28
7	多文化共生社会・平和な社会の実現	2.121	35

ウ 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野（図表 16-4）

- ニーズ得点が最も高いのは、「学校教育の充実」（3.501）であり、「青少年の健全育成の推進」（2.888）が続いている。
- 「生涯学習活動の推進」（2.170）のニーズ得点は、37 項目中 34 番目、「文化芸術活動の推進」（1.969）は、37 項目中、最も低い得点となっている。

図表 16-4 ニーズ得点（「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	学校教育の充実	3.501	4
2	青少年の健全育成の推進	2.888	24
3	社会教育の充実	2.650	26
4	スポーツ活動環境の充実	2.266	32
5	生涯学習活動の推進	2.170	34
6	文化芸術活動の推進	1.969	37

エ 「環境、河川」分野（図表 16-5）

- ニーズ得点が最も高いのは、「環境美化の推進」（3.331）であり、「地球温暖化防止に向けた取組」（3.310）が続いている。

図表 16-5 ニーズ得点（「環境、河川」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	環境美化の推進	3.331	11
2	地球温暖化防止に向けた取組	3.310	13
3	資源とごみの分別の取組	3.163	16
4	自然環境の保全と活用	3.119	17
5	公園など緑豊かな生活環境の整備	2.894	23
6	河川に親しむ環境の整備	2.864	25

オ 「都市、道路・交通」分野（図表 16-6）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「交通環境の整備」（3.461）であり、「快適な生活環境の整備」（3.347）が続いている。
- ・「交通環境の整備」のニーズ得点は、37 項目中、5 番目に高い得点となっている。

図表 16-6 ニーズ得点（「都市、道路・交通」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	交通環境の整備	3.461	5
2	快適な生活環境の整備	3.347	10
3	中心市街地の活性化	3.069	19
4	土地利用による魅力的な拠点づくり	2.217	33

カ 「産業、労働」分野（図表 16-7）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「就労・雇用環境の改善」（3.313）であり、「地域経済の活性化」（2.990）が続いている。

図表 16-7 ニーズ得点（「産業、労働」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	就労・雇用環境の改善	3.313	12
2	地域経済の活性化	2.990	20
3	都市農業や林業の振興	2.409	29
4	観光の振興	2.330	31

キ 「行政経営」分野（図表 16-8）

- ・ニーズ得点が最も高いのは、「積極的な情報公開」（2.974）であり、「効率的な行財政運営」（2.961）が続いている。
- ・「あつぎブランドの創造・発信」（2.071）は、37 項目中 36 番目と、低い得点となっている。

図表 16-8 ニーズ得点（「行政経営」分野）

分野別 順位	項 目	ニーズ得点	全体 順位
1	積極的な情報公開	2.974	21
2	効率的な行財政運営	2.961	22
3	市民協働による行政運営	2.483	27
4	都市間の連携	2.369	30
5	あつぎブランドの創造・発信	2.071	36

(5) 前年度調査との比較

ア 満足度の比較

(ア) 回答者全体の満足度の比較 (図表 17)

・前年度調査と比較すると、37 項目中 32 項目において、満足している人の割合(「満足」と「やや満足」の合計)が上昇し、5 項目が低下した。

・前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した主な項目

- ① 地域経済の活性化 (+5.0 ポイント)
- ② 高齢者の生活環境づくり (+4.1 ポイント)
- ③ 子育て環境の充実 (+4.0 ポイント)
- ③ 安心して安全に暮らせるまちづくり (+4.0 ポイント)
- ⑤ 効率的な行財政運営 (+3.4 ポイント)

・前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した主な項目

- ① 観光の振興 (-7.2 ポイント)
- ② 生涯学習活動の推進 (-2.2 ポイント)
- ② スポーツ活動環境の充実 (-2.2 ポイント)
- ④ 地球温暖化防止に向けた取組 (-1.3 ポイント)
- ④ 都市間の連携 (-1.3 ポイント)

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合の比較 (図表 18)

・前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合と比較すると、37 項目中 22 項目が上昇し、14 項目が低下した。(1 項目は±0.0 ポイント)

・回答者全体の満足度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、マイナスとなる項目

- ① 多文化共生社会・平和な社会の実現
「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.9 ポイント)
「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.3 ポイント)
- ② 人権尊重のまちづくりの推進
「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+1.1 ポイント)
「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.1 ポイント)
- ③ 消防・救急体制の充実
「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.8 ポイント)
「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.4 ポイント)
- ④ 公園など緑豊かな生活環境の整備
「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.2 ポイント)
「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-1.3 ポイント)
- ⑤ 河川に親しむ環境の整備
「分からない」、「無回答」を含めた結果 (+0.6 ポイント)
「分からない」、「無回答」を除いた結果 (-0.2 ポイント)

- ⑥ 快適な生活環境の整備
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+2.5 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-1.2 ポイント）
- ⑦ 交通環境の整備
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+2.7 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.9 ポイント）
- ⑧ 地域経済の活性化
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+5.0 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-2.6 ポイント）
- ⑨ 就労・雇用環境の改善
 - 「分からない」、「無回答」を含めた結果（+1.5 ポイント）
 - 「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.4 ポイント）

- ・回答者全体の満足度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、満足している人の割合では、プラスとなる項目
 - ➡令和3年度調査では、該当する項目はなし

(ウ) 継続調査のみの満足度の比較（図表 19）

- ・37項目全体を前年度調査と比較すると、満足している人の割合（「満足」と「やや満足」の合計）が14項目上昇し、22項目が低下した。（1項目は±0.0ポイント）
- ・前年度調査と比較し、満足している人の割合が上昇した主な項目
 - ① 災害に強いまちづくり（+4.9ポイント）
 - ② 地域医療環境の充実（+4.3ポイント）
 - ② 地域経済の活性化（+4.3ポイント）
 - ④ 子育て環境の充実（+3.8ポイント）
 - ⑤ 公園など緑豊かな生活環境の整備（+2.8ポイント）
- ・前年度調査と比較し、満足している人の割合が低下した主な項目
 - ① 都市間の連携（-8.2ポイント）
 - ② 地球温暖化防止に向けた取組（-7.2ポイント）
 - ③ 生涯学習活動の推進（-6.8ポイント）
 - ④ 文化芸術活動の推進（-5.5ポイント）
 - ⑤ スポーツ活動環境の充実（-5.4ポイント）

図表 17 満足度（全体調査の前年度との比較）（n=1,806）

分野	項目	令和3年度 満足度(%)	令和2年度 満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	56.7	52.7	4.0	3
	高齢者の生活環境づくり	57.2	53.1	4.1	2
	障がい者の生活環境づくり	44.3	42.8	1.5	15
	地域医療環境の充実	72.6	69.5	3.1	6
	予防医療の観点からの健康づくり	66.6	65.5	1.1	21
子育て、福祉、保健・医療 平均値		59.5	56.7	2.8	①
市民生活、 安心・安全・ 防災	地域コミュニティ活動	50.8	49.9	0.9	24
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.5	39.6	0.9	24
	人権尊重のまちづくりの推進	42.2	41.1	1.1	21
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.1	55.7	1.4	17
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.9	62.9	4.0	3
	災害に強いまちづくり	65.1	62.0	3.1	6
	消防・救急体制の充実	71.2	70.4	0.8	26
市民生活、安心・安全、防災 平均値		56.3	54.5	1.8	②
教育、生涯学習、 文化、スポーツ	学校教育の充実	49.4	47.7	1.7	13
	社会教育の充実	48.2	47.8	0.4	29
	青少年の健全育成の推進	43.2	42.7	0.5	28
	生涯学習活動の推進	46.4	48.6	-2.2	35
	文化芸術活動の推進	51.1	50.8	0.3	30
	スポーツ活動環境の充実	53.6	55.8	-2.2	35
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		48.7	48.9	-0.2	⑦
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	42.9	44.2	-1.3	33
	資源とごみの分別の取組	81.9	78.8	3.1	6
	自然環境の保全と活用	55.4	54.0	1.4	17
	公園など緑豊かな生活環境の整備	72.8	72.6	0.2	31
	環境美化の推進	72.6	71.0	1.6	14
	河川に親しむ環境の整備	58.5	57.9	0.6	27
環境、河川 平均値		64.0	63.1	0.9	⑤
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	53.3	52.0	1.3	19
	土地利用による魅力的な拠点づくり	37.5	37.3	0.2	31
	快適な生活環境の整備	63.3	60.8	2.5	11
	交通環境の整備	61.2	58.5	2.7	10
都市、道路・交通 平均値		53.8	52.2	1.6	③
産業、 労働	地域経済の活性化	49.9	44.9	5.0	1
	観光の振興	54.0	61.2	-7.2	37
	都市農業や林業の振興	43.2	40.9	2.3	12
	就労・雇用環境の改善	41.5	40.0	1.5	15
産業、労働 平均値		47.2	46.8	0.4	⑥
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	48.8	47.5	1.3	19
	市民協働による行政運営	52.3	51.2	1.1	21
	積極的な情報公開	48.5	45.7	2.8	9
	効率的な行財政運営	45.3	41.9	3.4	5
	都市間の連携	43.7	45.0	-1.3	33
行政経営 平均値		47.7	46.3	1.4	④
全項目平均値		54.3	53.1	1.2	-
総合満足度		71.2	67.4	3.8	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 18 満足度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）

分野	項目	R3 満足度 (%)	R2 満足度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回答」 を除いた満足度		
					R3 実績値 (%)	R2 実績値 (%)	前年度 比較	R3 実績値 (%)	R2 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、保健・福祉・医療	子育て環境の充実	56.7	52.7	4.0	37.8	41.0	-3.2	91.1	89.3	1.8
	高齢者の生活環境づくり	57.2	53.1	4.1	29.3	31.6	-2.3	80.9	77.6	3.3
	障がい者の生活環境づくり	44.3	42.8	1.5	47.4	47.3	0.1	84.2	81.2	3.0
	地域医療環境の充実	72.6	69.5	3.1	16.3	17.0	-0.7	86.7	83.7	3.0
	予防医療の観点からの健康づくり	66.6	65.5	1.1	25.5	25.9	-0.4	89.3	88.4	0.9
子育て、福祉、保健・医療 平均値		59.5	56.7	2.8	31.3	32.6	-1.3	86.4	84.0	2.4
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	50.8	49.9	0.9	38.9	40.0	-1.1	83.2	83.2	0.0
	多文化共生社会・平和な社会の実現	40.5	39.6	0.9	50.3	51.6	-1.3	81.6	81.9	-0.3
	人権尊重のまちづくりの推進	42.2	41.1	1.1	51.3	52.6	-1.3	86.7	86.8	-0.1
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	57.1	55.7	1.4	32.7	32.8	-0.1	84.8	82.8	2.0
	安心して安全に暮らせるまちづくり	66.9	62.9	4.0	18.9	19.6	-0.7	82.6	78.3	4.3
	災害に強いまちづくり	65.1	62.0	3.1	23.3	23.3	0.0	84.9	80.8	4.1
	消防・救急体制の充実	71.2	70.4	0.8	25.7	26.9	-1.2	95.9	96.3	-0.4
市民生活、安心・安全、防災 平均値		56.3	54.5	1.8	34.4	35.3	-0.9	85.7	84.3	1.4
教育、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	49.4	47.7	1.7	43.9	44.8	-0.9	88.1	86.3	1.8
	社会教育の充実	48.2	47.8	0.4	45.9	45.6	0.3	88.9	88.0	0.9
	青少年の健全育成の推進	43.2	42.7	0.5	50.0	50.5	-0.5	86.3	86.2	0.1
	生涯学習活動の推進	46.4	48.6	-2.2	47.7	46.0	1.7	88.8	90.0	-1.2
	文化芸術活動の推進	51.1	50.8	0.3	42.8	42.8	0.0	89.2	88.9	0.3
	スポーツ活動環境の充実	53.6	55.8	-2.2	39.5	37.0	2.5	88.6	88.7	-0.1
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		48.7	48.9	-0.2	45.0	44.5	0.5	88.3	88.0	0.3
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	42.9	44.2	-1.3	47.6	47.1	0.5	81.8	83.5	-1.7
	資源とごみの分別の取組	81.9	78.8	3.1	9.3	12.1	-2.8	90.3	89.6	0.7
	自然環境の保全と活用	55.4	54.0	1.4	38.0	39.3	-1.3	89.2	89.1	0.1
	公園など緑豊かな生活環境の整備	72.8	72.6	0.2	16.4	17.9	-1.5	87.1	88.4	-1.3
	環境美化の推進	72.6	71.0	1.6	14.1	15.0	-0.9	84.6	83.6	1.0
	河川に親しむ環境の整備	58.5	57.9	0.6	30.7	31.5	-0.8	84.4	84.6	-0.2
環境、河川 平均値		64.0	63.1	0.9	26.0	27.2	-1.2	86.2	86.5	-0.3
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	53.3	52.0	1.3	21.0	21.8	-0.8	67.6	66.4	1.2
	土地利用による魅力的な拠点づくり	37.5	37.3	0.2	51.4	50.4	1.0	77.1	75.3	1.8
	快適な生活環境の整備	63.3	60.8	2.5	23.4	27.6	-4.2	82.7	83.9	-1.2
	交通環境の整備	61.2	58.5	2.7	19.6	24.1	-4.5	76.2	77.1	-0.9
都市、道路・交通 平均値		53.8	52.2	1.6	28.9	31.0	-2.1	75.9	75.7	0.2
産業、労働	地域経済の活性化	49.9	44.9	5.0	39.6	47.3	-7.7	82.5	85.1	-2.6
	観光の振興	54.0	61.2	-7.2	32.7	26.5	6.2	80.2	83.2	-3.0
	都市農業や林業の振興	43.2	40.9	2.3	51.4	53.8	-2.4	88.8	88.6	0.2
	就労・雇用環境の改善	41.5	40.0	1.5	51.0	53.0	-2.0	84.6	85.0	-0.4
産業、労働 平均値		47.2	46.8	0.4	43.7	45.2	-1.5	84.0	85.5	-1.5
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	48.8	47.5	1.3	42.1	42.8	-0.7	84.3	83.1	1.2
	市民協働による行政運営	52.3	51.2	1.1	42.3	43.3	-1.0	90.6	90.3	0.3
	積極的な情報公開	48.5	45.7	2.8	43.7	46.7	-3.0	86.1	85.8	0.3
	効率的な行財政運営	45.3	41.9	3.4	47.8	49.7	-1.9	86.7	83.3	3.4
	都市間の連携	43.7	45.0	-1.3	51.0	50.3	0.7	89.2	90.5	-1.3
行政経営 平均値		47.7	46.3	1.4	45.4	46.6	-1.2	87.4	86.6	0.8
全項目平均値		54.3	53.1	1.2	36.2	37.2	-1.0	85.3	84.7	0.6
総合満足度		71.2	67.4	3.8	18.0	20.6	-2.6	86.8	84.9	1.9

図表 19 満足度（継続調査の前年度との比較）（n=346）

分野	項目	令和3年度 満足度(%)	令和2年度 満足度(%)	前年度比較	比較順位 ※1
子育て、 保健・福祉、 医療	子育て環境の充実	66.7	62.9	3.8	4
	高齢者の生活環境づくり	67.4	64.7	2.7	6
	障がい者の生活環境づくり	52.9	51.8	1.1	8
	地域医療環境の充実	78.6	74.3	4.3	2
	予防医療の観点からの健康づくり	74.9	72.4	2.5	7
子育て、福祉、保健・医療 平均値		68.1	65.2	2.9	①
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	61.9	62.1	-0.2	16
	多文化共生社会・平和な社会の実現	44.5	47.3	-2.8	24
	人権尊重のまちづくりの推進	50.9	53.3	-2.4	22
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	61.6	63.9	-2.3	21
	安心して安全に暮らせるまちづくり	68.2	67.4	0.8	9
	災害に強いまちづくり	69.9	65.0	4.9	1
	消防・救急体制の充実	76.3	78.0	-1.7	19
市民生活、安心・安全、防災 平均値		61.9	62.4	-0.5	②
教育、 文化、 生涯学習、 スポーツ	学校教育の充実	57.8	57.3	0.5	11
	社会教育の充実	53.5	58.0	-4.5	30
	青少年の健全育成の推進	50.0	52.6	-2.6	23
	生涯学習活動の推進	53.4	60.2	-6.8	35
	文化芸術活動の推進	55.2	60.7	-5.5	34
	スポーツ活動環境の充実	60.4	65.8	-5.4	33
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		55.1	59.1	-4.0	⑥
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	47.1	54.3	-7.2	36
	資源とごみの分別の取組	80.6	81.7	-1.1	18
	自然環境の保全と活用	60.1	65.3	-5.2	32
	公園など緑豊かな生活環境の整備	76.6	73.8	2.8	5
	環境美化の推進	72.8	72.7	0.1	13
河川に親しむ環境の整備	63.3	62.6	0.7	10	
環境、河川 平均値		66.8	68.4	-1.6	④
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	56.1	56.0	0.1	13
	土地利用による魅力的な拠点づくり	42.2	46.4	-4.2	27
	快適な生活環境の整備	65.1	67.1	-2.0	20
	交通環境の整備	66.8	67.1	-0.3	17
都市、道路・交通 平均値		57.6	59.2	-1.6	④
産業、 労働	地域経済の活性化	56.3	52.0	4.3	2
	観光の振興	59.0	62.9	-3.9	25
	都市農業や林業の振興	49.1	49.1	0.0	15
	就労・雇用環境の改善	44.8	48.8	-4.0	26
産業、労働 平均値		52.3	53.2	-0.9	③
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	49.7	54.4	-4.7	31
	市民協働による行政運営	58.1	62.3	-4.2	27
	積極的な情報公開	56.7	56.3	0.4	12
	効率的な行財政運営	49.7	54.1	-4.4	29
	都市間の連携	48.8	57.0	-8.2	37
行政経営 平均値		52.6	56.8	-4.2	⑦
全項目平均値		59.6	61.1	-1.5	-
総合満足度		78.9	72.2	6.7	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

イ 重要度の比較

(ア) 回答者全体の重要度の比較 (図表 20)

- ・前年度調査と比較すると、37 項目中 35 項目において、重要視している人の割合（「重要」と「やや重要」の合計）が上昇し、2項目が低下した。

- ・前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した主な項目

- ① 地域経済の活性化（+7.5 ポイント）
- ② 効率的な行財政運営（+5.0 ポイント）
- ③ 快適な生活環境の整備（+3.9 ポイント）
- ④ 社会教育の充実（+3.7 ポイント）
- ⑤ 学校教育の充実（+3.5 ポイント）
- ⑤ 就労・雇用環境の改善（+3.5 ポイント）

- ・前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目

- ① 観光の振興（-3.2 ポイント）
- ② 都市間の連携（-1.1 ポイント）

(イ) 「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合の比較 (図表 21)

- ・前年度調査の「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合と比較すると、37 項目中 31 項目が上昇し、6項目が低下した。

- ・回答者全体の重要度は前年度比プラスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、マイナスとなる項目

- ① 障がい者の生活環境づくり
「分からない」、「無回答」を含めた結果（+1.0 ポイント）
「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.3 ポイント）
- ② 消防・救急体制の充実
「分からない」、「無回答」を含めた結果（+2.8 ポイント）
「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.1 ポイント）
- ③ 河川に親しむ環境の整備
「分からない」、「無回答」を含めた結果（+2.6 ポイント）
「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.1 ポイント）
- ④ 中心市街地の活性化
「分からない」、「無回答」を含めた結果（+0.9 ポイント）
「分からない」、「無回答」を除いた結果（-0.6 ポイント）

- ・回答者全体の重要度は前年度比マイナスであったが、「分からない」、「無回答」を除いた、重要視している人の割合では、プラスとなる項目

→令和3年度調査では、該当する項目はなし

(ウ) 継続調査のみの重要度の比較 (図表 22)

- 37 項目全体を前年度調査と比較すると、重要視している人の割合（「重要」と「やや重要」の合計）が 15 項目上昇し、22 項目が低下した。

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が上昇した項目
 - ① 資源とごみの分別の取組（+3.8 ポイント）
 - ② 効率的な行財政運営（+3.0 ポイント）
 - ③ 地域経済の活性化（+2.9 ポイント）
 - ④ 地球温暖化防止に向けた取組（+2.8 ポイント）
 - ⑤ 災害に強いまちづくり（+2.7 ポイント）

- 前年度調査と比較し、重要視している人の割合が低下した項目
 - ① 土地利用による魅力的な拠点づくり（-7.8 ポイント）
 - ② 観光の振興（-5.0 ポイント）
 - ③ 生涯学習活動の推進（-4.5 ポイント）
 - ④ 市民協働による行政運営（-4.2 ポイント）
 - ⑤ 都市農業や林業の振興（-4.1 ポイント）

図表 20 重要度（全体調査の前年度との比較）（n=1,806）

分野	項目	令和3年度 重要度(%)	令和2年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位※1
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	76.9	74.1	2.8	10
	高齢者の生活環境づくり	82.2	80.5	1.7	24
	障がい者の生活環境づくり	78.7	77.7	1.0	28
	地域医療環境の充実	90.3	87.2	3.1	8
	予防医療の観点からの健康づくり	86.3	83.7	2.6	14
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.9	80.6	2.3	③
市民生活、 安心・安全、 防災	地域コミュニティ活動	72.3	71.7	0.6	31
	多文化共生社会・平和な社会の実現	65.0	63.1	1.9	20
	人権尊重のまちづくりの推進	75.3	73.4	1.9	20
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	83.4	81.5	1.9	20
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	87.4	2.3	18
	災害に強いまちづくり	90.7	88.0	2.7	12
市民生活、安心・安全、防災 平均値		81.1	79.1	2.0	⑤
教育、 文化、生涯学 習、スポーツ	学校教育の充実	80.9	77.4	3.5	5
	社会教育の充実	74.2	70.5	3.7	4
	青少年の健全育成の推進	74.5	71.2	3.3	7
	生涯学習活動の推進	67.4	66.2	1.2	27
	文化芸術活動の推進	66.3	64.0	2.3	18
	スポーツ活動環境の充実	71.4	70.4	1.0	28
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		72.5	70.0	2.5	①
環境、 河川	地球温暖化防止に向けた取組	78.2	75.7	2.5	16
	資源とごみの分別の取組	92.4	89.7	2.7	12
	自然環境の保全と活用	81.7	80.0	1.7	24
	公園など緑豊かな生活環境の整備	87.0	84.0	3.0	9
	環境美化の推進	90.1	87.7	2.4	17
環境、河川 平均値		85.1	82.6	2.5	①
都市、 道路・ 交通	中心市街地の活性化	78.4	77.5	0.9	30
	土地利用による魅力的な拠点づくり	61.2	60.6	0.6	31
	快適な生活環境の整備	86.3	82.4	3.9	3
	交通環境の整備	85.5	83.7	1.8	23
都市、道路・交通 平均値		77.9	76.1	1.8	⑥
産業、 労働	地域経済の活性化	76.7	69.2	7.5	1
	観光の振興	72.0	75.2	-3.2	37
	都市農業や林業の振興	68.6	68.1	0.5	34
	就労・雇用環境の改善	77.7	74.2	3.5	5
産業、労働 平均値		73.8	71.7	2.1	④
行政経 営	あつぎブランドの創造・発信	65.2	63.5	1.7	24
	市民協働による行政運営	70.9	70.3	0.6	31
	積極的な情報公開	74.1	73.7	0.4	35
	効率的な行財政運営	73.6	68.6	5.0	2
	都市間の連携	67.9	69.0	-1.1	36
行政経営 平均値		70.3	69.0	1.3	⑦
全項目平均値		78.0	75.9	2.1	-

(※1) 「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

図表 21 重要度（前年度との比較 「分からない」、「無回答」を除く）

分野	項目	R3 重要度 (%)	R2 重要度 (%)	前年度 比較	「分からない」 「無回答」合計			「分からない」「無回 答」を除いた重要度		
					R3 実績値 (%)	R2 実績値 (%)	前年度 比較	R3 実績値 (%)	R2 実績値 (%)	前年度 比較
子育て、 保健・福祉・ 医療	子育て環境の充実	76.9	74.1	2.8	21.1	23.7	-2.6	97.4	97.1	0.3
	高齢者の生活環境づくり	82.2	80.5	1.7	14.6	16.1	-1.5	96.2	96.1	0.1
	障がい者の生活環境づくり	78.7	77.7	1.0	19.4	20.8	-1.4	97.8	98.1	-0.3
	地域医療環境の充実	90.3	87.2	3.1	8.9	11.5	-2.6	99.2	98.6	0.6
	予防医療の観点からの健康づくり	86.3	83.7	2.6	11.8	14.1	-2.3	97.8	97.4	0.4
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.9	80.6	2.3	15.2	17.2	-2.0	97.7	97.5	0.2
市民生活、 安心・安全・ 防災	地域コミュニティ活動	72.3	71.7	0.6	20.6	21.0	-0.4	91.0	90.8	0.2
	多文化共生社会・平和な社会の実現	65.0	63.1	1.9	25.3	27.1	-1.8	87.0	86.7	0.3
	人権尊重のまちづくりの推進	75.3	73.4	1.9	21.3	23.1	-1.8	95.7	95.4	0.3
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	83.4	81.5	1.9	14.3	16.0	-1.7	97.2	97.0	0.2
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	87.4	2.3	9.1	11.1	-2.0	98.7	98.4	0.3
	災害に強いまちづくり	90.7	88.0	2.7	8.4	11.1	-2.7	99.1	98.9	0.2
	消防・救急体制の充実	91.2	88.4	2.8	8.3	11.2	-2.9	99.5	99.6	-0.1
市民生活、安心・安全、防災 平均値		81.1	79.1	2.0	15.3	17.2	-1.9	95.5	95.3	0.2
教育、生涯学 習、スポー ツ	学校教育の充実	80.9	77.4	3.5	18.1	21.2	-3.1	98.7	98.2	0.5
	社会教育の充実	74.2	70.5	3.7	20.4	23.7	-3.3	93.4	92.4	1.0
	青少年の健全育成の推進	74.5	71.2	3.3	21.1	23.9	-2.8	94.5	93.5	1.0
	生涯学習活動の推進	67.4	66.2	1.2	23.7	25.1	-1.4	88.4	88.3	0.1
	文化芸術活動の推進	66.3	64.0	2.3	23.6	25.9	-2.3	86.7	86.3	0.4
	スポーツ活動環境の充実	71.4	70.4	1.0	21.0	21.6	-0.6	90.4	89.9	0.5
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		72.5	70.0	2.5	21.3	23.6	-2.3	92.0	91.4	0.6
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	78.2	75.7	2.5	17.7	19.8	-2.1	95.1	94.4	0.7
	資源とごみの分別の取組	92.4	89.7	2.7	5.9	8.4	-2.5	98.2	97.9	0.3
	自然環境の保全と活用	81.7	80.0	1.7	16.0	16.9	-0.9	97.2	96.2	1.0
	公園など緑豊かな生活環境の整備	87.0	84.0	3.0	10.6	12.3	-1.7	97.4	95.7	1.7
	環境美化の推進	90.1	87.7	2.4	8.4	9.8	-1.4	98.4	97.2	1.2
	河川に親しむ環境の整備	81.3	78.7	2.6	14.1	16.9	-2.8	94.6	94.7	-0.1
環境、河川 平均値		85.1	82.6	2.5	12.1	14.0	-1.9	96.8	96.0	0.8
都市、道路・ 交通	中心市街地の活性化	78.4	77.5	0.9	14.0	15.6	-1.6	91.2	91.8	-0.6
	土地利用による魅力的な拠点づくり	61.2	60.6	0.6	31.7	31.5	0.2	89.5	88.6	0.9
	快適な生活環境の整備	86.3	82.4	3.9	11.5	15.4	-3.9	97.5	97.4	0.1
	交通環境の整備	85.5	83.7	1.8	11.9	13.5	-1.6	97.1	96.8	0.3
都市、道路・交通 平均値		77.9	76.1	1.8	17.3	19.0	-1.7	93.8	93.7	0.1
産業、 労働	地域経済の活性化	76.7	69.2	7.5	20.2	27.6	-7.4	96.2	95.6	0.6
	観光の振興	72.0	75.2	-3.2	18.6	16.9	1.7	88.4	90.5	-2.1
	都市農業や林業の振興	68.6	68.1	0.5	26.5	26.9	-0.4	93.4	93.2	0.2
	就労・雇用環境の改善	77.7	74.2	3.5	20.5	23.9	-3.4	97.8	97.6	0.2
産業、労働 平均値		73.8	71.7	2.1	21.5	23.8	-2.3	94.0	94.2	-0.2
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	65.2	63.5	1.7	24.9	25.5	-0.6	86.8	85.2	1.6
	市民協働による行政運営	70.9	70.3	0.6	24.8	24.3	0.5	94.2	92.8	1.4
	積極的な情報公開	74.1	73.7	0.4	23.0	22.8	0.2	96.3	95.5	0.8
	効率的な行財政運営	73.6	68.6	5.0	24.1	27.6	-3.5	97.0	94.7	2.3
	都市間の連携	67.9	69.0	-1.1	26.0	24.9	1.1	91.8	91.9	-0.1
行政経営 平均値		70.3	69.0	1.3	24.6	25.0	-0.5	93.2	92.0	1.2
全項目平均値		78.0	75.9	2.1	17.9	19.7	-1.8	94.8	94.3	0.5

図表 22 重要度（継続調査の前年度との比較）（n=346）

分野	項目	令和3年度 重要度(%)	令和2年度 重要度(%)	前年度比較	比較順位※1
保健・福祉・医療	子育て環境の充実	76.9	77.5	-0.6	17
	高齢者の生活環境づくり	82.2	83.0	-0.8	19
	障がい者の生活環境づくり	78.7	80.4	-1.7	26
	地域医療環境の充実	90.3	88.6	1.7	7
	予防医療の観点からの健康づくり	86.3	85.2	1.1	11
子育て、福祉、保健・医療 平均値		82.9	82.9	0.0	③
市民生活、安心・安全、防災	地域コミュニティ活動	72.3	75.4	-3.1	32
	多文化共生社会・平和な社会の実現	65.0	65.8	-0.8	19
	人権尊重のまちづくりの推進	75.3	75.9	-0.6	17
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	83.4	82.8	0.6	14
	安心して安全に暮らせるまちづくり	89.7	88.3	1.4	9
	災害に強いまちづくり	90.7	88.0	2.7	5
	消防・救急体制の充実	91.2	90.2	1.0	12
市民生活、安心・安全、防災 平均値		81.1	80.9	0.2	②
教育、文化、生涯学習、スポーツ	学校教育の充実	80.9	82.0	-1.1	23
	社会教育の充実	74.2	75.4	-1.2	24
	青少年の健全育成の推進	74.5	75.3	-0.8	19
	生涯学習活動の推進	67.4	71.9	-4.5	35
	文化芸術活動の推進	66.3	69.0	-2.7	31
	スポーツ活動環境の充実	71.4	72.4	-1.0	22
教育、生涯学習、文化、スポーツ 平均値		72.5	74.3	-1.8	⑥
環境、河川	地球温暖化防止に向けた取組	78.2	75.4	2.8	4
	資源とごみの分別の取組	92.4	88.6	3.8	1
	自然環境の保全と活用	81.7	82.2	-0.5	16
	公園など緑豊かな生活環境の整備	87.0	84.4	2.6	6
	環境美化の推進	90.1	88.6	1.5	8
河川に親しむ環境の整備	81.3	80.9	0.4	15	
環境、河川 平均値		85.1	83.4	1.7	①
都市、道路・交通	中心市街地の活性化	78.4	80.4	-2.0	28
	土地利用による魅力的な拠点づくり	61.2	69.0	-7.8	37
	快適な生活環境の整備	86.3	84.9	1.4	9
	交通環境の整備	85.5	87.0	-1.5	25
都市、道路・交通 平均値		77.9	80.3	-2.4	⑦
産業、労働	地域経済の活性化	76.7	73.8	2.9	3
	観光の振興	72.0	77.0	-5.0	36
	都市農業や林業の振興	68.6	72.7	-4.1	33
	就労・雇用環境の改善	77.7	76.9	0.8	13
産業、労働 平均値		73.8	75.1	-1.3	④
行政経営	あつぎブランドの創造・発信	65.2	67.1	-1.9	27
	市民協働による行政運営	70.9	75.1	-4.2	34
	積極的な情報公開	74.1	76.4	-2.3	29
	効率的な行財政運営	73.6	70.6	3.0	2
	都市間の連携	67.9	70.2	-2.3	29
行政経営 平均値		70.3	71.9	-1.5	⑤
全項目平均値		78.0	78.6	-0.6	-

（※1）「比較順位」は、「前年度調査比較」の大きい順に第1位～第37位の順位を示す。
 なお、網かけは、「比較順位」の上位5位までの項目を示す。

ウ 37項目のスコア化による分類の比較（図表 23）

- 満足度と重要度の平均値をそれぞれ前年度調査と比較すると、満足度（+0.023）、重要度（+0.025）ともに上昇した。なお、項目別にみると、満足度については37項目中22項目、重要度については37項目中26項目の数値が上昇した。
- 前年度調査でB分類になっていた「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」は、満足度（+0.041）、重要度（+0.044）ともに上昇し、A分類に移動した。
- 前年度調査でB分類になっていた「学校教育の充実」は、満足度（+0.03）、重要度（+0.026）ともに上昇し、A分類に移動した。
- 前年度調査でC分類になっていた「生涯学習活動の推進」は、満足度（-0.043）が低下したが、重要度（+0.02）が上昇し、D分類に移動した。
- 前年度調査でC分類になっていた「文化芸術活動の推進」は、満足度（-0.005）が低下したが、重要度（+0.033）が上昇し、D分類に移動した。
- 前年度調査でC分類になっていた「観光の振興」は、満足度（-0.111）、重要度（-0.101）ともに低下し、D分類に移動した。
- 前年度調査でB分類になっていた「積極的な情報公開」は、満足度（+0.038）が上昇したが、重要度（-0.02）が低下し、D分類に移動した。

エ 37項目のスコア化による分類及びニーズ得点から見た今後の施策の方向性（図表 16-1 及び 23）

- A分類 13項目のうち、満足度の上昇に伴いB分類から移動した「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」「学校教育の充実」については、ニーズ得点も高いため、引き続き、市民ニーズに適した施策を展開していく必要がある。また、残りの11項目については、前年度調査においてもAに分類されており、市民ニーズが高い項目として、引き続き、重点的に取り組んでいく必要がある。
- D分類 16項目のうち、満足度の低下に伴いC分類から移動した「生涯学習活動の推進」「文化芸術活動の推進」「観光の振興」については、市民ニーズの的確な把握・分析を行い、満足度の向上につながる施策を推進する必要がある。また、重要度の低下に伴いB分類から移動した「積極的な情報公開」については、低下した要因の把握・分析を行い、より一層重点的に取り組む必要がある。

図表 23 各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

令和3年度

分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.760	1.419
	地域医療環境の充実	地域医療	0.810	1.662
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.769	1.433
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり B→A	健康で安心・安全	0.594	1.422
	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全	0.661	1.603
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.680	1.673
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.960	1.674
	学校教育の充実 B→A	学校教育	0.582	1.448
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	1.045	1.618
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.621	1.311
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.883	1.367
	環境美化の推進	環境美化	0.751	1.481
	快適な生活環境の整備	生活環境	0.592	1.390
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.542	1.386
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.450	1.342
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.396	1.271
	交通環境の整備	交通環境	0.526	1.399
	就労・雇用環境の改善	就労・雇用	0.418	1.283
C 満足度：特に高い 重要度：高い	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.600	0.944
	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.601	1.194
	市民協働による行政運営	市民協働	0.606	1.037
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.505	0.973
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.369	0.806
	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重	0.436	1.209
	社会教育の充実	社会教育	0.535	1.075
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.451	1.133
	生涯学習活動の推進 C→D	生涯学習活動	0.526	0.877
	文化芸術活動の推進 C→D	文化芸術活動	0.572	0.811
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.308	1.140
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.296	0.820
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.506	1.199
	観光の振興 C→D	観光振興	0.503	0.933
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.472	0.953
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.496	0.827
	積極的な情報公開 B→D	情報公開	0.503	1.191
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.480	1.175
	都市間の連携	都市間連携	0.493	0.945
平均値			0.576	1.228
(参考) 前年度調査平均値			0.553	1.203

(注1) 項目の網かけは、令和2年度と令和3年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

各項目の満足度と重要度をスコア化した一覧

令和2年度

分類	項目	略称	満足度	重要度
A 満足度：特に高い 重要度：特に高い	子育て環境の充実	子育て	0.662	1.387
	地域医療環境の充実	地域医療	0.752	1.637
	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり	0.750	1.409
	安心して安全に暮らせるまちづくり B→A	安心・安全	0.568	1.566
	災害に強いまちづくり	災害対策	0.592	1.654
	消防・救急体制の充実	消防・救急体制	0.958	1.653
	資源とごみの分別の取組	ごみ分別	0.992	1.601
	自然環境の保全と活用	自然環境	0.611	1.250
	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備	0.859	1.296
	環境美化の推進	環境美化	0.764	1.466
	快適な生活環境の整備 B→A	生活環境	0.593	1.359
B 満足度：高い 重要度：特に高い	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉	0.460	1.365
	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉	0.408	1.323
	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全	0.553	1.378
	学校教育の充実 A→B	学校教育	0.552	1.422
	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止	0.425	1.227
	交通環境の整備	交通環境	0.495	1.356
	就労・雇用環境の改善 D→B	就労・雇用	0.393	1.232
	積極的な情報公開 D→B	情報公開	0.465	1.211
C 満足度：特に高い 重要度：高い	生涯学習活動の推進	生涯学習活動	0.569	0.857
	文化芸術活動の推進	文化芸術活動	0.577	0.778
	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動	0.623	0.922
	河川に親しむ環境の整備	河川環境	0.597	1.194
	観光の振興 D→C	観光振興	0.614	1.034
	市民協働による行政運営	市民協働	0.586	1.020
D 満足度：高い 重要度：高い	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ	0.503	0.993
	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生	0.368	0.788
	人権尊重のまちづくりの推進 B→D	人権尊重	0.432	1.172
	社会教育の充実	社会教育	0.518	1.026
	青少年の健全育成の推進	青少年育成	0.450	1.071
	中心市街地の活性化	中心市街地活性化	0.256	1.156
	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用	0.269	0.831
	地域経済の活性化	地域経済活性化	0.449	1.079
	都市農業や林業の振興	農業・林業	0.438	0.964
	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド	0.460	0.779
	効率的な行財政運営	行財政運営	0.404	1.072
	都市間の連携	都市間連携	0.505	0.994
	平均値			0.553
(参考) 前年度調査平均値			0.547	1.172

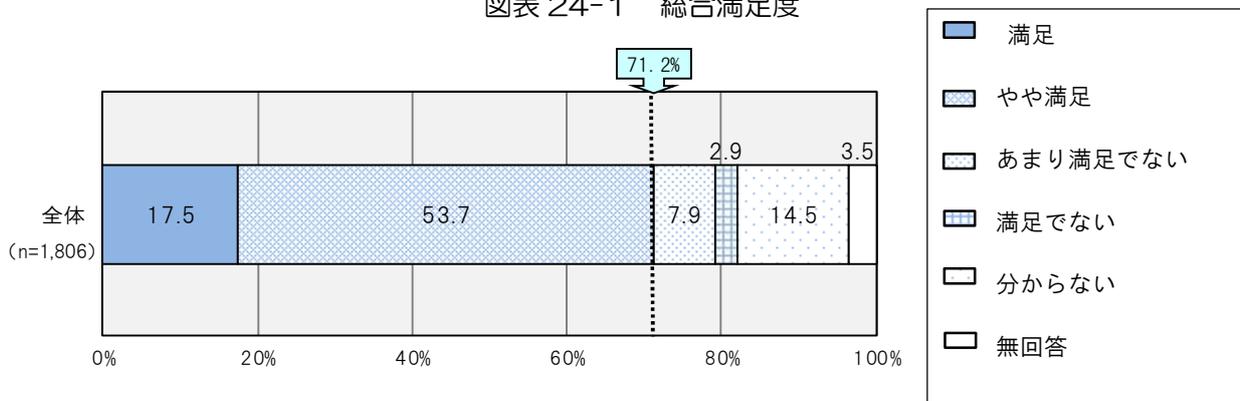
(注1) 項目の網かけは、令和元年度と令和2年度で分類に移動があったことを示す。

(注2) 満足度と重要度の数値の網かけは、それぞれの平均値を下回っていることを示す。

(6) 総合満足度 (図表 24-1)

- 市の取組全般に対する満足度を総合的に判断するための総合満足度について調査した。
- 総合満足度については、「満足」(17.5%)、「やや満足」(53.7%)の合計が71.2%という結果となり、前年度調査の67.4%と比較して、3.8ポイント上昇した。
- 「分からない」「無回答」の割合については、令和元年度調査(18.0%)及び令和2年度調査(20.6%)で上昇したが、今年度調査では「分からない」(14.5%)、「無回答」(3.5%)の合計が18.0%となり、前年度と比較して2.6ポイント低下した。
- 「分からない」、「無回答」を除いた総合満足度は86.8%という結果となり、前年度調査の84.9%から1.9ポイント上昇した。【32頁参照】

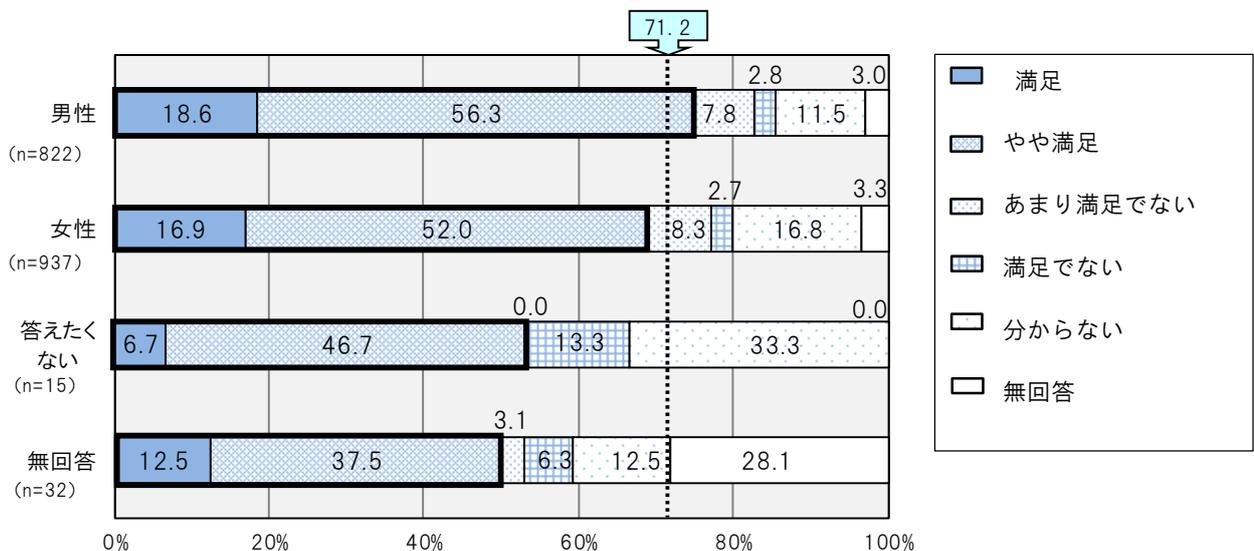
図表 24-1 総合満足度



ア 男女別にみた総合満足度 (図表 24-2)

男女別に「満足」「やや満足」の合計をみると、男性は全体の結果(71.2%)と比べてやや高く、女性は全体の結果に比べてやや低い結果であった。また男性の方が女性と比較して6.0ポイント高い結果となった。

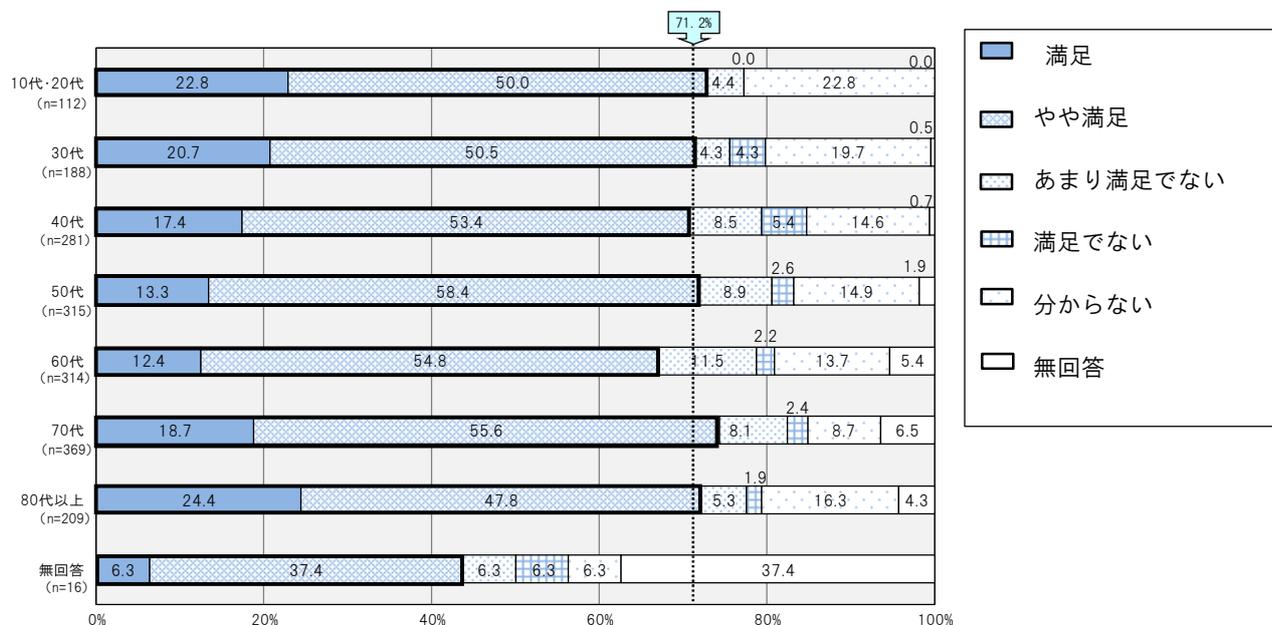
図表 24-2 総合満足度 (男女別)



イ 年代別にみた総合満足度（図表 24-3）

年代別に「満足」「やや満足」の合計をみると、70代が最も高い結果であった。また、10・20代、30代、50代、80代以上は全体の結果（71.2%）とほぼ同様の結果であったが、40代及び60代は全体の結果を下回った。

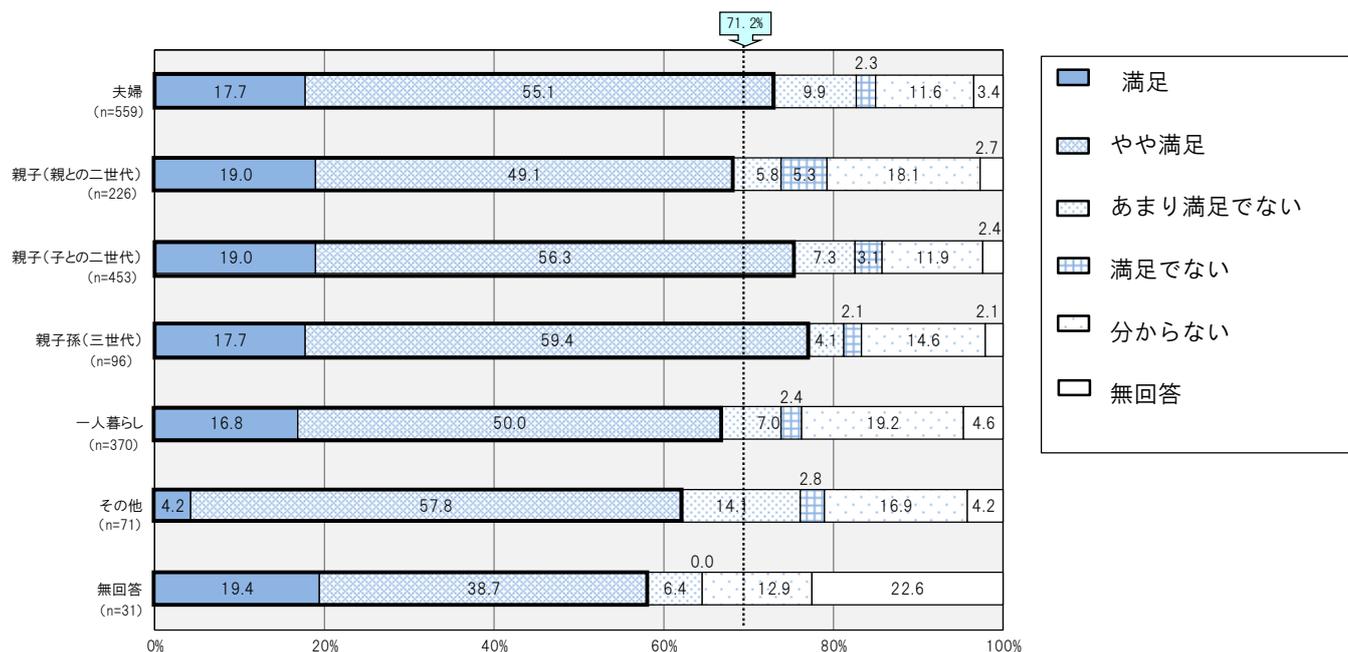
図表 24-3 総合満足度（年代別）



ウ 家族構成別にみた総合満足度（図表 24-4）

家族構成別に「満足」「やや満足」の合計をみると、夫婦、親子（子との二世世代）、親子孫（三世世代）は全体の結果（71.2%）を上回り、親子（親との二世世代）、一人暮らし、その他は、全体の結果を下回った。

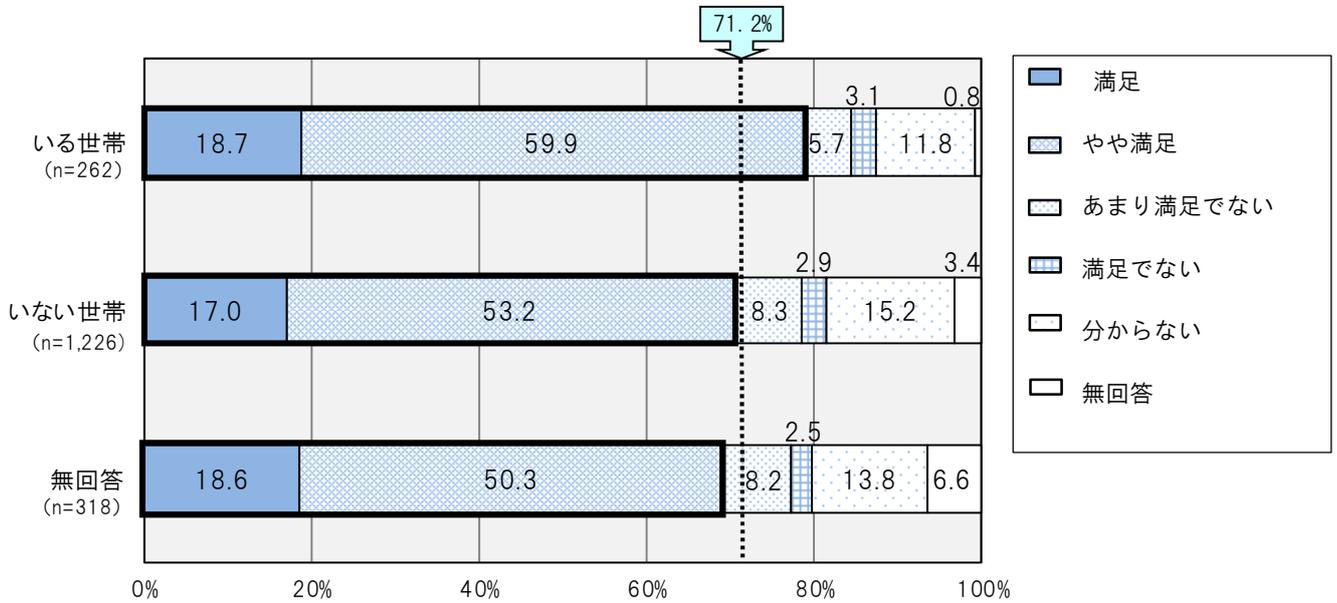
図表 24-4 総合満足度（家族構成別）



(ア) 中学生以下の子どもがいる世帯 (図表 24-5)

中学生以下の子どもが「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」「やや満足」の合計を見ると、中学生以下の子どもが「いる世帯」の方が満足度は高く、全体の結果を7.4ポイント上回り、「いない世帯」は1.0ポイント下回った。

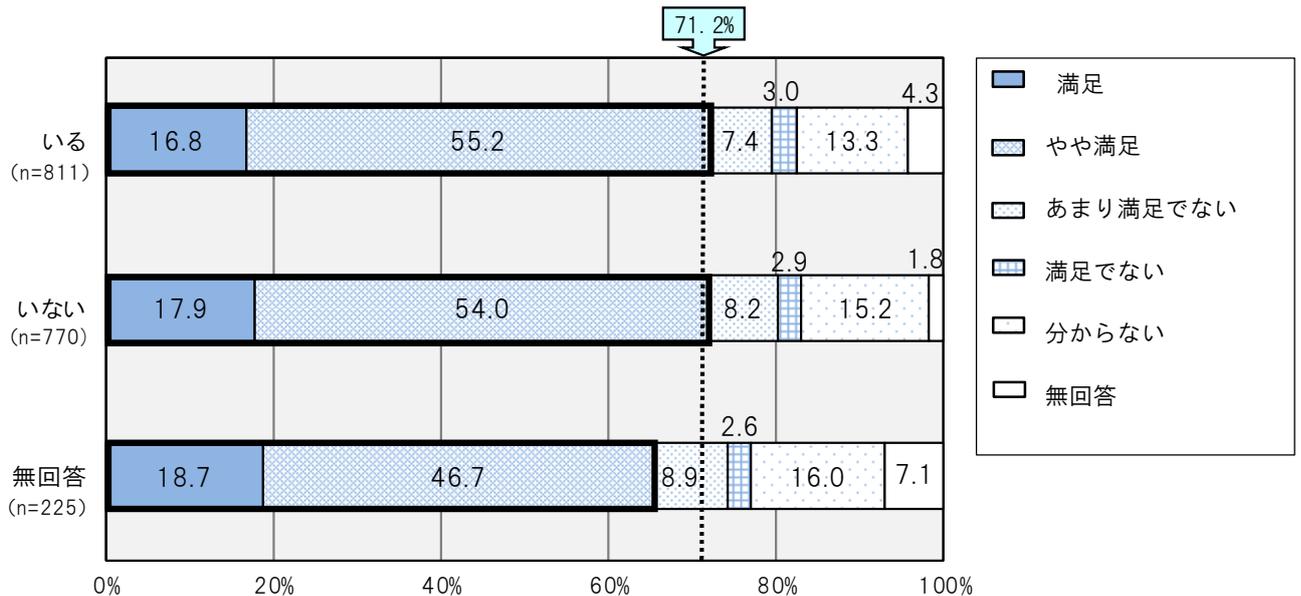
図表 24-5 総合満足度 (中学生以下の子どもがいる世帯)



(イ) 65歳以上の方がいる世帯 (図表 24-6)

65歳以上の方が「いる世帯」と「いない世帯」別に「満足」「やや満足」の合計を見ると、65歳以上の方が「いる世帯」の方が満足度は高く、全体の結果を0.8ポイント上回り、「いない世帯」は全体の結果を0.7ポイント上回る結果であった。

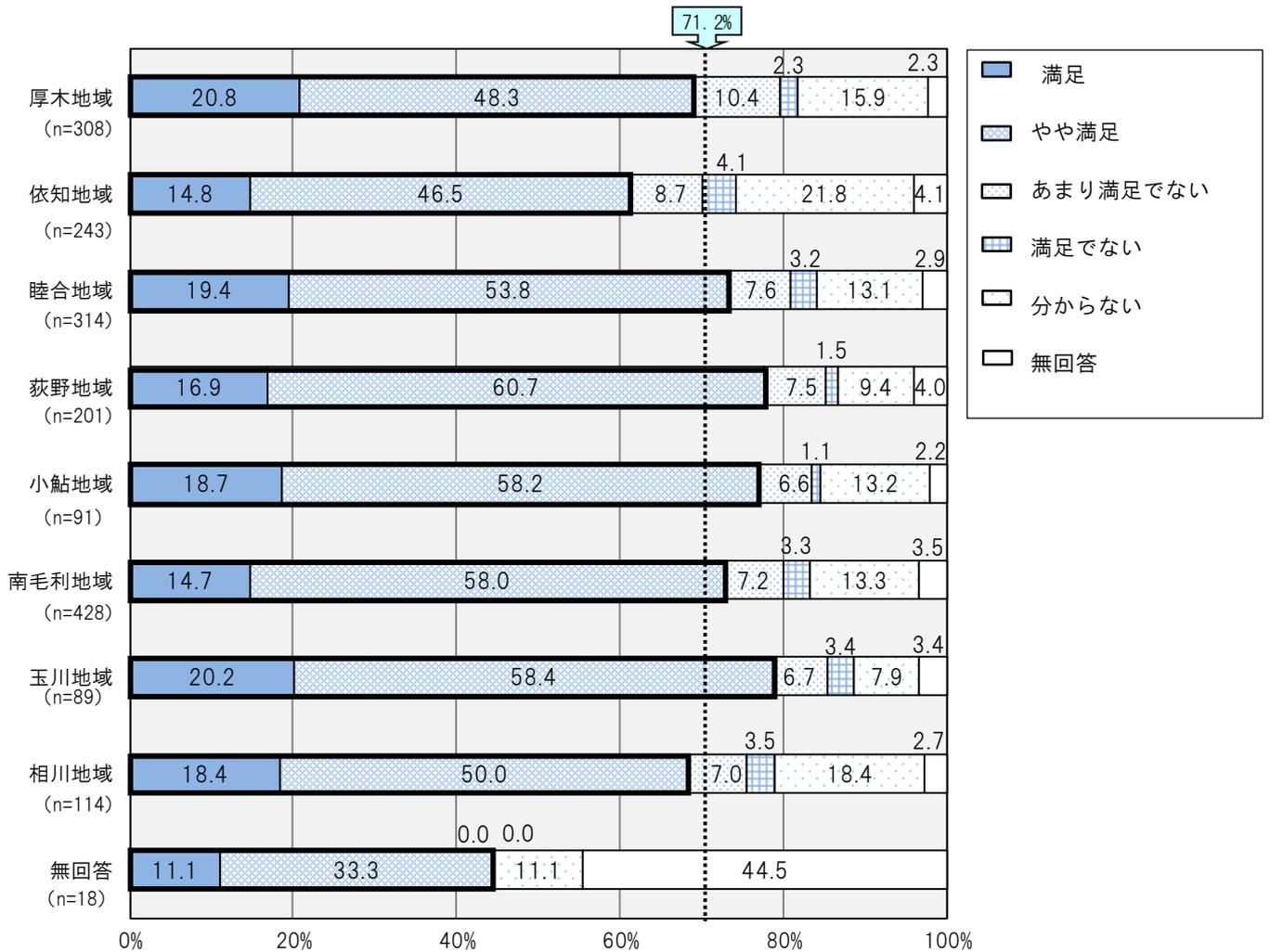
図表 24-6 総合満足度 (65歳以上の方がいる世帯)



エ 地域別にみた総合満足度（図表 24-7）

地域別に「満足」「やや満足」の合計をみると、「睦合地域」「荻野地域」「小鮎地域」「南毛利地域」「玉川地域」は、全体の結果（71.2%）を上回り、「厚木地域」「依知地域」「相川地域」は全体の結果を下回る結果となった。

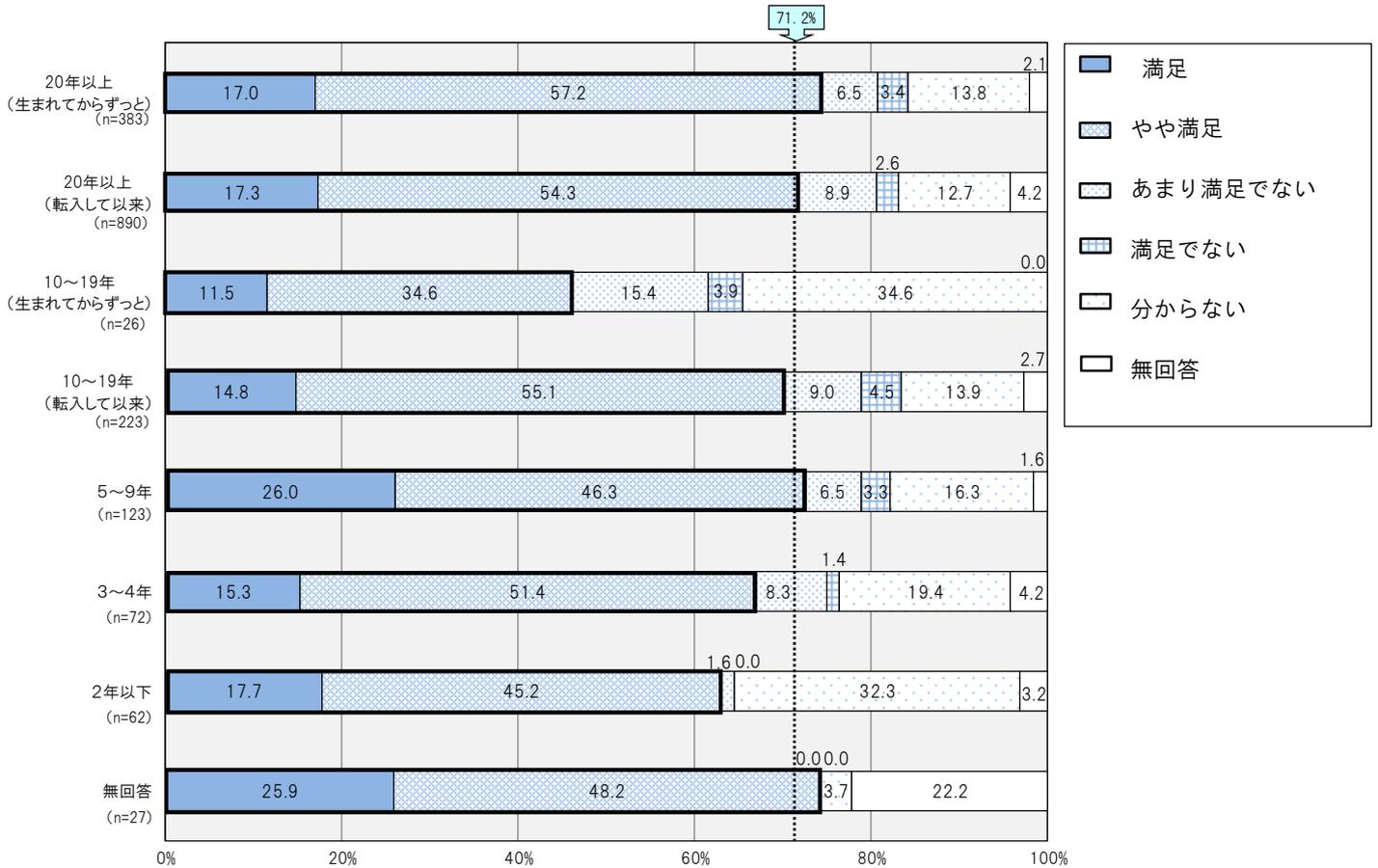
図表 24-7 総合満足度（地域別）



オ 居住年数別にみた総合満足度（図表 24-8）

居住年数別に「満足」「やや満足」の合計をみると、「20 年以上（生まれてからずっと）」「20 年以上（転入して以来）」「5～9 年」は、全体の結果（71.2%）を上回り、「10～19 年（生まれてからずっと）」「10～19 年（転入して以来）」「3～4 年」「2 年以下」は全体の結果を下回る結果となった。

図表 24-8 総合満足度（居住年数別）



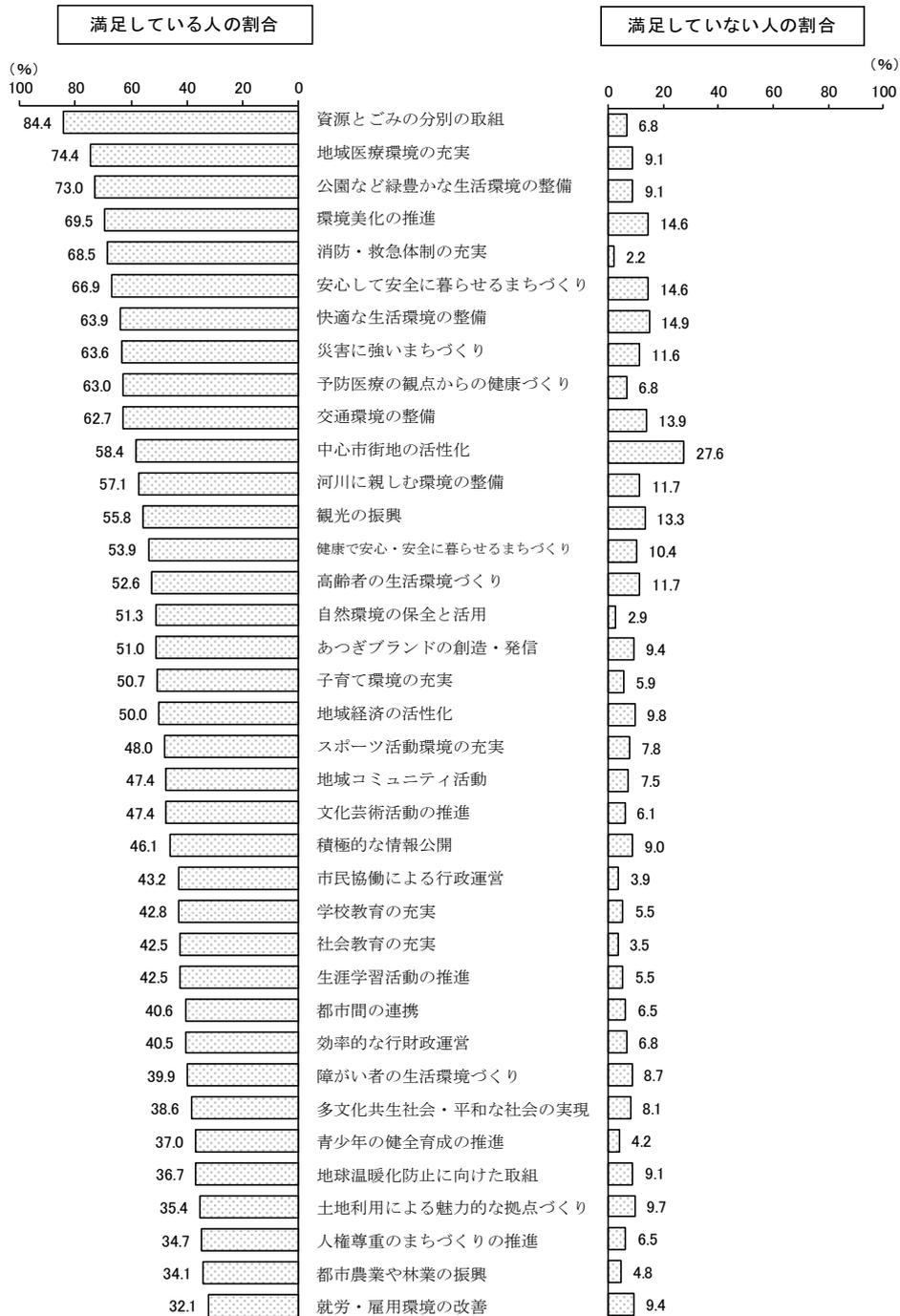
(7) 地域別にみた満足度と重要度

ア 厚木地域（厚木北・厚木南）

(ア) 満足度（図表 25-1）

- ・厚木地域では、本調査の満足度と比較し、「中心市街地の活性化」(+5.1 ポイント)、「資源とごみの分別の取組」(+2.5 ポイント)、「あつぎブランドの創造・発信」(+2.2 ポイント) の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「就労・雇用環境の改善」(-9.4 ポイント)、「都市農業や林業の振興」(-9.1 ポイント)、「市民協働による行政運営」(-9.1 ポイント) となっている。

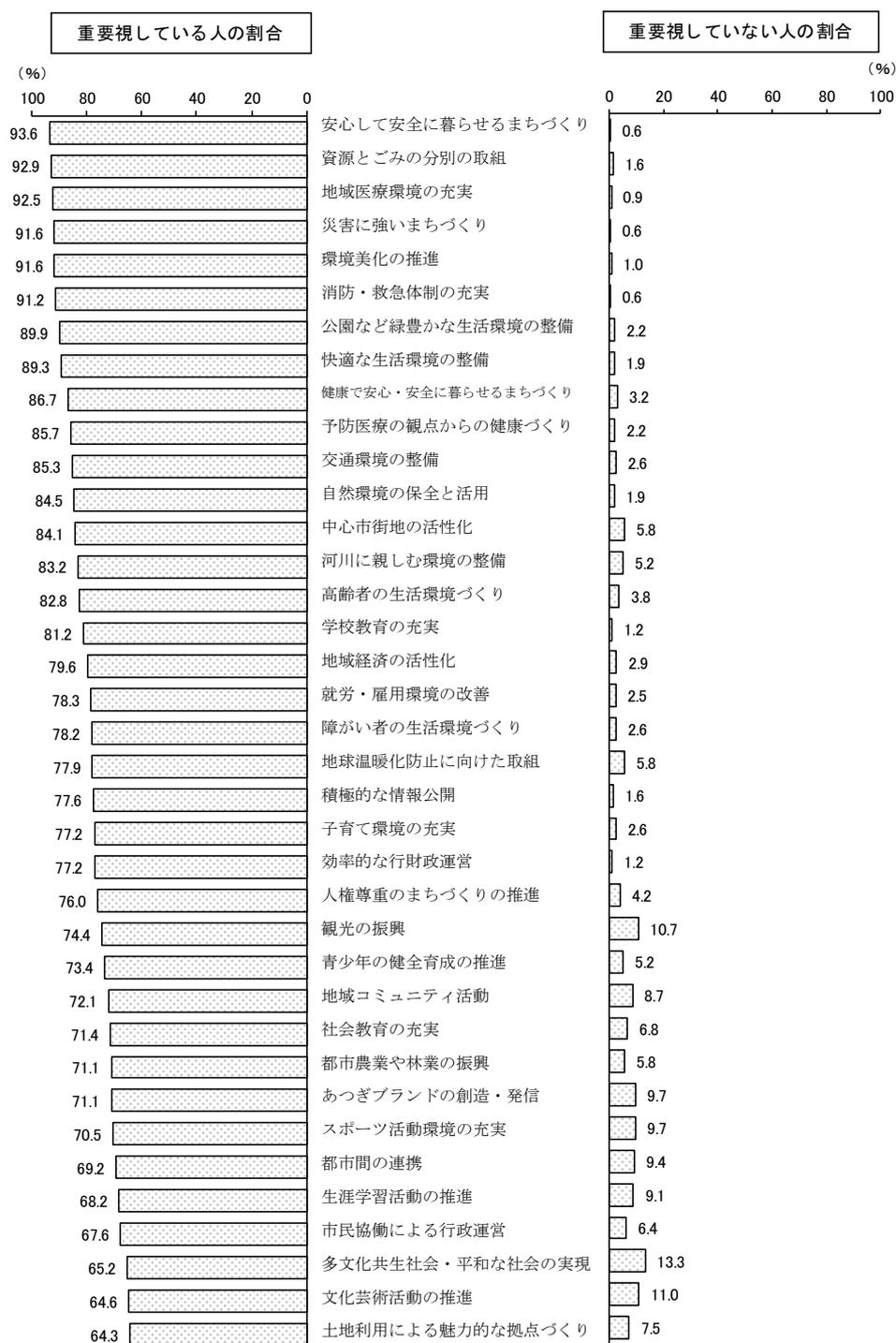
図表 25-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【厚木地域】（n=308）



(イ) 重要度 (図表 25-2)

- ・厚木地域では、本調査の重要度と比較し、「あつぎブランドの創造・発信」(+5.9 ポイント)、「中心市街地の活性化」(+5.7 ポイント)、「安心して安全に暮らせるまちづくり」(+3.9 ポイント) の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「市民協働による行政運営」(-3.3 ポイント)、「社会教育の充実」(-2.8 ポイント)、「文化芸術活動の推進」(-1.7 ポイント) となっている。

図表 25-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【厚木地域】(n=308)

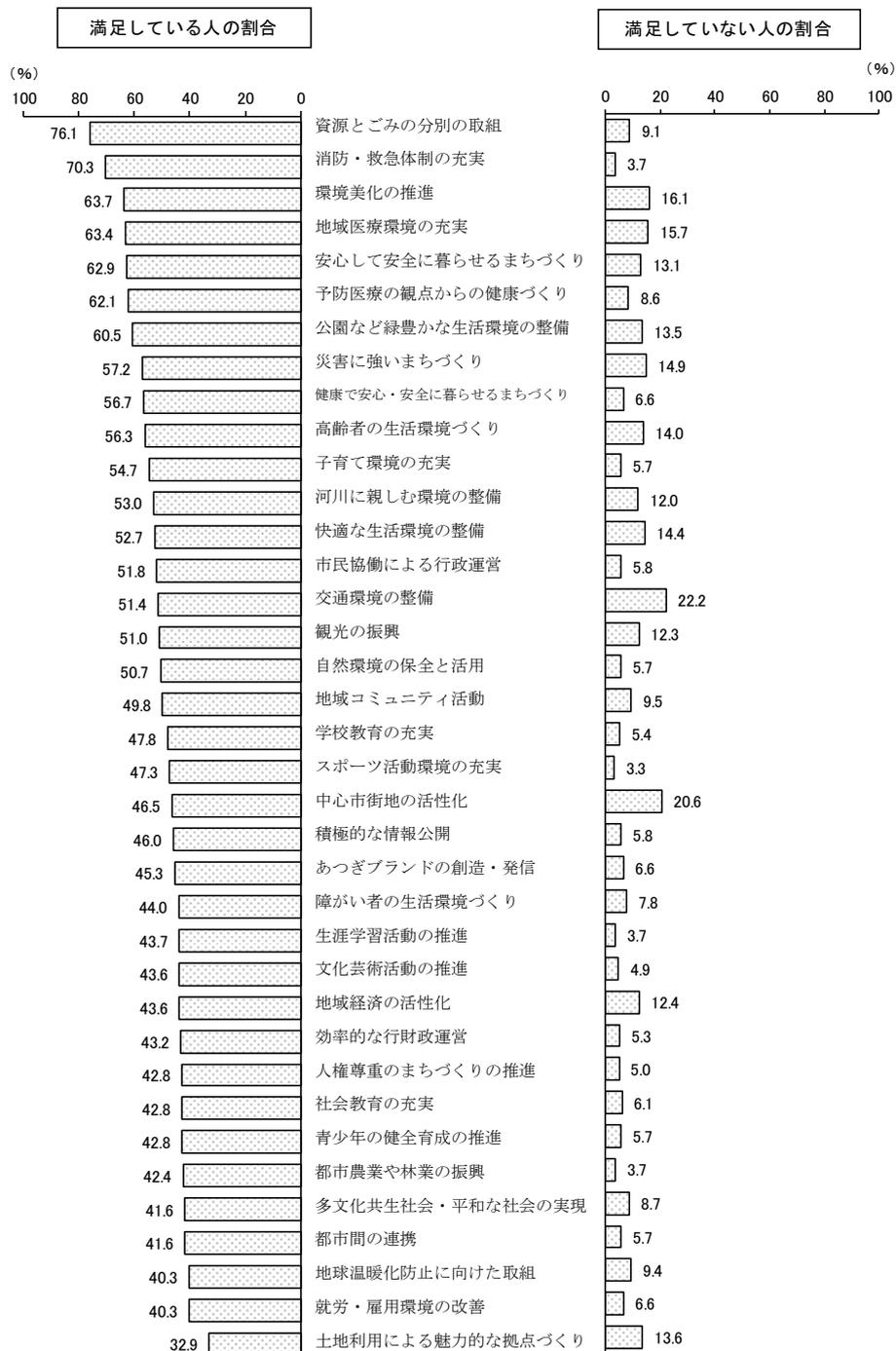


イ 依知地域（依知北・依知南）

（ア）満足度（図表 26-1）

- ・依知地域では、本調査の満足度と比較し、「多文化共生社会・平和な社会の実現」（+1.1 ポイント）、「人権尊重のまちづくりの推進」（+0.6 ポイント）の項目が上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（-12.3 ポイント）、「快適な生活環境の整備」（-10.6 ポイント）、「交通環境の整備」（-9.8 ポイント）となっている。

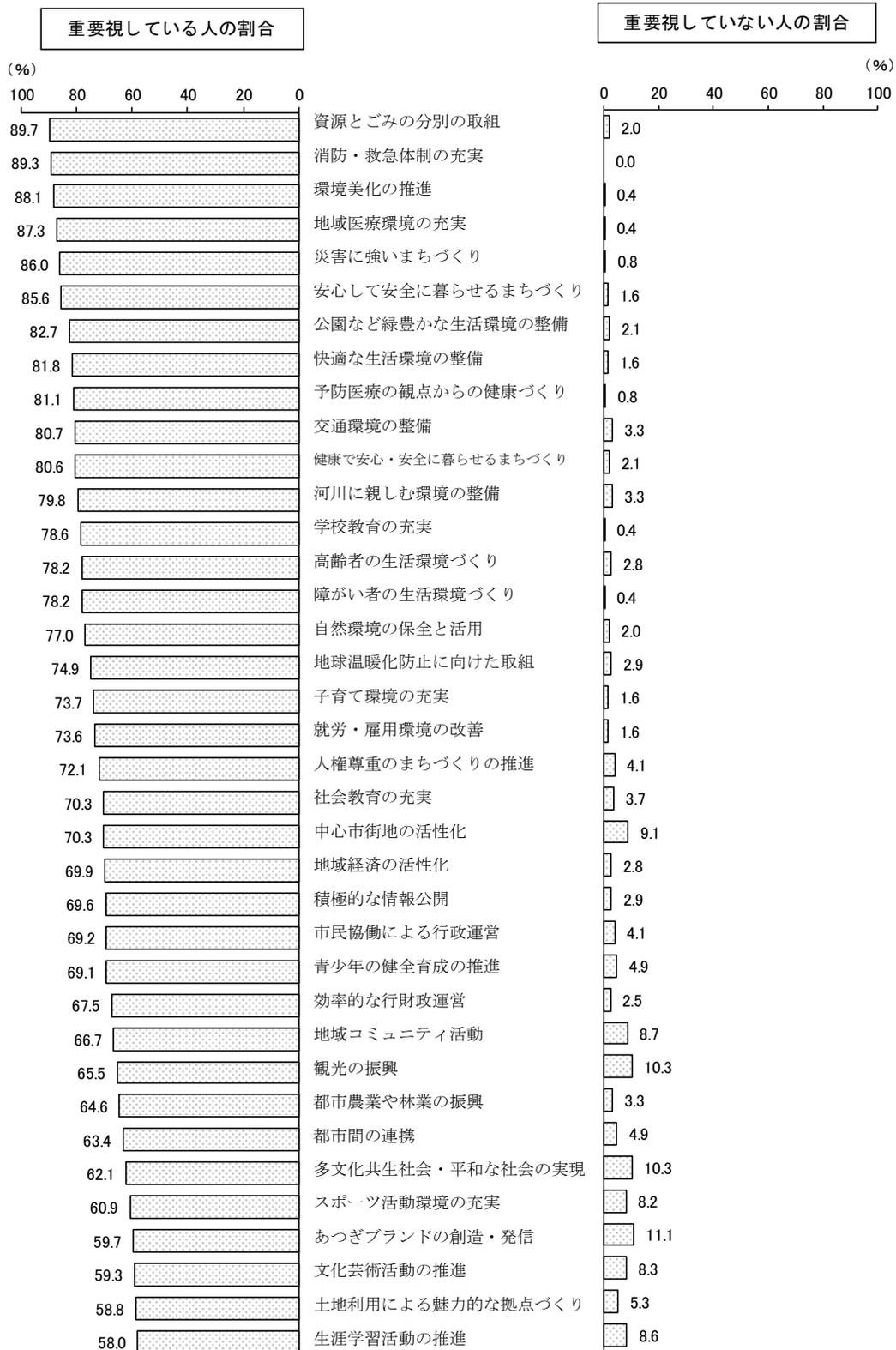
図表 26-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【依知地域】（n=243）



(イ) 重要度 (図表 26-2)

- ・ 依知地域では、本調査の重要度と比較し、37 項目全てで下回っているが、特に下回っている項目は、「スポーツ活動環境の充実」(−10.5 ポイント)、「生涯学習活動の推進」(−9.4 ポイント)、「中心市街地の活性化」(−8.1 ポイント)となっている。

図表 26-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【依知地域】(n=243)

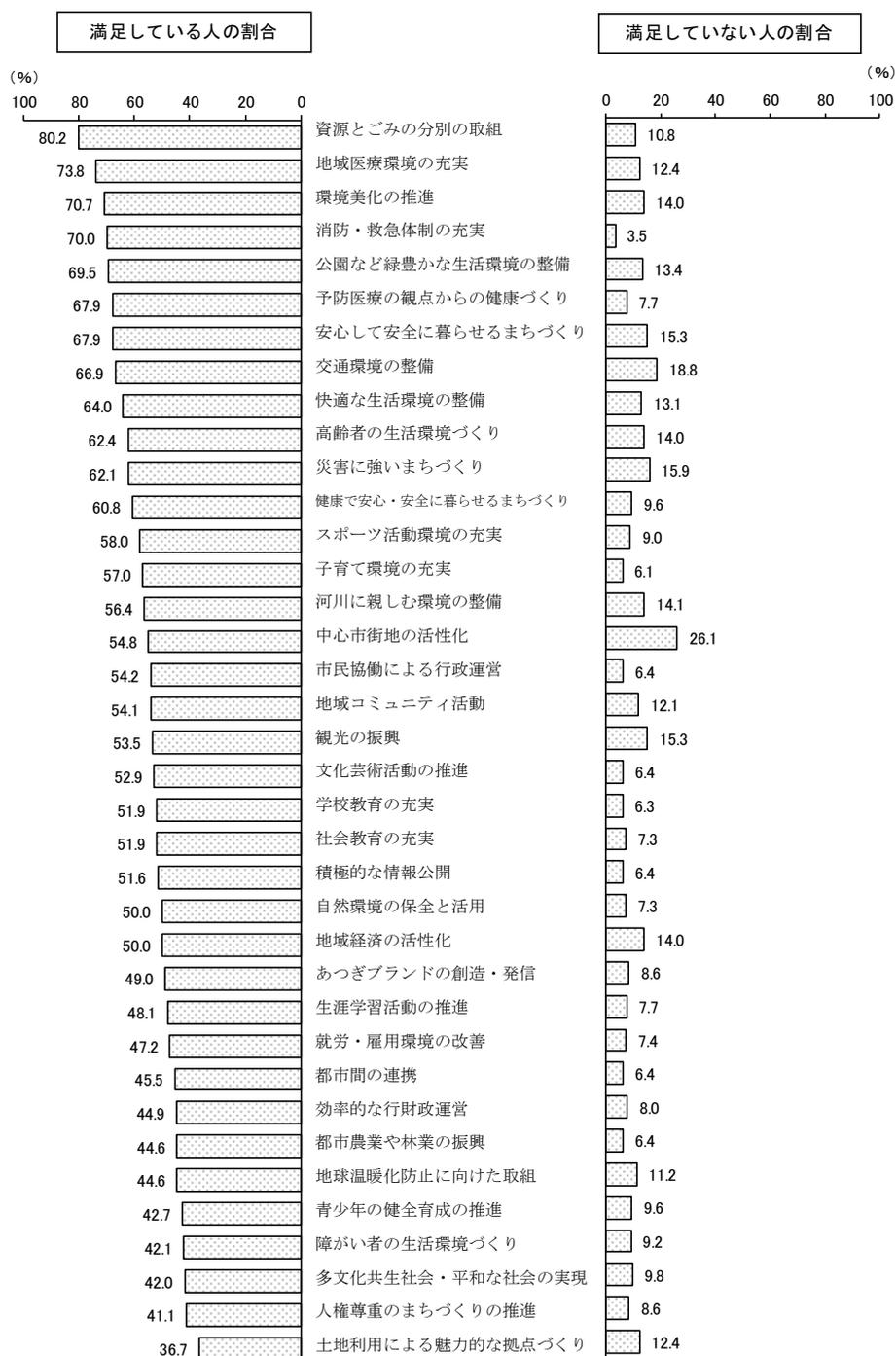


ウ 睦合地域（睦合北・睦合南・睦合西）

（ア）満足度（図表 27-1）

- ・睦合地域では、本調査の満足度と比較し、「交通環境の整備」（+5.7 ポイント）、「就労・雇用環境の改善」（+5.7 ポイント）、「高齢者の生活環境づくり」（+5.2 ポイント）の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「自然環境の保全と活用」（-5.4 ポイント）、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（-3.3 ポイント）、「災害に強いまちづくり」（-3.0 ポイント）となっている。

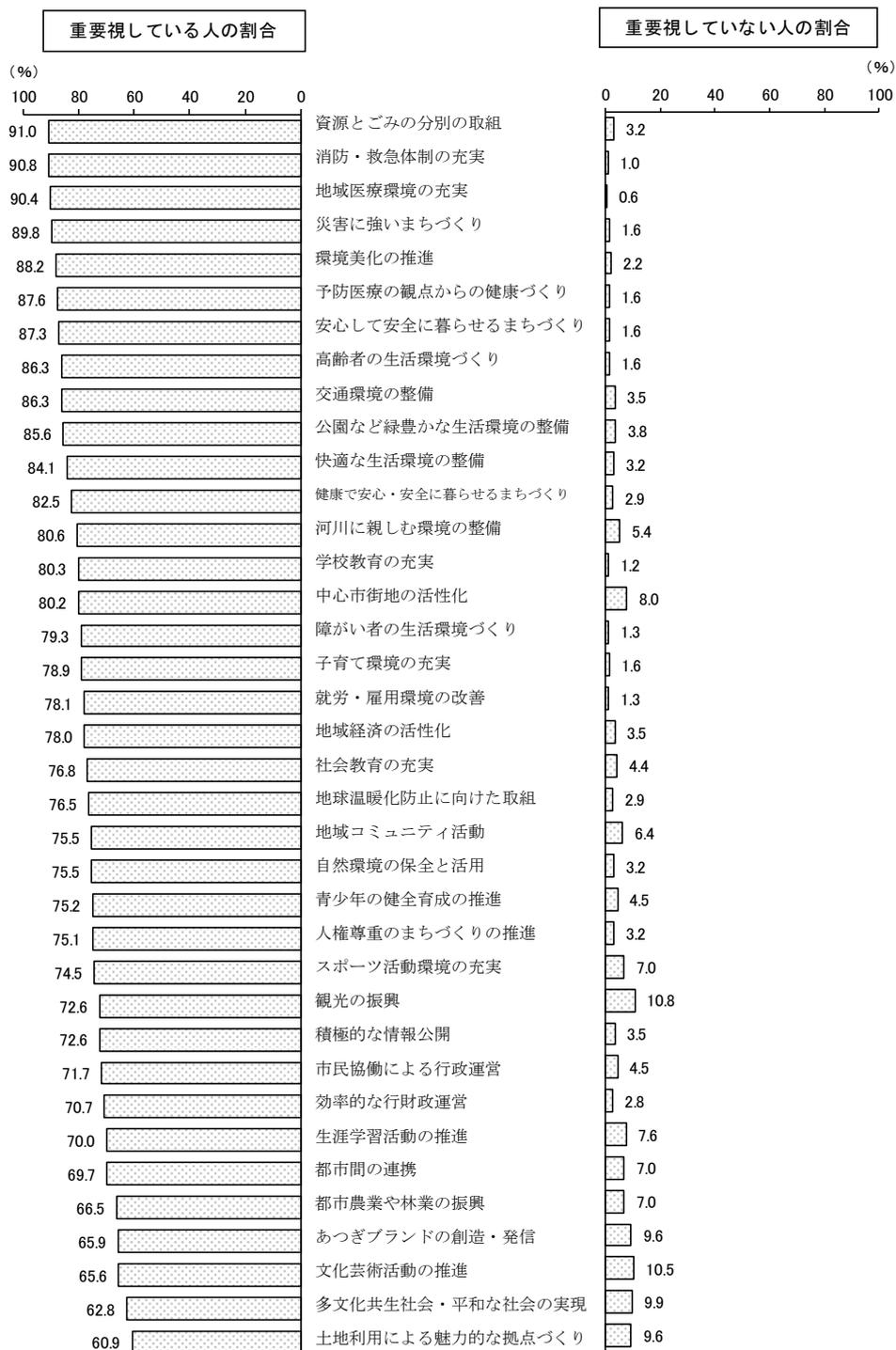
図表 27-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【睦合地域】（n=314）



(イ) 重要度 (図表 27-2)

- ・睦合地域では、本調査の重要度と比較し、「高齢者の生活環境づくり」(+4.1 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(+3.2 ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(+3.1 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「自然環境の保全と活用」(-6.2 ポイント)、「効率的な行財政運営」(-2.9 ポイント)、「安心して安全に暮らせるまちづくり」(-2.4 ポイント)となっている。

図表 27-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【睦合地域】(n=314)

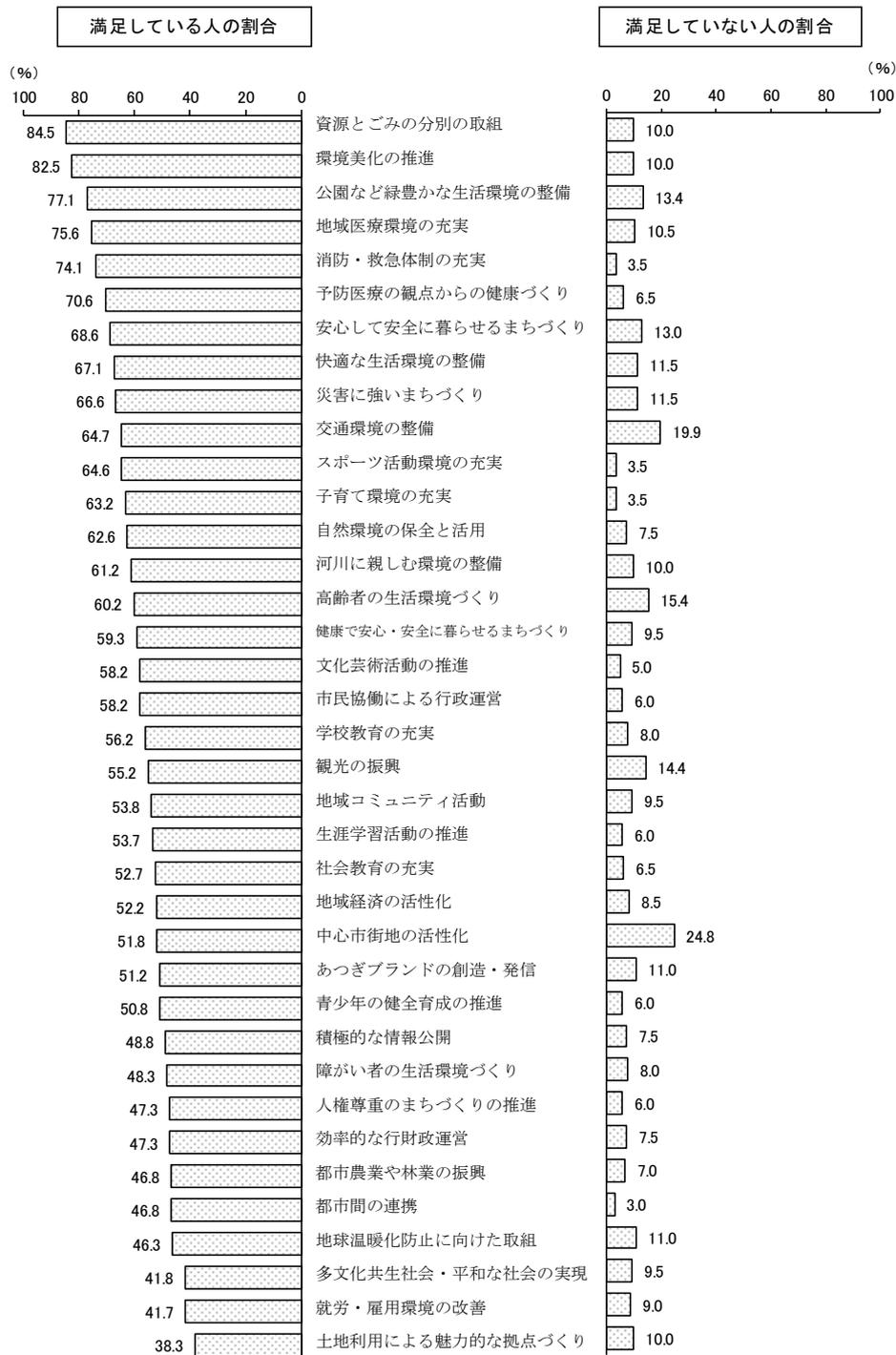


エ 荻野地域

(ア) 満足度 (図表 28-1)

- ・荻野地域では、本調査の満足度と比較し、「スポーツ活動環境の充実」(+11.0 ポイント)、「環境美化の推進」(+9.9 ポイント)、「青少年の健全育成の推進」(+7.6 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、下回っている項目は、「中心市街地の活性化」(-1.5 ポイント)となっている。

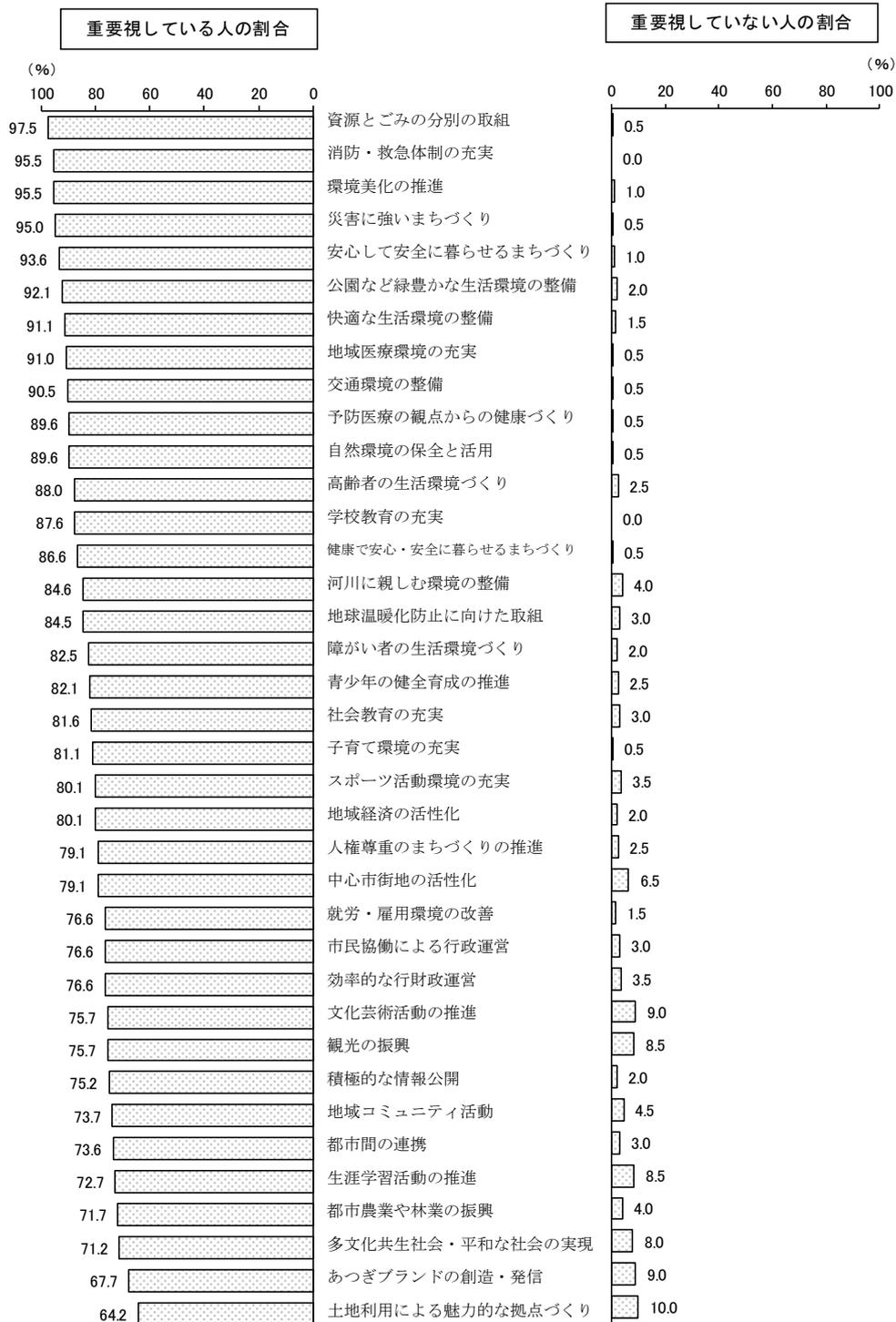
図表 28-1 満足度 (満足している人の割合が高い順)【荻野地域】(n=201)



(イ) 重要度 (図表 28-2)

- ・荻野地域では、本調査の重要度と比較し、「文化芸術活動の推進」(+9.4 ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(+8.7 ポイント)、「自然環境の保全と活用」(+7.9 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、下回っている項目は、「就労・雇用環境の改善」(-1.1 ポイント)となっている。

図表 28-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【荻野地域】(n=201)

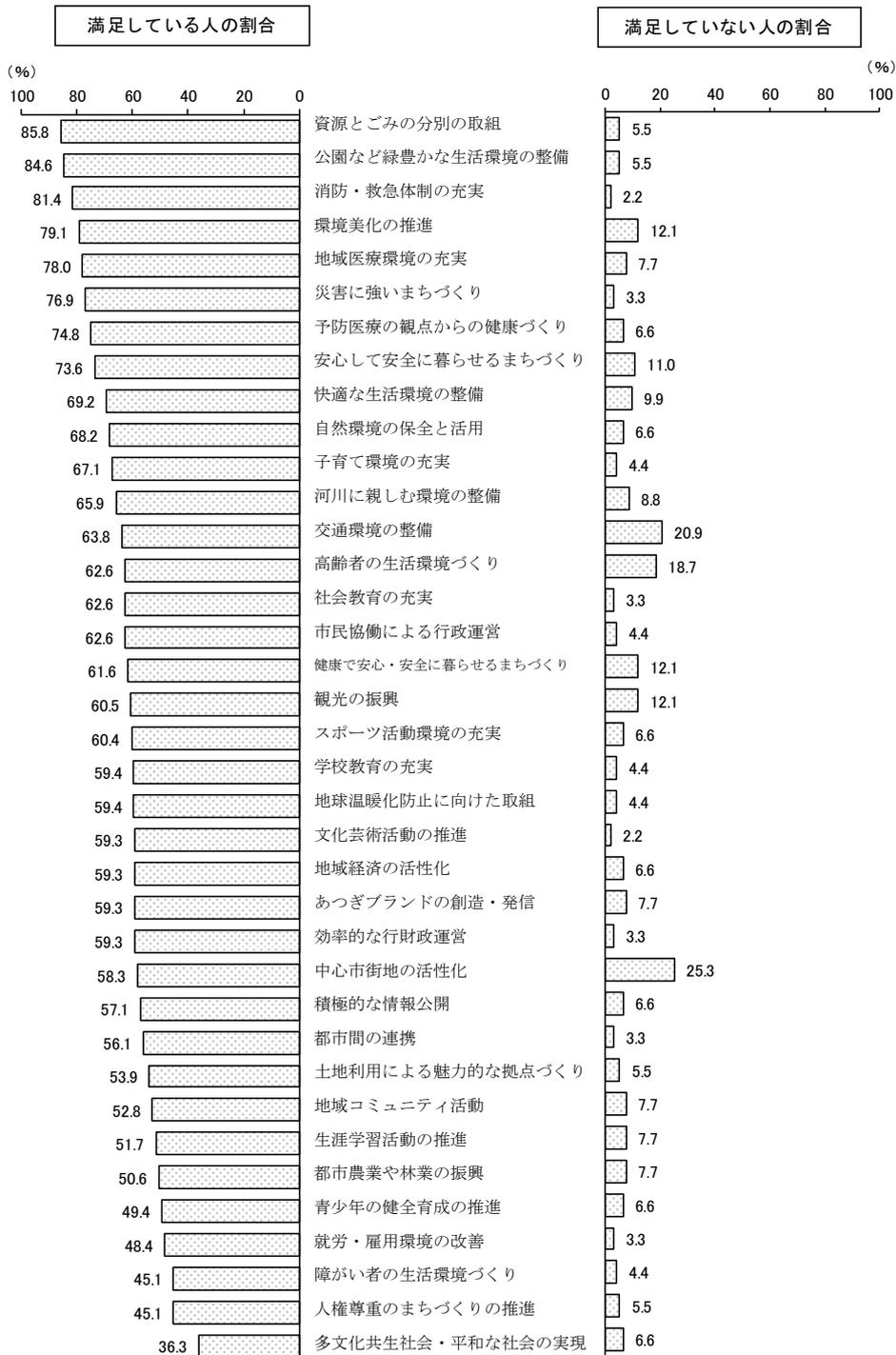


オ 小鮎地域

(ア) 満足度 (図表 29-1)

- ・小鮎地域では、本調査の満足度と比較し、「地球温暖化防止に向けた取組」(+16.5 ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(+16.4 ポイント)、「社会教育の充実」(+14.4 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、下回っている項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(-4.2 ポイント)となっている。

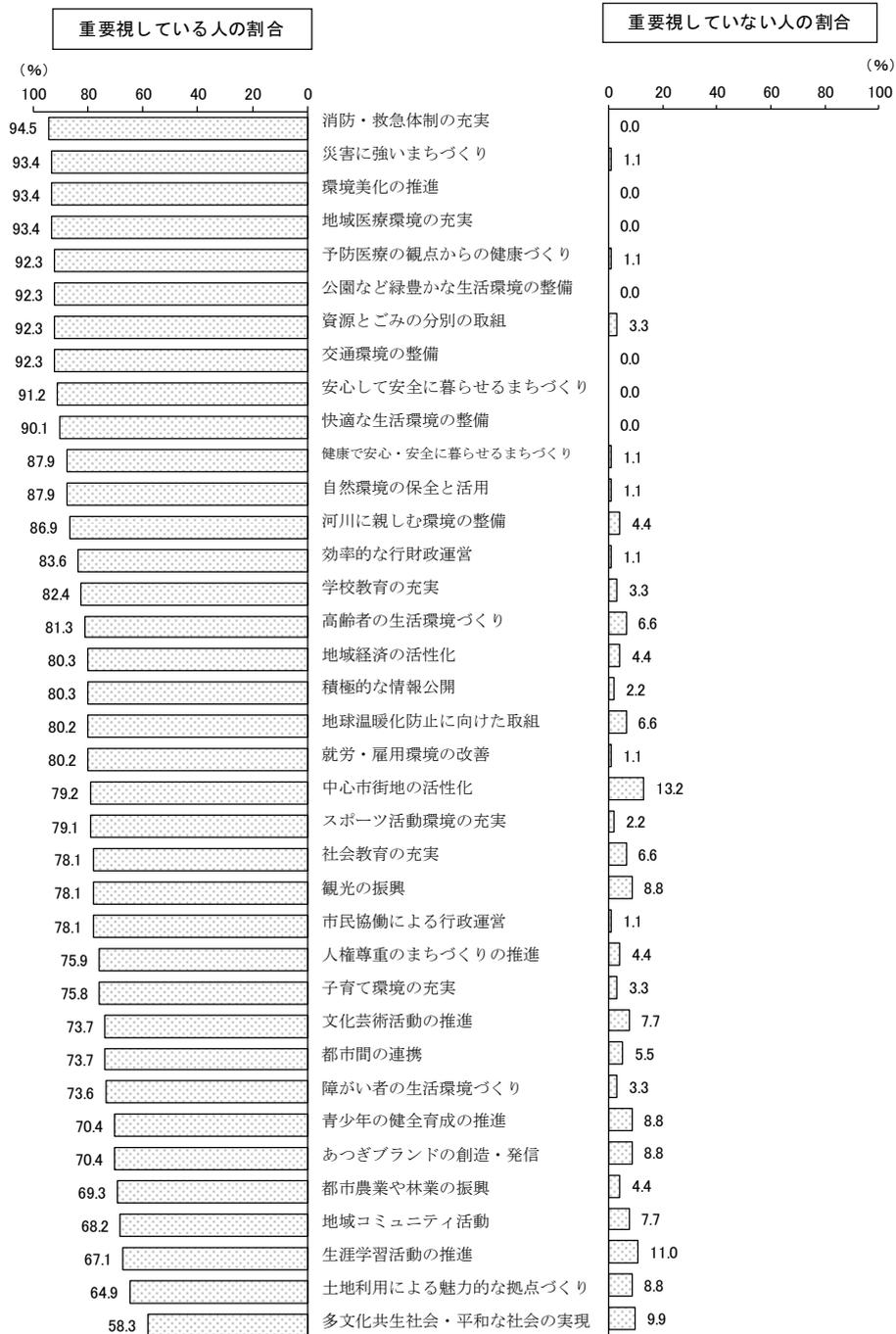
図表 29-1 満足度 (満足している人の割合が高い順)【小鮎地域】(n=91)



(イ) 重要度 (図表 29-2)

- ・小鮎地域では、本調査の重要度と比較し、「効率的な行財政運営」(+10.0ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(+7.7ポイント)、「文化芸術活動の推進」(+7.4ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「多文化共生社会・平和な社会の実現」(-6.7ポイント)、「障がい者の生活環境づくり」(-5.1ポイント)、「地域コミュニティ活動」(-4.1)、「青少年の健全育成の推進」(-4.1ポイント)となっている。

図表 29-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【小鮎地域】(n=91)

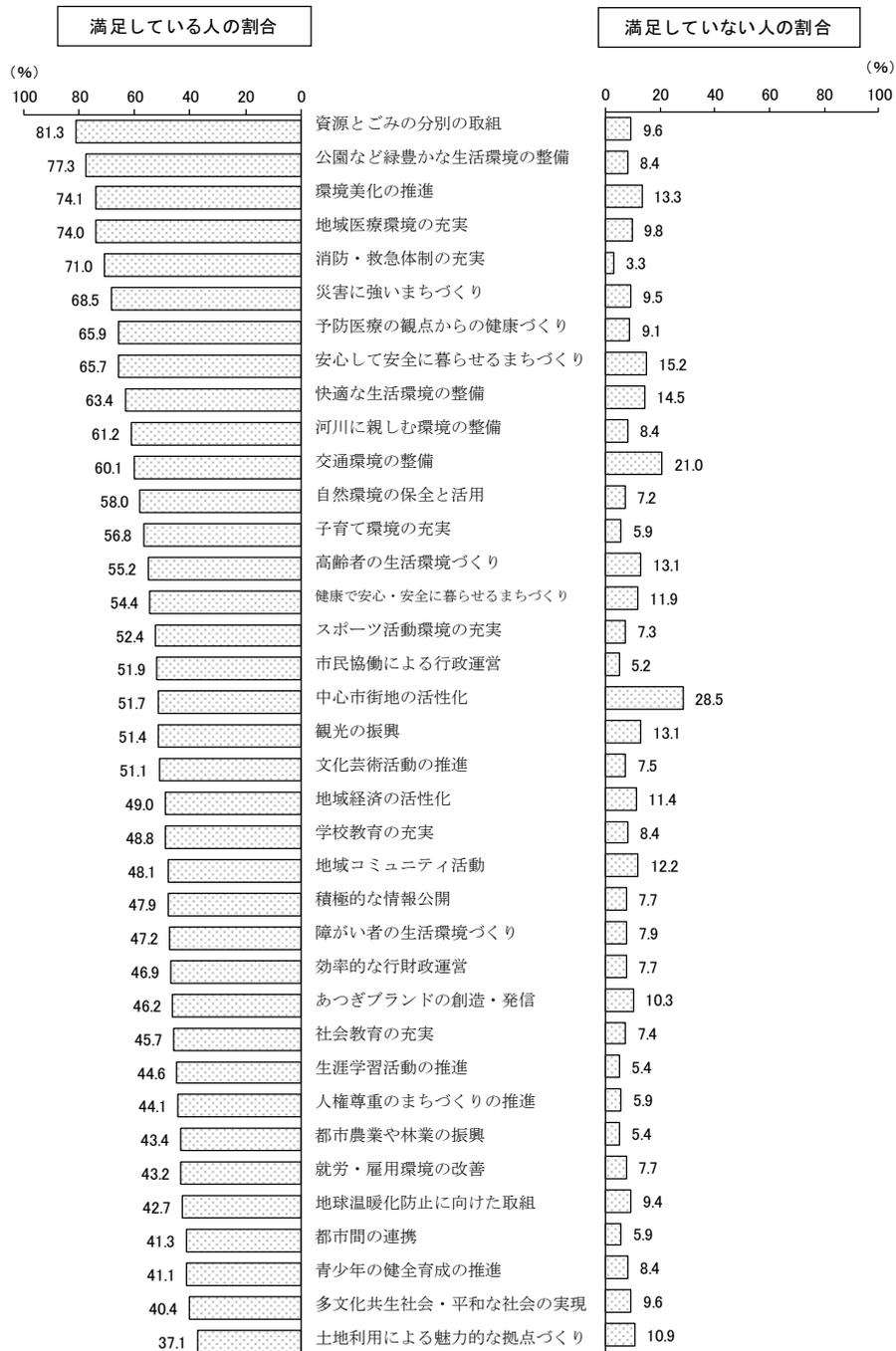


カ 南毛利地域（南毛利・緑ヶ丘・南毛利南）

（ア）満足度（図表 30-1）

- ・南毛利地域では、本調査の満足度と比較し、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（+4.5 ポイント）、「災害に強いまちづくり」（+3.4 ポイント）、「障がい者の生活環境づくり」（+2.9 ポイント）の項目が特に上回っている。
- ・本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」（-2.7 ポイント）、「地域コミュニティ活動」（-2.7 ポイント）、「観光の振興」（-2.6 ポイント）、「あつぎブランドの創造・発信」（-2.6 ポイント）となっている。

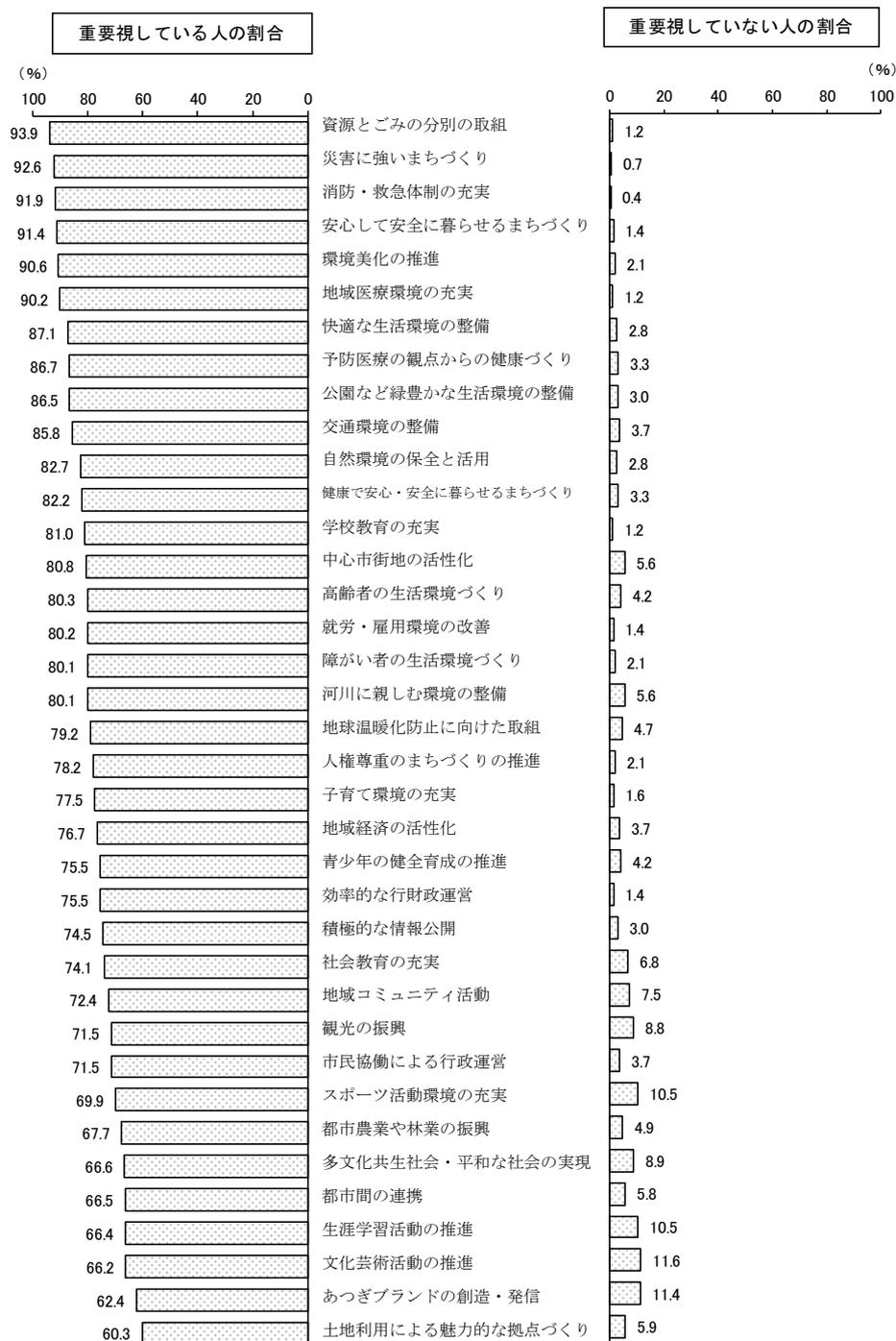
図表 30-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【南毛利地域】（n=428）



(イ) 重要度 (図表 30-2)

- ・南毛利地域では、本調査の重要度と比較し、「人権尊重のまちづくりの推進」(+2.9ポイント)、「就労・雇用環境の改善」(+2.5ポイント)、「中心市街地の活性化」(+2.4ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「あつぎブランドの創造・発信」(-2.8ポイント)、「高齢者の生活環境づくり」(-1.9ポイント)、「スポーツ活動環境の充実」(-1.5ポイント)となっている。

図表 30-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【南毛利地域】(n=428)

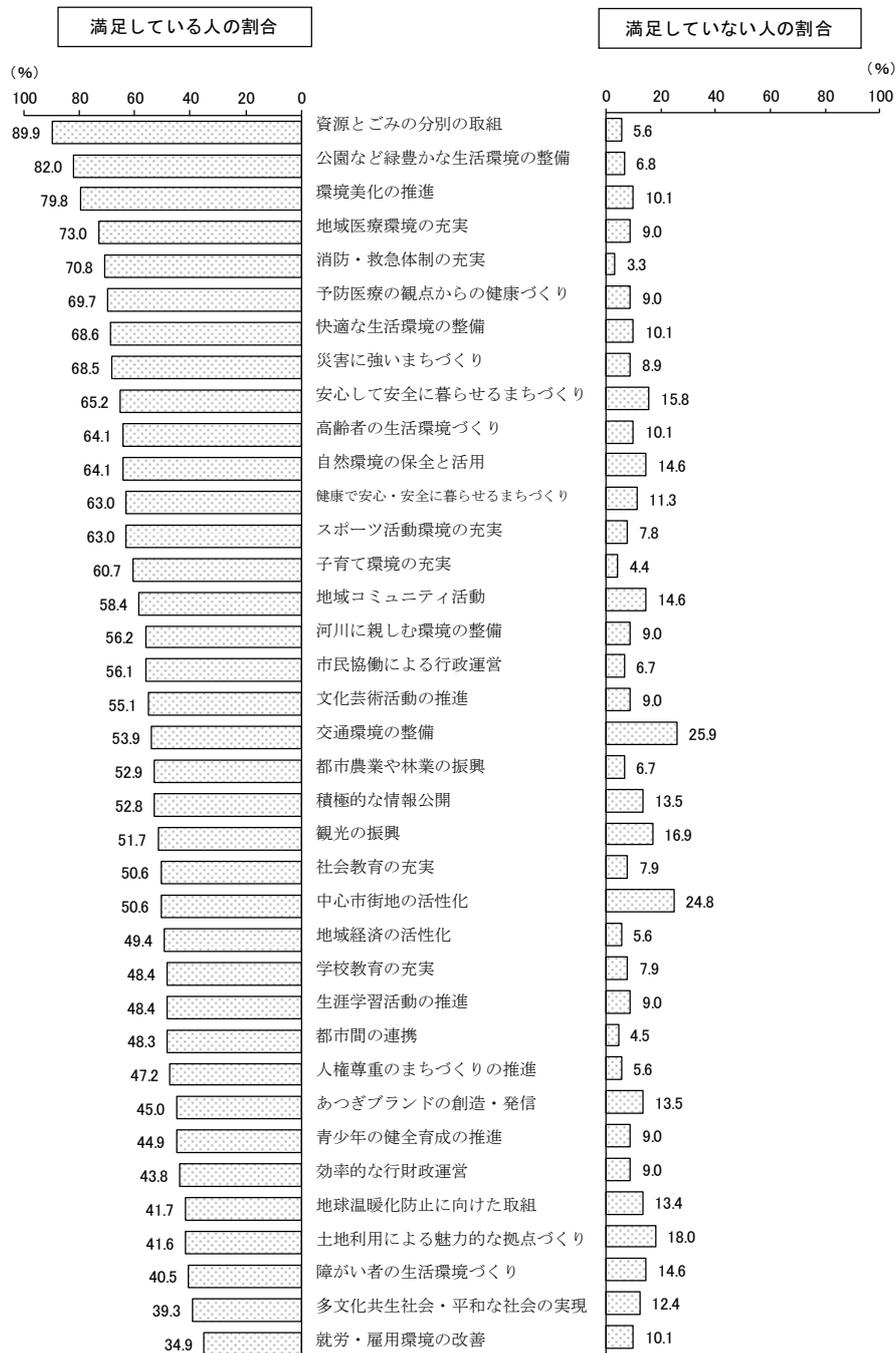


キ 玉川地域（玉川・森の里）

（ア）満足度（図表 31-1）

- 玉川地域では、本調査の満足度と比較し、「都市農業や林業の振興」（+9.7 ポイント）、「スポーツ活動環境の充実」（+9.4 ポイント）、「公園など緑豊かな生活環境の整備」（+9.2 ポイント）の項目が特に上回っている。
- 本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「交通環境の整備」（-7.3 ポイント）、「就労・雇用環境の改善」（-6.6 ポイント）、「障がい者の生活環境づくり」（-3.8 ポイント）、「あつぎブランドの創造・発信」（-3.8 ポイント）となっている。

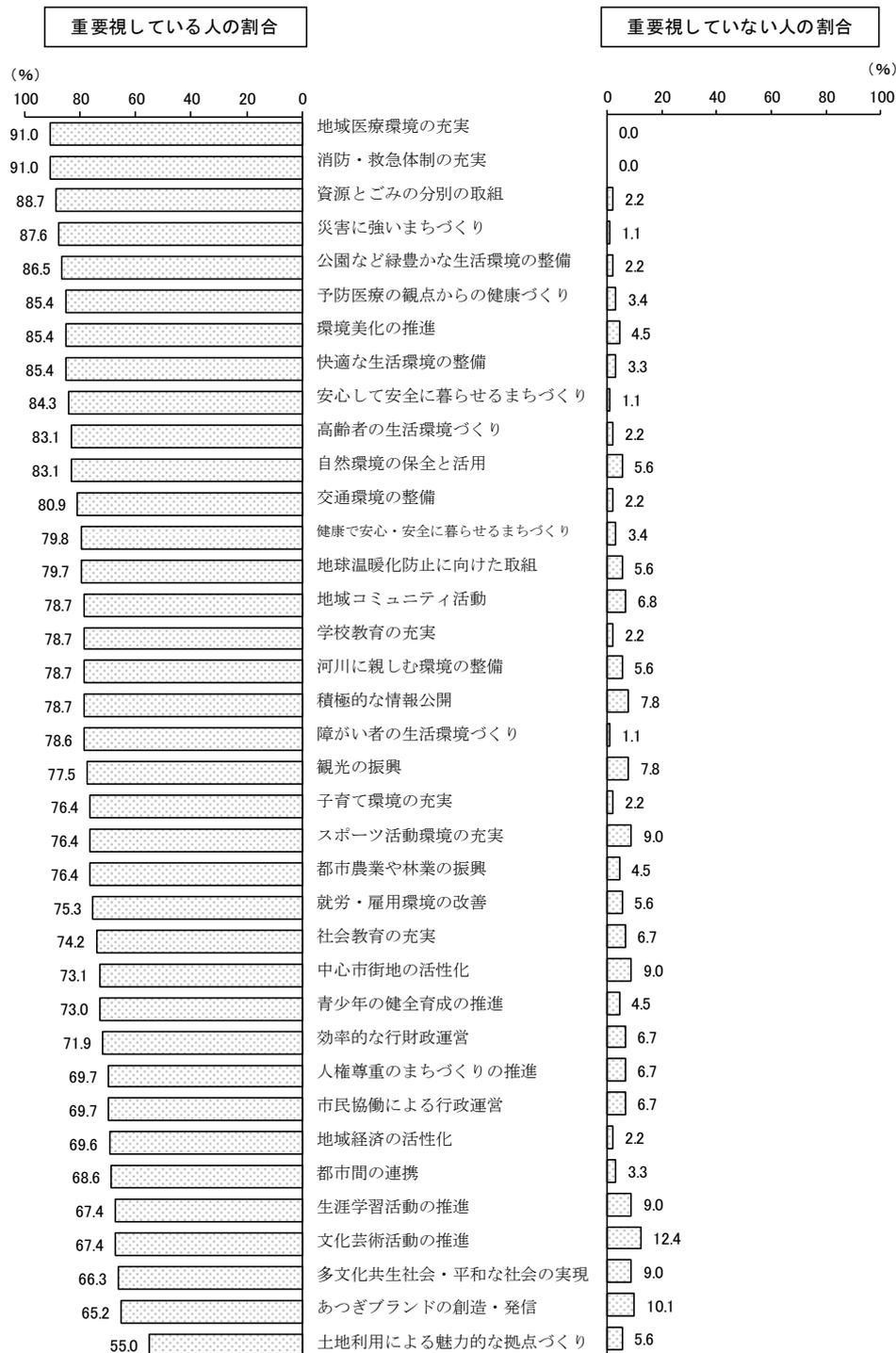
図表 31-1 満足度（満足している人の割合が高い順）【玉川地域】（n=89）



(イ) 重要度 (図表 31-2)

- ・玉川地域では、本調査の重要度と比較し、「都市農業や林業の振興」(+7.8 ポイント)、「地域コミュニティ活動」(+6.4 ポイント)、「観光の振興」(+5.5 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「地域経済の活性化」(-7.1 ポイント)、「土地利用による魅力的な拠点づくり」(-6.2 ポイント)、「人権尊重のまちづくりの推進」(-5.6 ポイント)となっている。

図表 31-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【玉川地域】(n=89)

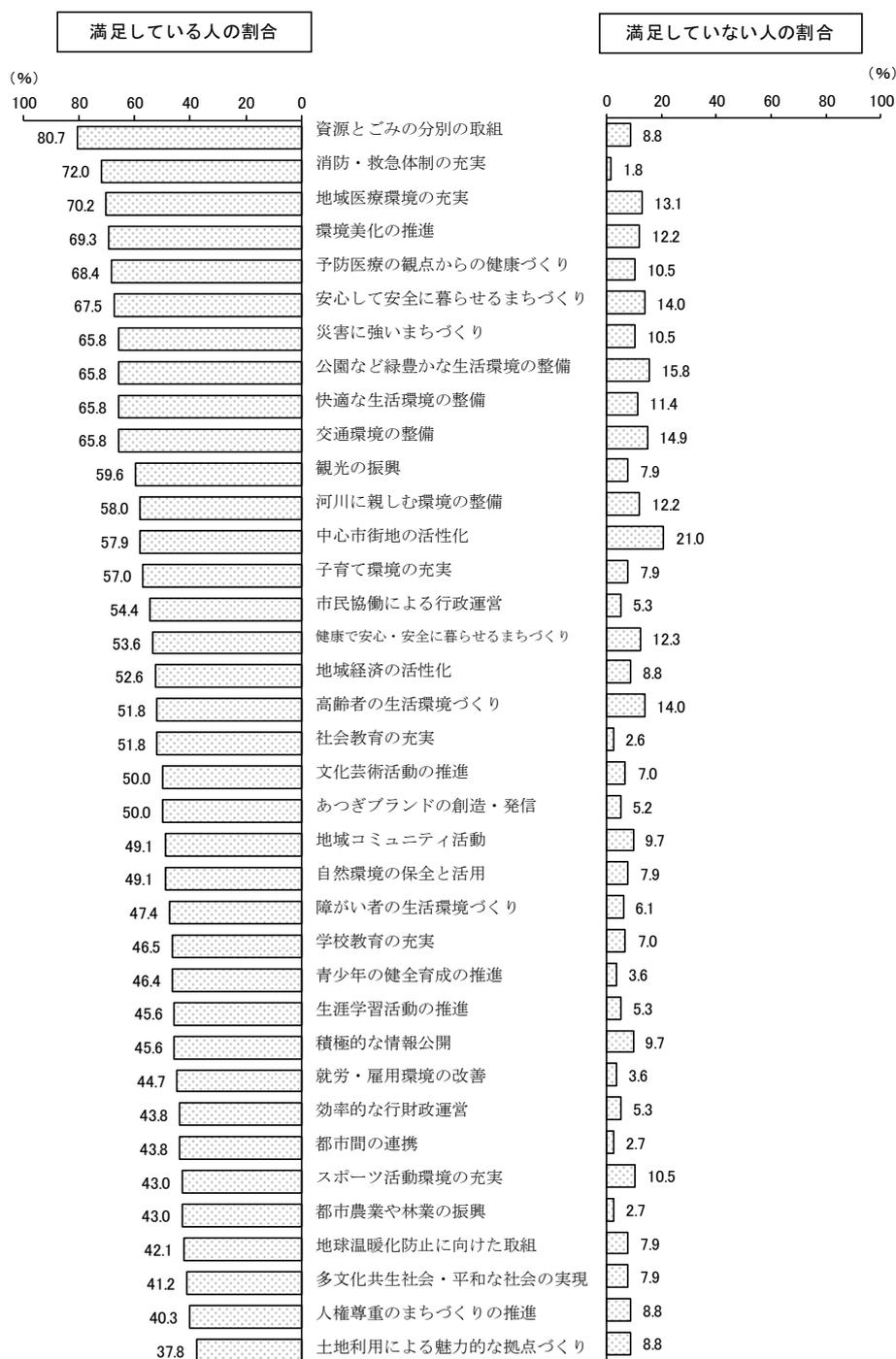


ク 相川地域

(ア) 満足度 (図表 32-1)

- 相川地域では、本調査の満足度と比較し、「観光の振興」(+5.6 ポイント)、「中心市街地の活性化」(+4.6 ポイント)、「交通環境の整備」(+4.6 ポイント)の項目が特に上回っている。
- 本調査の満足度と比較し、特に下回っている項目は、「スポーツ活動環境の充実」(-10.6 ポイント)、「公園など緑豊かな生活環境の整備」(-7.0 ポイント)、「自然環境の保全と活用」(-6.3 ポイント)となっている。

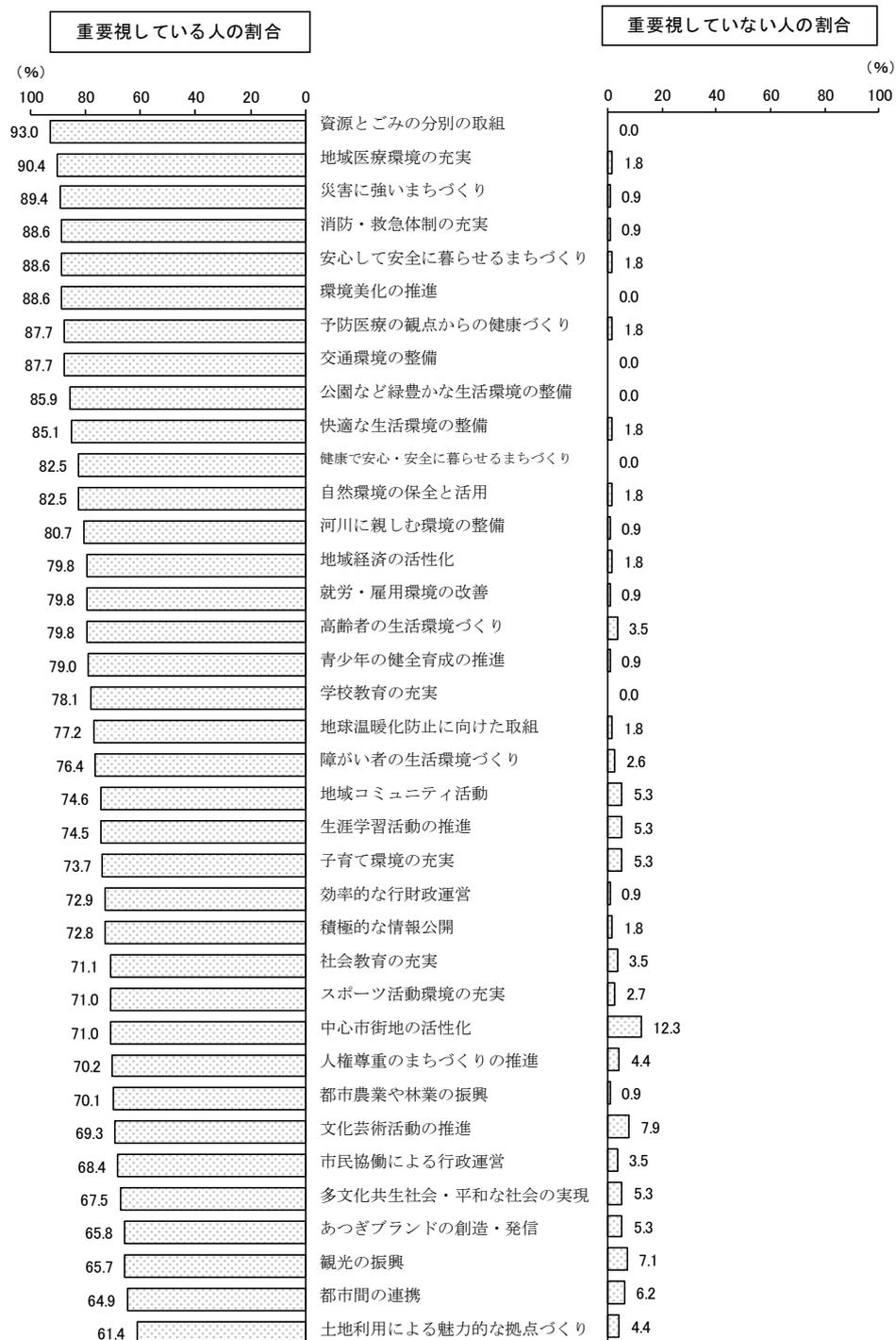
図表 32-1 満足度 満足している人の割合順【相川地域】(n=114)



(イ) 重要度 (図表 32-2)

- ・相川地域では、本調査の重要度と比較し、「生涯学習活動の推進」(+7.1 ポイント)、「青少年の健全育成の推進」(+4.5 ポイント)、「地域経済の活性化」(+3.1 ポイント)の項目が特に上回っている。
- ・本調査の重要度と比較し、特に下回っている項目は、「中心市街地の活性化」(-7.4 ポイント)、「観光の振興」(-6.3 ポイント)、「人権尊重のまちづくりの推進」(-5.1 ポイント)となっている。

図表 32-2 重要度 (重要視している人の割合が高い順)【相川地域】(n=114)



(8) 回答者の属性からみた満足度

ア 「男女別」及び「年代別」

(ア) 10代・20代

○男性 (n=49)

- 全体の結果で2位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が最も高い結果となり、全体の結果と比較し2.7ポイント高い結果となった。また、全体の結果で18位であった「中心市街地の活性化」が3位(+17.1ポイント)、全体の結果で9位であった「快適な生活環境の整備」も3位(+8.8ポイント)となった。「資源とごみの分別の取組」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	公園など緑豊かな生活環境の整備	75.5	+2.7	72.0	+3.5
2	資源とごみの分別の取組	73.5	-8.4	62.6	+10.9
3	中心市街地の活性化	71.4	+17.1	49.3	+22.1
3	快適な生活環境の整備	71.4	+8.8	53.3	+18.1

○女性 (n=60)

- 「資源とごみの分別の取組」が、全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し6.9ポイント低い結果となった。また、全体の結果で6位であった「安心して安全に暮らせるまちづくり」が3位となり、全体の結果と比較し4.7ポイント高い結果となった。「公園など緑豊かな生活環境の整備」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	75.0	-6.9	76.0	-1.0
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	73.3	+0.5	67.9	+5.4
3	安心して安全に暮らせるまちづくり	71.6	+4.7	58.7	+12.9

(イ) 30代

○男性 (n=68)

- 「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し2.5ポイント低い結果となった。また、全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.4	-2.5	71.0	+8.4
2	地域医療環境の充実	75.0	+2.4	69.7	+5.3
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	72.0	-0.8	65.7	+6.3

○女性 (n=119)

- 「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し2.1ポイント低い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.8	-2.1	73.6	+6.2
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	74.8	+2.0	73.6	+1.2
3	環境美化の推進	66.4	-6.2	62.8	+3.6

(ウ) 40代

○男性 (n=109)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し0.2ポイント低い結果となった。また、「地域医療環境の充実」「環境美化の推進」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.7	-0.2	78.6	+3.1
2	地域医療環境の充実	78.0	+5.4	68.7	+9.3
3	環境美化の推進	77.0	+4.4	76.3	+0.7

○女性 (n=165)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し3.7ポイント低い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「地域医療環境の充実」が全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	78.2	-3.7	80.2	-2.0
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	75.8	+3.0	78.8	-3.0
3	地域医療環境の充実	69.1	-3.5	70.7	-1.6

(エ) 50代

○男性 (n=129)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し3.4ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となり、全体の結果と比較し4.7ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	85.3	+3.4	82.2	+3.1
2	環境美化の推進	76.0	+3.4	74.1	+1.9
3	消防・救急体制の充実	75.9	+4.7	74.1	+1.8

○女性 (n=182)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し1.1ポイント低い結果となった。また、全体の結果で3位であった「環境美化の推進」が2位となり、全体の結果で2位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	80.8	-1.1	77.1	+3.7
2	環境美化の推進	75.8	+3.2	76.7	-0.9
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	72.6	-0.2	72.8	-0.2

(才) 60代

○男性 (n=133)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し0.7ポイント低い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となり、全体の結果と比較し4.0ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.2	-0.7	75.3	+5.9
2	環境美化の推進	76.0	+3.4	67.2	+8.8
3	消防・救急体制の充実	75.2	+4.0	76.7	-1.5

○女性 (n=181)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し0.7ポイント低い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が3位となり、全体の結果と比較し2.2ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.2	-0.7	80.4	+0.8
2	環境美化の推進	74.1	+1.5	71.5	+2.6
3	消防・救急体制の充実	73.4	+2.2	79.3	-5.9

(カ) 70代

○男性 (n=203)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し3.8ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し13.0ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	85.7	+3.8	84.9	+0.8
2	消防・救急体制の充実	84.2	+13.0	77.8	+6.4
3	地域医療環境の充実	80.8	+8.2	69.3	+11.5

○女性 (n=160)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し3.2ポイント高い結果となった。また、全体の結果で6位であった「安心して安全に暮らせるまちづくり」が3位となり、全体の結果と比較し13.1ポイント高い結果となった。「公園など緑豊かな生活環境の整備」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	85.1	+3.2	85.6	-0.5
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	80.6	+7.8	74.6	+6.0
3	安心して安全に暮らせるまちづくり	80.0	+13.1	69.4	+10.6

(キ) 80代以上

○男性 (n=131)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し5.9ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し12.8ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	87.8	+5.9	82.5	+5.3
2	消防・救急体制の充実	84.0	+12.8	83.5	+0.5
3	地域医療環境の充実	80.9	+8.3	78.9	+2.0

○女性 (n=70)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し1.0ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し6.0ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.9	+1.0	78.3	+4.6
2	消防・救急体制の充実	77.2	+6.0	63.8	+13.4
2	環境美化の推進	77.2	+4.6	59.1	+18.1

イ 「家族構成別」

(ア) 夫婦 (n=559)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し2.2ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し7.2ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	84.1	+2.2	80.3	+3.8
2	消防・救急体制の充実	78.4	+7.2	74.6	+3.8
3	地域医療環境の充実	77.3	+4.7	69.6	+7.7

(イ) 親子 (親との二世帯) (n=226)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し5.4ポイント低い結果となった。また、全体の結果で3位であった「地域医療環境の充実」が2位となり、全体の結果で2位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が3位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	76.5	-5.4	76.6	-0.1
2	地域医療環境の充実	66.8	-5.8	64.0	+2.8
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	65.0	-7.8	70.9	-5.9

(ウ) 親子（子との二世代）（n=453）

- 上位3項目は全体の結果と同様の順位となった。最も高い結果となった「資源とごみの分別の取組」は、全体の結果と比較し 0.2 ポイント高い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「地域医療環境の充実」についても、全体の結果より高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.1	+0.2	81.6	+0.5
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	76.8	+4.0	77.6	-0.8
3	地域医療環境の充実	74.6	+2.0	76.3	-1.7

(エ) 親子孫（三世代）（n=96）

- 「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し 4.6 ポイント高い結果となった。また、全体の結果で6位であった「安心して安全に暮らせるまちづくり」が3位となり、全体の結果と比較し 13.3 ポイント高い結果となった。「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	86.5	+4.6	78.0	+8.5
2	環境美化の推進	82.3	+9.7	69.9	+12.4
3	安心して安全に暮らせるまちづくり	80.2	+13.3	68.3	+11.9

(オ) 一人暮らし（n=370）

- 上位4項目は全体の結果と同様の順位となった。「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し 0.8 ポイント低い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「地域医療環境の充実」「環境美化の推進」についても、全体の結果より低い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	81.1	-0.8	77.9	+3.2
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	70.2	-2.6	67.9	+2.3
3	地域医療環境の充実	68.7	-3.9	66.4	+2.3
3	環境美化の推進	68.7	-3.9	70.1	-1.4

(カ) 中学生以下の子どもがいる世帯（n=262）

- 「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し 5.2 ポイント高い結果となった。また、全体の結果で 14 位であった「子育て環境の充実」が2位となり、全体の結果と比較し 28.4 ポイント高い結果となった。「公園など緑豊かな生活環境の整備」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	87.1	+5.2	82.4	+4.7
2	子育て環境の充実	85.1	+28.4	81.4	+3.7
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	81.3	+8.5	84.8	-3.5

(キ) 65歳以上の方がいる世帯 (n=811)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し0.9ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し4.2ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.8	+0.9	81.7	+1.1
2	消防・救急体制の充実	75.4	+4.2	74.0	+1.4
3	地域医療環境の充実	75.2	+2.6	70.7	+4.5

ウ 「居住年数別」

(ア) 20年以上(生まれてからずっと) (n=383)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し0.3ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し2.4ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	82.2	+0.3	79.9	+2.3
2	消防・救急体制の充実	73.6	+2.4	75.4	-1.8
3	地域医療環境の充実	73.1	+0.5	69.9	+3.2

(イ) 20年以上(転入して以来) (n=890)

- ・「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高く、全体の結果と比較し1.2ポイント高い結果となった。また、全体の結果で5位であった「消防・救急体制の充実」が2位となり、全体の結果と比較し4.5ポイント高い結果となった。「地域医療環境の充実」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	83.1	+1.2	82.7	+0.4
2	消防・救急体制の充実	75.7	+4.5	74.7	+1.0
3	地域医療環境の充実	75.5	+2.9	70.9	+4.6

(ウ) 10~19年(生まれてからずっと) (n=26)

- ・全体の結果で2位であった「公園など緑豊かな生活環境の整備」が1位となり、全体の結果で1位であった「資源とごみの分別の取組」が2位となった。また、全体の結果で17位であった「スポーツ活動環境の充実」が3位となり、全体の結果と比較し8.0ポイント高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度 (%)	前年度との差
1	公園など緑豊かな生活環境の整備	69.2	-3.6	87.9	-18.7
2	資源とごみの分別の取組	65.4	-16.5	63.6	+1.8
3	スポーツ活動環境の充実	61.6	+8.0	51.6	+1.0

(工) 10～19年（転入して以来）（n=223）

- 上位3項目は全体の結果と同様の順位となった。最も高い結果となった「資源とごみの分別の取組」は、全体の結果と比較し1.5ポイント高い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「地域医療環境の充実」についても、全体の結果より高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	83.4	+1.5	79.2	+4.2
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	74.4	+1.6	70.3	+4.1
3	地域医療環境の充実	72.7	+0.1	68.3	+4.4

(オ) 5～9年（n=123）

- 全体の結果で1位であった「資源とごみの分別の取組」が2位となり、全体の結果と比較し6.3ポイント低い結果となった。また、「地域医療環境の充実」「公園など緑豊かな生活環境の整備」「環境美化の推進」については、全体の結果と同様に上位となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	地域医療環境の充実	76.4	+3.8	72.9	+3.5
2	資源とごみの分別の取組	75.6	-6.3	69.9	+5.7
3	公園など緑豊かな生活環境の整備	74.0	+1.2	70.0	+4.0
3	環境美化の推進	74.0	+1.4	63.9	+10.1

(カ) 3～4年（n=72）

- 上位3項目は全体の結果と同様の順位となった。「資源とごみの分別の取組」が全体の結果同様、最も高い結果となったが、全体の結果と比較し2.7ポイント低い結果となった。また、「公園など緑豊かな生活環境の整備」「環境美化の推進」については、全体の結果より高い結果となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.2	-2.7	72.0	+7.2
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	77.8	+5.0	80.0	-2.2
3	環境美化の推進	73.6	+1.0	72.0	+1.6

(キ) 2年以下（n=62）

- 「資源とごみの分別の取組」「公園など緑豊かな生活環境の整備」が全体の結果と同様の順位となったが、いずれも全体の結果と比較し、ポイントが低い結果となった。また、全体の結果で9位であった「中心市街地の活性化」が3位（-2.0ポイント）、全体の結果で10位であった「快適な生活環境の整備」も3位（+0.1ポイント）となった。

順位	項目	満足度(%)	本調査との差	前年度満足度(%)	前年度との差
1	資源とごみの分別の取組	79.1	-2.8	61.1	+18.0
2	公園など緑豊かな生活環境の整備	71.0	-1.8	55.6	+15.4
3	快適な生活環境の整備	61.3	-2.0	44.5	+16.8
3	交通環境の整備	61.3	+0.1	44.4	+16.9

(9) 総括

ア 総合満足度について

- ・『市の取組全般に対する総合満足度』は 71.2%となり、前年度調査の 67.4%と比較し 3.8 ポイント上昇した。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた総合満足度』は 86.8%で、8割以上が「満足している」と回答しており、前年度調査の 84.9%と比較し 1.9 ポイント上昇した。

イ 調査項目全 37 項目に対する満足度について

- ・調査項目全 37 項目について、満足している人の割合は、前年度調査と比較し 32 項目が上昇し、5 項目が低下した。
- ・『満足している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」「公園など緑豊かな生活環境の整備」「地域医療環境の充実」「環境美化の推進」の順となっており、前年度調査よりも満足度の上昇率が高く、市民の日常生活に身近な取組に対して評価されているものと考えられる。
- ・『満足していない人の割合が高い』項目は、「中心市街地の活性化」「交通環境の整備」「安心して安全に暮らせるまちづくり」の順となっている。なお、「中心市街地の活性化」については、満足していない人の割合が最も高い状態が続いている。
- ・前年度調査と比較し、満足度が最も上昇した項目は「地域経済の活性化」（5.0 ポイント増）で、満足度が最も低下した項目は「観光の振興」（7.2 ポイント減）となった。

ウ 「分からない」「無回答」を除いた 37 項目に対する満足度について

- ・「分からない」「無回答」を除いた満足している人の割合は、前年度調査と比較し 22 項目が上昇し、1 項目が横ばいであったが、14 項目が低下した。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた満足している人の割合が高い』項目は、「消防・救急体制の充実」「子育て環境の充実」「市民協働による行政運営」の順となっている。なお、「分からない」「無回答」を除いた満足度が 9割を超えている項目数は、37 項目中 4項目となった。
- ・『「分からない」「無回答」を除いた満足している人の割合が低い』項目は、「中心市街地の活性化」「交通環境の整備」「土地利用による魅力的な拠点づくり」の順となっている。

- 前年度調査と比較し満足度が上昇した32項目のうち、「障がい者の生活環境づくり」「健康で安心・安全に暮らせるまちづくり」「安心して安全に暮らせるまちづくり」「災害に強いまちづくり」「学校教育の充実」「社会教育の充実」「土地利用による魅力的な拠点づくり」については、「分からない」「無回答」の割合の減少により、満足度の上がり幅が大きくなる結果となった。

エ 調査項目全37項目に対する重要度について

- 調査項目全37項目について、重要視している人の割合は、前年度調査から35項目が上昇し、2項目が低下した。
- 『重要視している人の割合が高い』項目は、「資源とごみの分別の取組」「消防・救急体制の充実」「災害に強いまちづくり」の順となっている。これらの項目は、満足度も高い項目となっており、生活の中で身近な課題を重要視しているものと考えられる。
- 『重要視している人の割合が低い』項目は、「土地利用による魅力的な拠点づくり」「多文化共生社会・平和な社会の実現」「あつぎブランドの創造・発信」の順となっている。これらの項目は、市民の日常生活と関わりが少ないことから、重要度が低くなっているものと考えられる。

オ 市民ニーズについて

- 『市民ニーズが高い(重要度に対し満足度が低い)』項目は、「災害に強いまちづくり」「安心して安全に暮らせるまちづくり」「地域医療環境の充実」「学校教育の充実」「交通環境の整備」の順となっている。

カ 回答者の属性からみた満足度について

- 「男女別」及び「年代別」では、満足度の高い項目については全体の調査結果との大きな違いは見られない結果となった。
- また、50代は、男性に比べ、女性の満足度が高い傾向となっている。
- 「家族構成別」では、「親子孫(三世代)」で「安心して安全に暮らせるまちづくり」の満足度が、「中学生以下の子どもがいる世帯」で「子育て環境の充実」の満足度がそれぞれ高い結果となったほかは、満足度の高い項目については全体の調査結果との大きな違いは見られない結果となった。
- 「居住年数別」では、いずれの年数でも、上位の項目は全体の結果とおおむね同様の結果となった。

キ 個別調査の結果について【104 頁参照】

- 個別調査については、よりの確な市民ニーズを把握するため、特定の調査項目に直接関わりのある市民を対象に行ったため、「分からない」「無回答」の割合は、本調査と比較し、満足度・重要度ともに大幅に低くなった項目が多かった。
- 本調査の結果と比較して、満足している人の割合は、3項目中3項目全てで上回った。また、満足していない人の割合は、「子育て環境の充実」を除いた2項目で上回る結果となった。
- 重要度については、3項目全て、本調査を上回る結果となった。

ク 満足度調査の結果を踏まえた施策の展開について

- 総合満足度と37項目中32項目における満足度に上昇が見られたことから、市の施策に対して市民が一定の評価をしていることがうかがえる。一方、5項目で満足度が低下しているため、施策の成果と課題について分析を重ね、効果的な事業を展開していく必要がある。
- 満足度が低下した項目については、低下した要因を分析し、改善を図る必要がある。また、満足度が上昇した項目についても、目標値を達成したのは3項目のみとなっていることから、更なる満足度の上昇に向けて、市民ニーズを的確に捉えた施策の推進を図る必要がある。
- 重要度については、37項目中35項目で上昇しており、各施策に市民の関心が高まっていることから、市民ニーズを的確に捉えた施策を推進する必要がある。
- 「分からない」「無回答」の割合が、前年度調査と比較して8項目で上昇しているため、市民に施策内容を十分に認知していただけるよう、より一層の周知を図る必要がある。
- 個別調査の結果については、サービスを直接受ける市民の声として受け止め、満足度の向上を図る更なる取組を進める必要がある。
- 市民ニーズが高い「災害に強いまちづくり」「安心して安全に暮らせるまちづくり」「地域医療環境の充実」等については、施策の効果を十分に検証し、更に積極的な事業推進を図る必要がある。

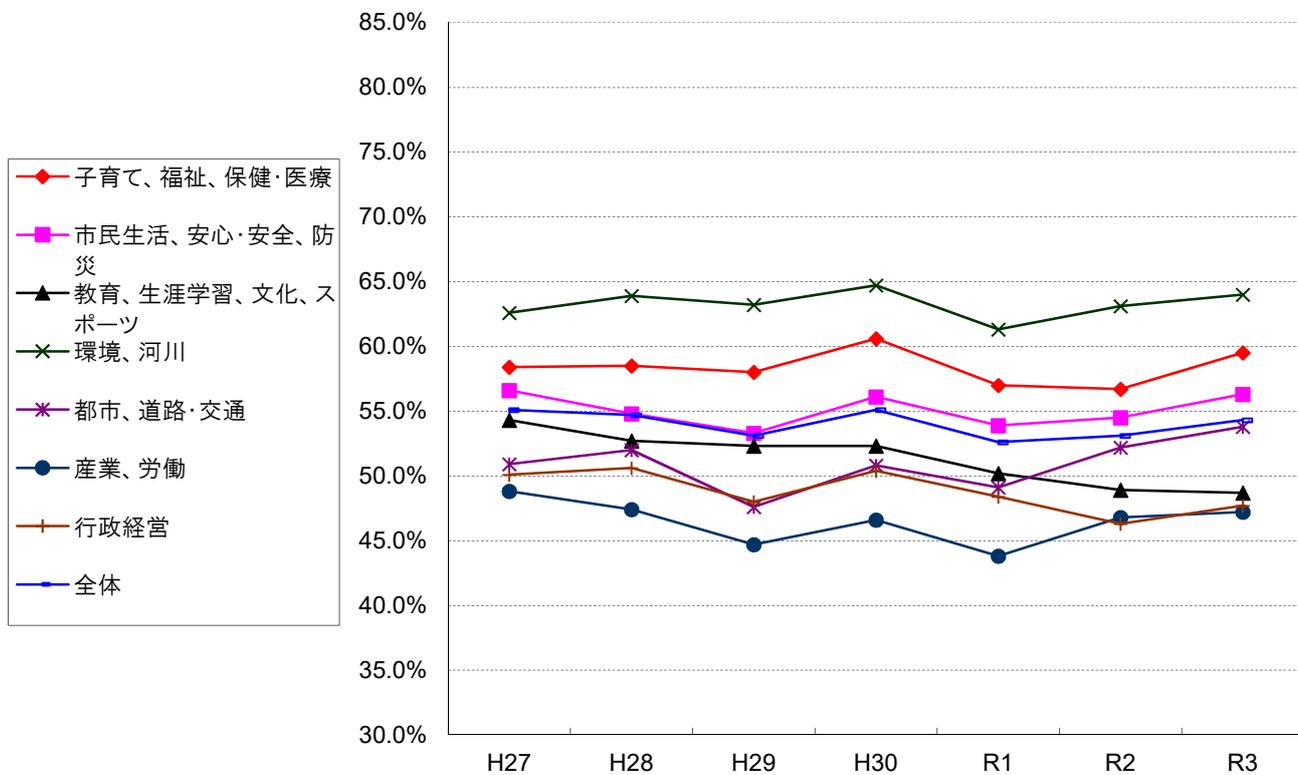
資 料 編

1	市の施策に対する満足度の経年変化（平成 27 年度～令和 3 年度）	
	（1）満足度の経年変化（分野別）	74
	（2）満足度の経年変化（項目別）	82
2	市の施策に対する重要度の経年変化（平成 27 年度～令和 3 年度）	
	（1）重要度の経年変化（分野別）	89
	（2）重要度の経年変化（項目別）	97
3	総合満足度の経年変化（平成 27 年度～令和 3 年度）	103
4	厚木市民満足度個別調査結果	104
<参考資料>		
	設問一覧及び略称の表記	108

1 市の施策に対する満足度の経年変化（平成27年度～令和3年度）

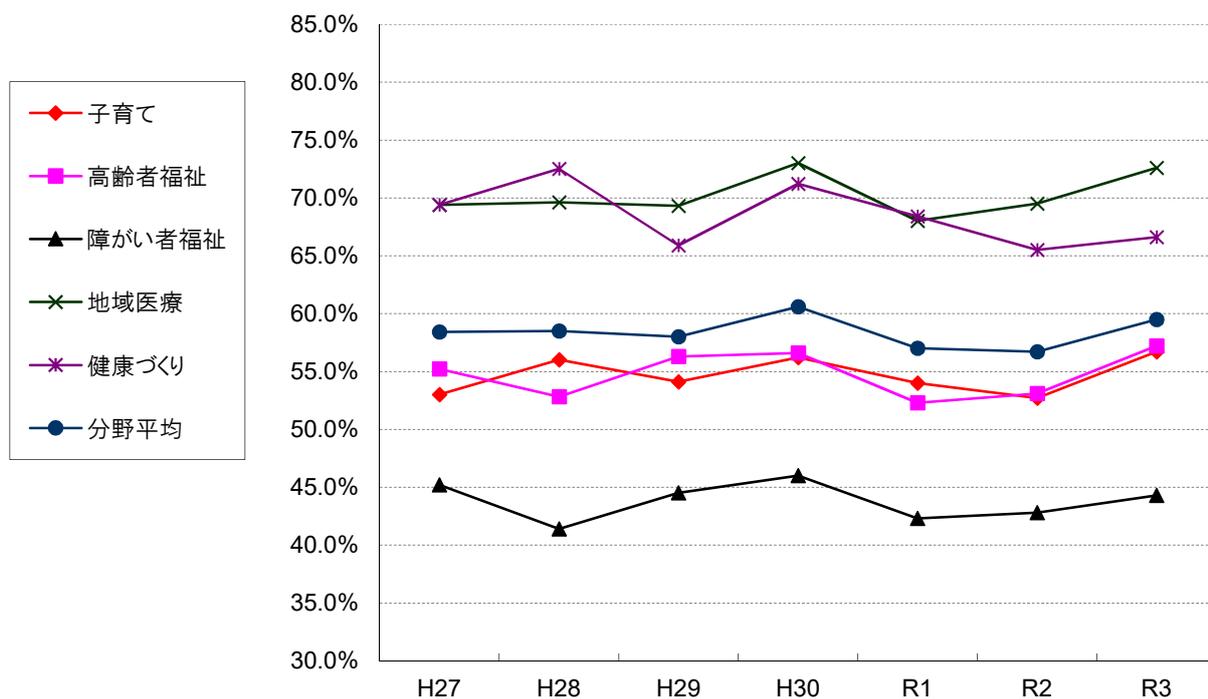
（1）満足度の経年変化（分野別）【7頁参照】

図表 33-1 分野平均



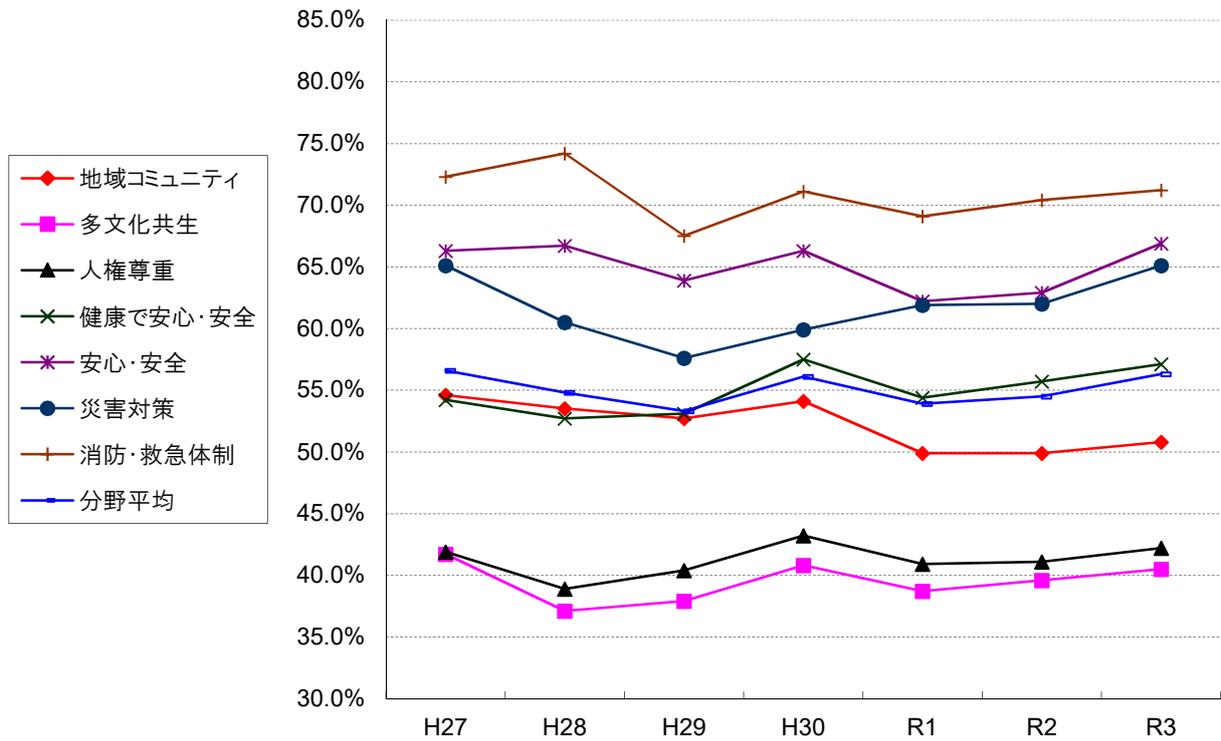
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
子育て、福祉、保健・医療	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%	57.0%	56.7%	59.5%
市民生活、安心・安全、防災	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%	53.9%	54.5%	56.3%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%	50.2%	48.9%	48.7%
環境、河川	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%	61.3%	63.1%	64.0%
都市、道路・交通	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%	49.1%	52.2%	53.8%
産業、労働	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%	43.8%	46.8%	47.2%
行政経営	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%	48.4%	46.3%	47.7%
全体	55.1%	54.7%	53.1%	55.1%	52.6%	53.1%	54.3%

図表 33-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



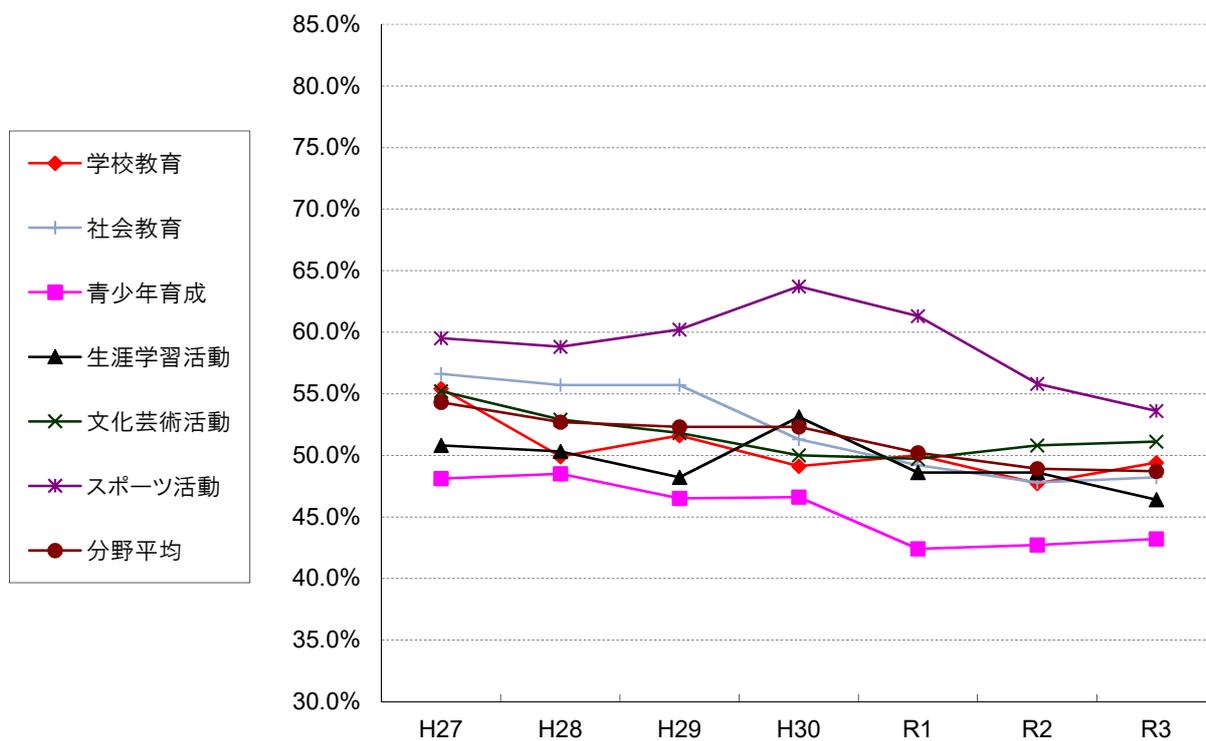
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
子育て	53.0%	56.0%	54.1%	56.2%	54.0%	52.7%	56.7%
高齢者福祉	55.2%	52.8%	56.3%	56.6%	52.3%	53.1%	57.2%
障がい者福祉	45.2%	41.4%	44.5%	46.0%	42.3%	42.8%	44.3%
地域医療	69.4%	69.6%	69.3%	73.0%	68.0%	69.5%	72.6%
健康づくり	69.4%	72.5%	65.9%	71.2%	68.4%	65.5%	66.6%
分野平均	58.4%	58.5%	58.0%	60.6%	57.0%	56.7%	59.5%

図表 33-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



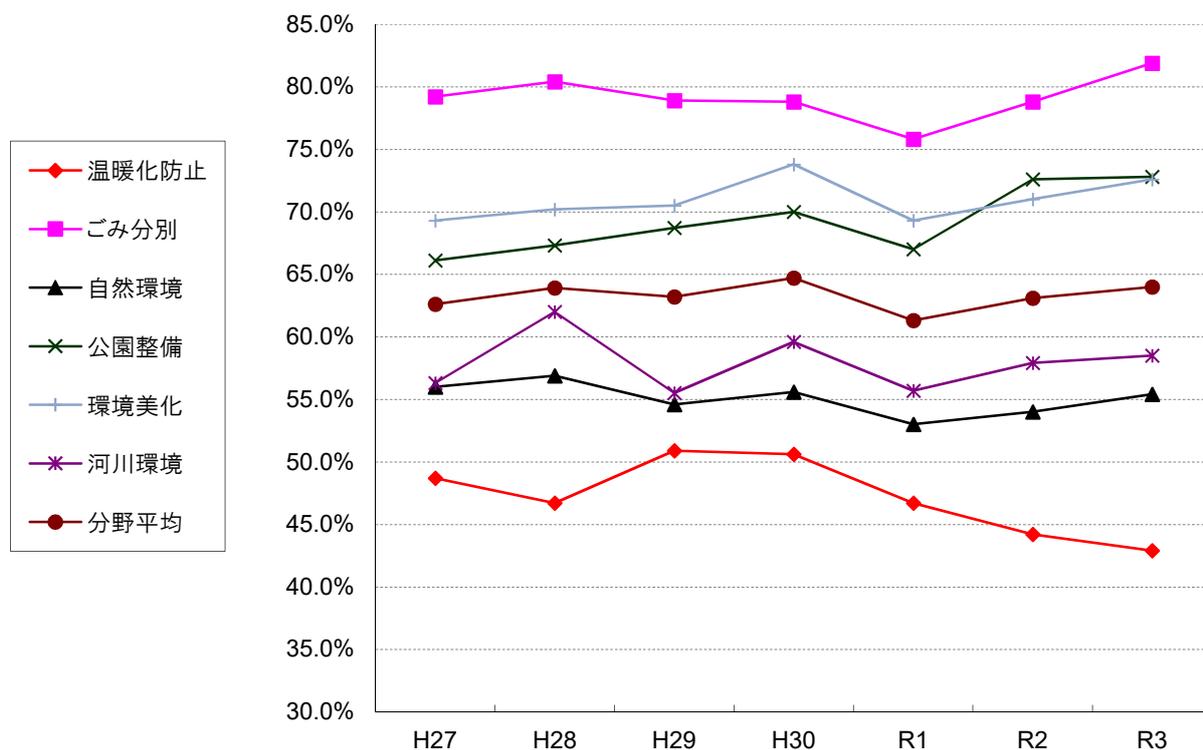
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
地域コミュニティ	54.6%	53.5%	52.7%	54.1%	49.9%	49.9%	50.8%
多文化共生	41.7%	37.1%	37.9%	40.8%	38.7%	39.6%	40.5%
人権尊重	41.9%	38.9%	40.4%	43.2%	40.9%	41.1%	42.2%
健康で安心・安全	54.2%	52.7%	53.1%	57.5%	54.4%	55.7%	57.1%
安心・安全	66.3%	66.7%	63.9%	66.3%	62.2%	62.9%	66.9%
災害対策	65.1%	60.5%	57.6%	59.9%	61.9%	62.0%	65.1%
消防・救急体制	72.3%	74.2%	67.5%	71.1%	69.1%	70.4%	71.2%
分野平均	56.6%	54.8%	53.3%	56.1%	53.9%	54.5%	56.3%

図表 33-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



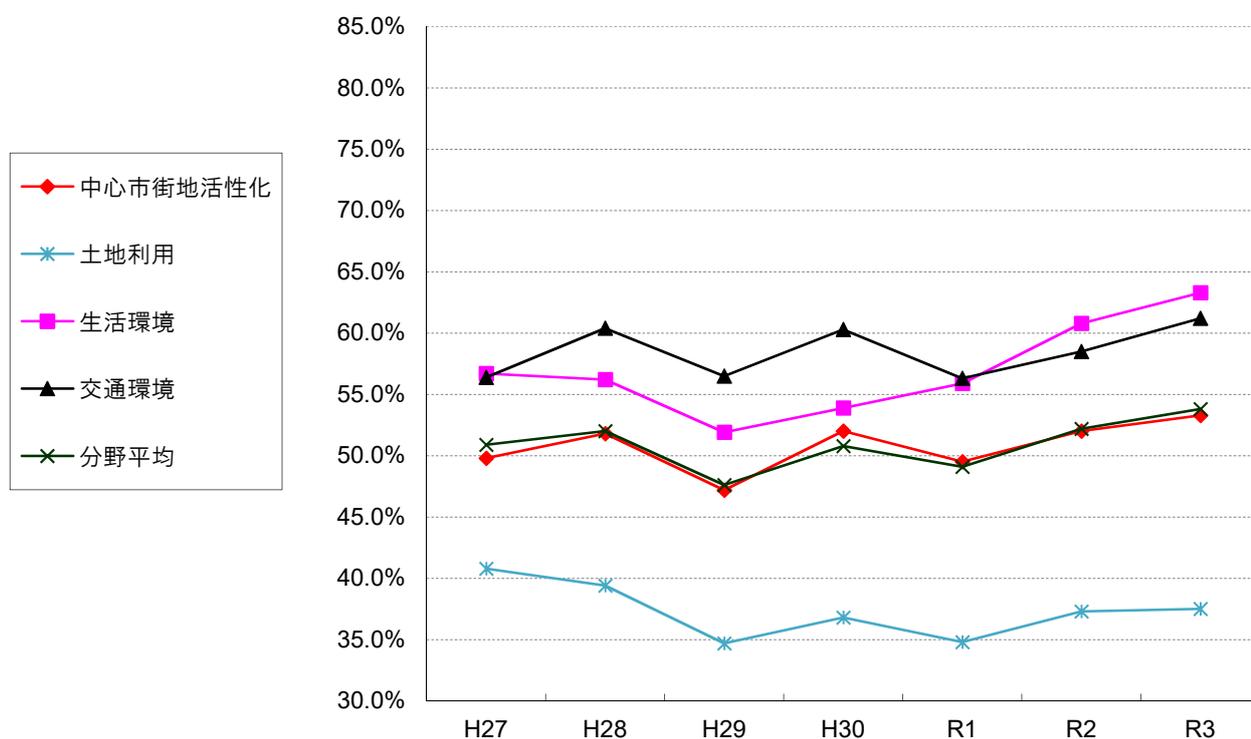
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
学校教育	55.4%	49.9%	51.6%	49.1%	50.0%	47.7%	49.4%
社会教育	56.6%	55.7%	55.7%	51.3%	49.2%	47.8%	48.2%
青少年育成	48.1%	48.5%	46.5%	46.6%	42.4%	42.7%	43.2%
生涯学習活動	50.8%	50.3%	48.2%	53.1%	48.6%	48.6%	46.4%
文化芸術活動	55.2%	52.9%	51.8%	50.0%	49.7%	50.8%	51.1%
スポーツ活動	59.5%	58.8%	60.2%	63.7%	61.3%	55.8%	53.6%
分野平均	54.3%	52.7%	52.3%	52.3%	50.2%	48.9%	48.7%

図表 33-5 「環境、河川」分野



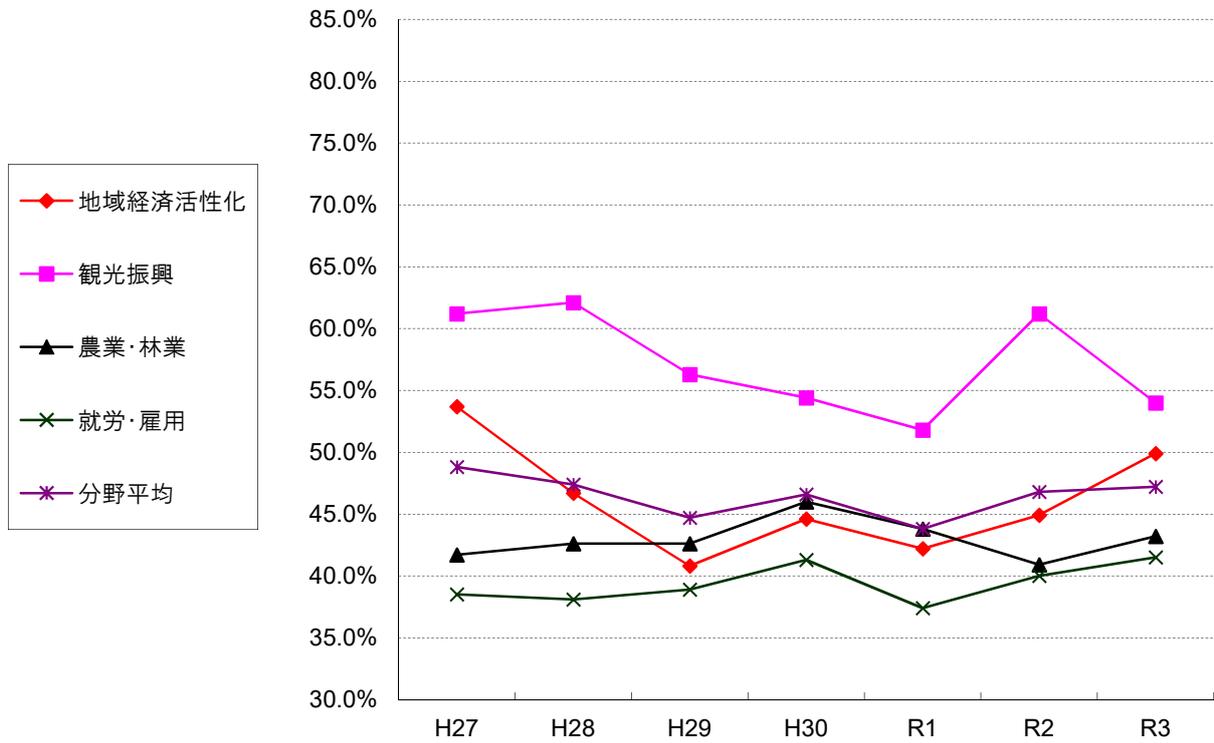
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
温暖化防止	48.7%	46.7%	50.9%	50.6%	46.7%	44.2%	42.9%
ごみ分別	79.2%	80.4%	78.9%	78.8%	75.8%	78.8%	81.9%
自然環境	56.0%	56.9%	54.6%	55.6%	53.0%	54.0%	55.4%
公園整備	66.1%	67.3%	68.7%	70.0%	67.0%	72.6%	72.8%
環境美化	69.3%	70.2%	70.5%	73.8%	69.3%	71.0%	72.6%
河川環境	56.3%	62.0%	55.5%	59.6%	55.7%	57.9%	58.5%
分野平均	62.6%	63.9%	63.2%	64.7%	61.3%	63.1%	64.0%

図表 33-6 「都市、道路・交通」分野



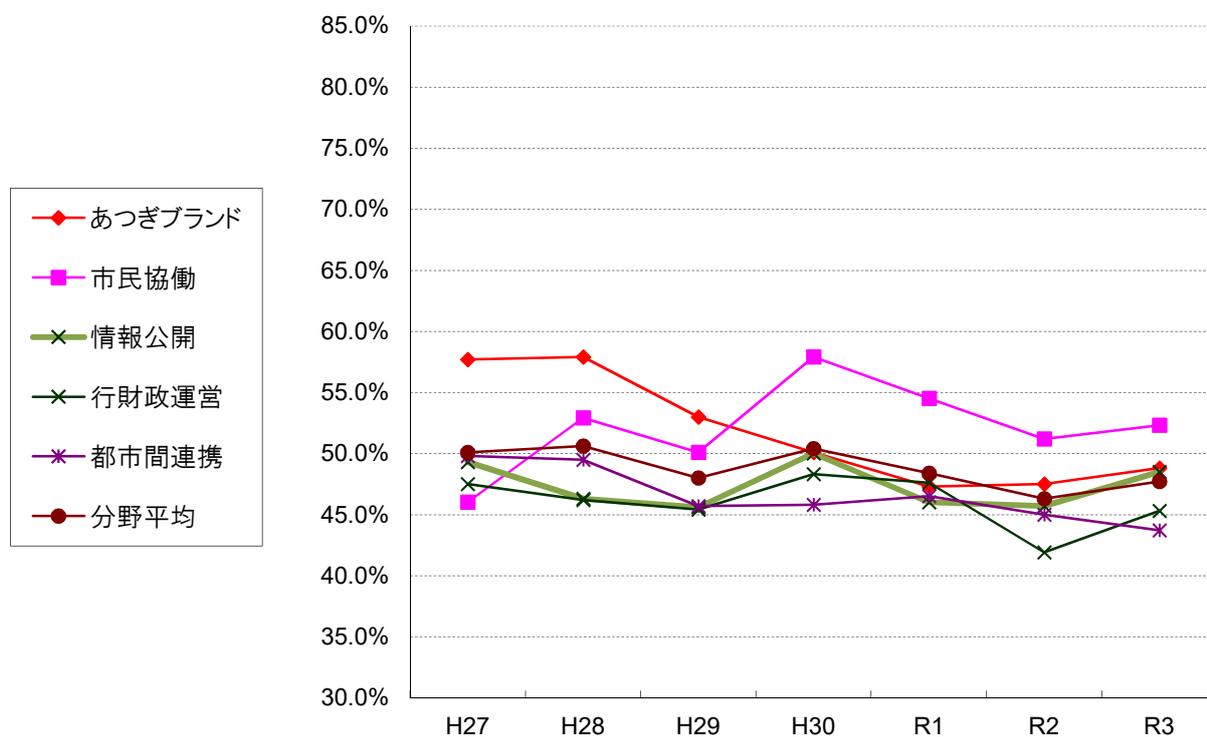
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
中心市街地活性化	49.8%	51.8%	47.2%	52.0%	49.5%	52.0%	53.3%
土地利用	40.8%	39.4%	34.7%	36.8%	34.8%	37.3%	37.5%
生活環境	56.7%	56.2%	51.9%	53.9%	55.9%	60.8%	63.3%
交通環境	56.4%	60.4%	56.5%	60.3%	56.3%	58.5%	61.2%
分野平均	50.9%	52.0%	47.6%	50.8%	49.1%	52.2%	53.8%

図表 33-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
地域経済活性化	53.7%	46.7%	40.8%	44.6%	42.2%	44.9%	49.9%
観光振興	61.2%	62.1%	56.3%	54.4%	51.8%	61.2%	54.0%
農業・林業	41.7%	42.6%	42.6%	46.0%	43.8%	40.9%	43.2%
就労・雇用	38.5%	38.1%	38.9%	41.3%	37.4%	40.0%	41.5%
分野平均	48.8%	47.4%	44.7%	46.6%	43.8%	46.8%	47.2%

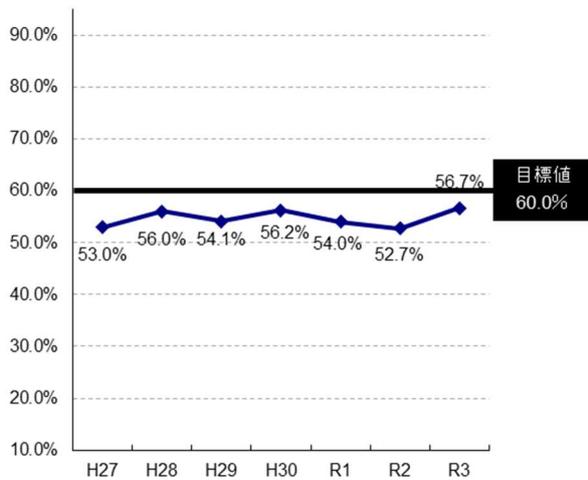
図表 33-8 「行政経営」分野



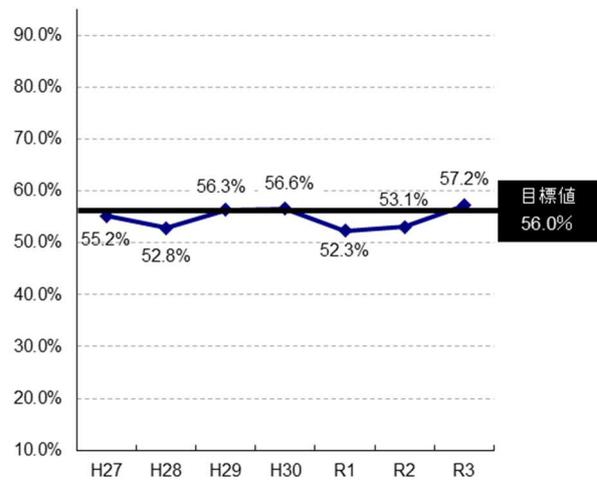
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
あつぎブランド	57.7%	57.9%	53.0%	50.1%	47.3%	47.5%	48.8%
市民協働	46.0%	52.9%	50.1%	57.9%	54.5%	51.2%	52.3%
情報公開	49.3%	46.3%	45.6%	50.0%	46.0%	45.7%	48.5%
行財政運営	47.5%	46.2%	45.4%	48.3%	47.6%	41.9%	45.3%
都市間連携	49.8%	49.5%	45.7%	45.8%	46.5%	45.0%	43.7%
分野平均	50.1%	50.6%	48.0%	50.4%	48.4%	46.3%	47.7%

(2) 満足度の経年変化(項目別)【7頁参照】

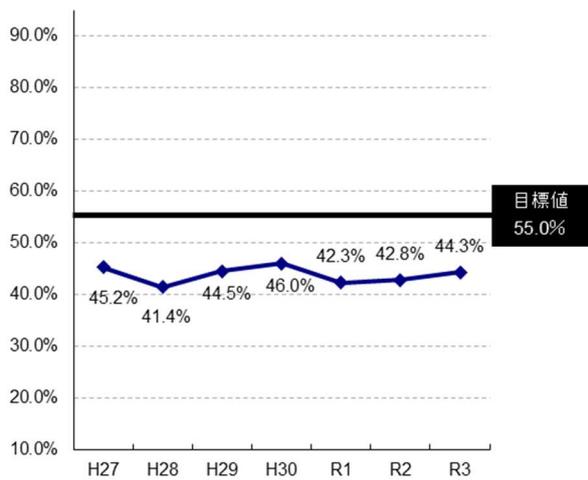
図表 34-1 子育て



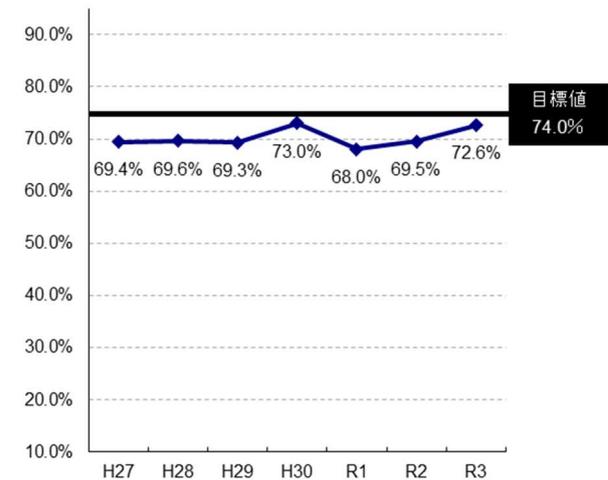
図表 34-2 高齢者福祉



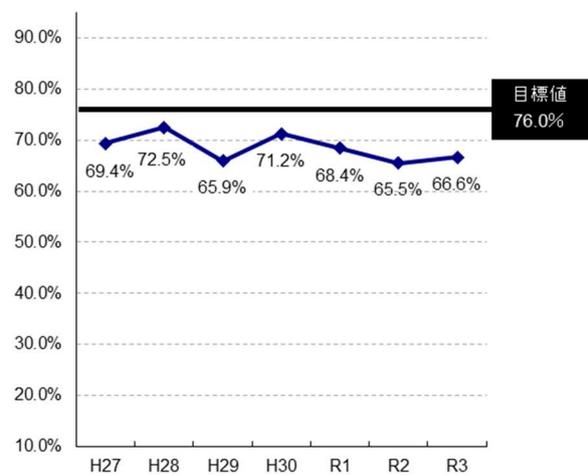
図表 34-3 障がい者福祉



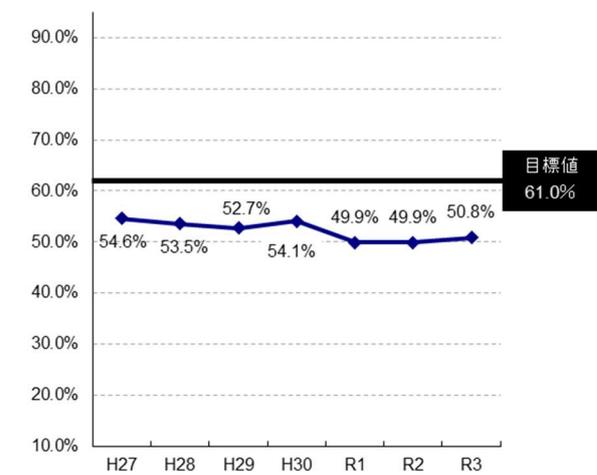
図表 34-4 地域医療



図表 34-5 健康づくり

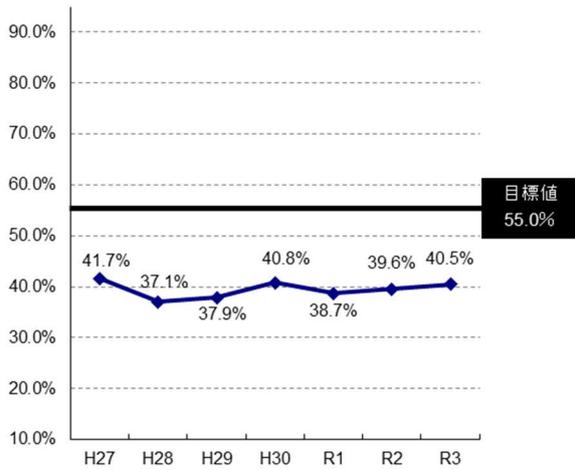


図表 34-6 地域コミュニティ

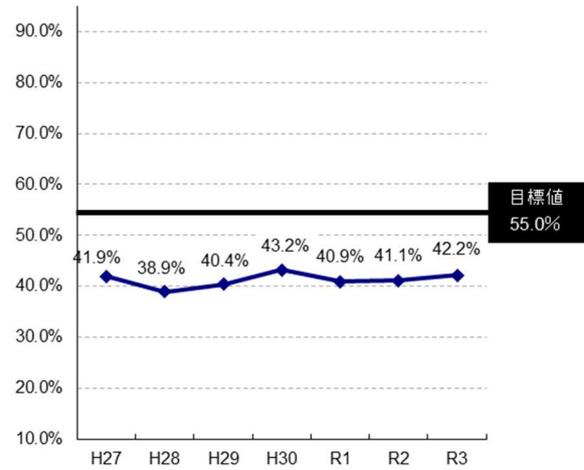


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020(令和2)年度の数値です。

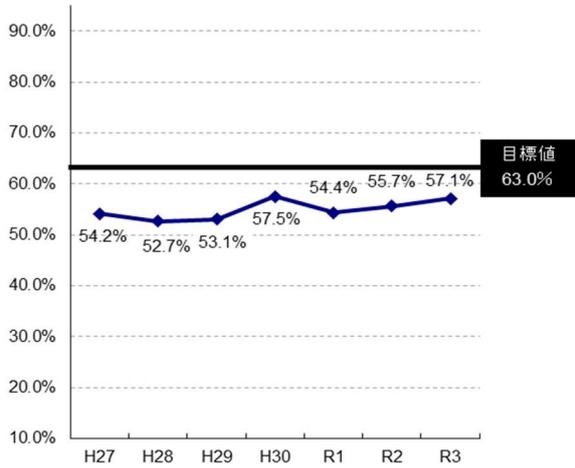
図表 34-7 多文化共生



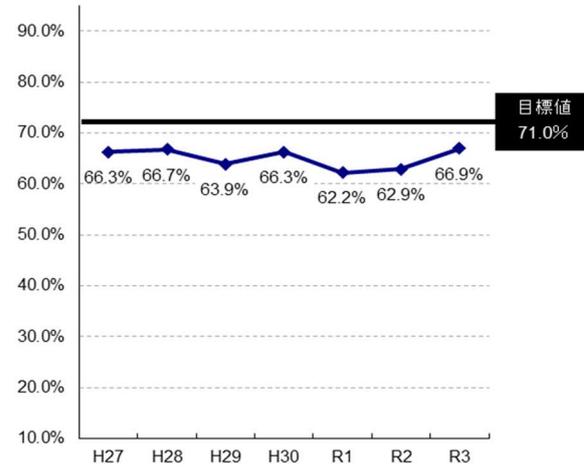
図表 34-8 人権尊重



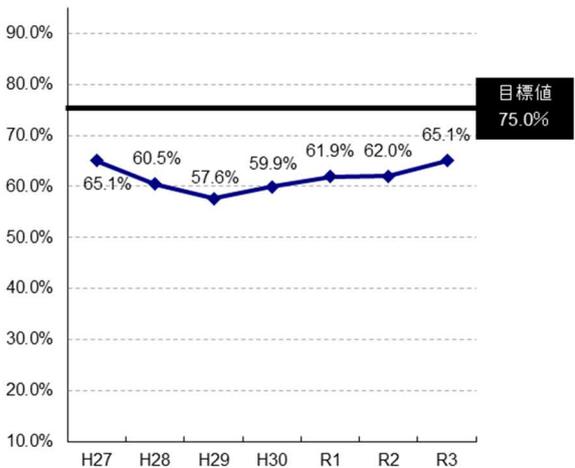
図表 34-9 健康で安心・安全



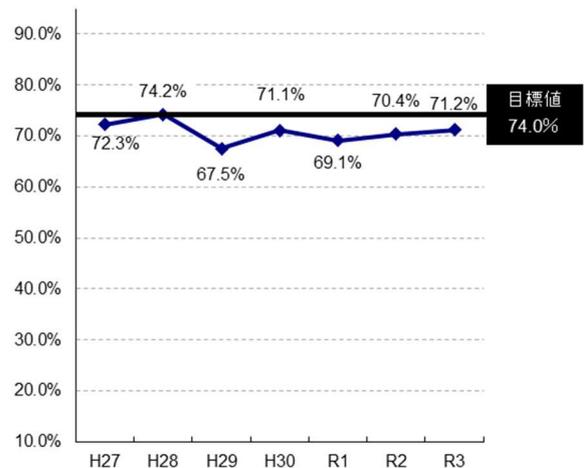
図表 34-10 安心・安全



図表 34-11 災害対策

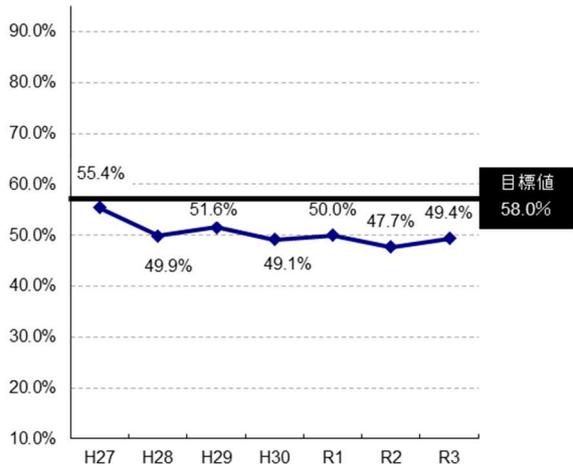


図表 34-12 消防・救急体制

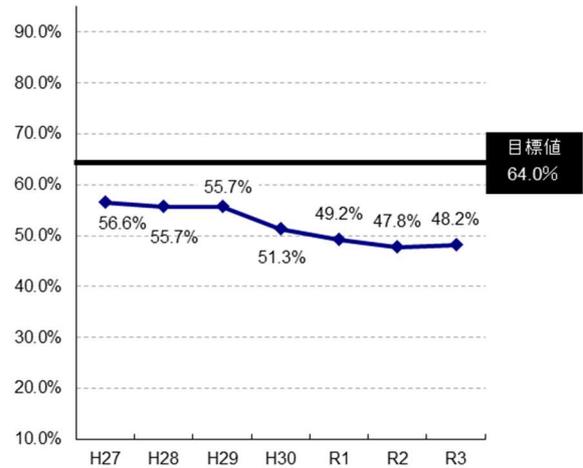


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

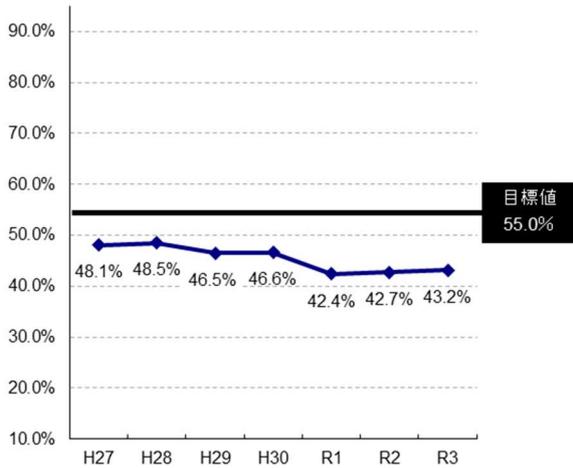
図表 34-13 学校教育



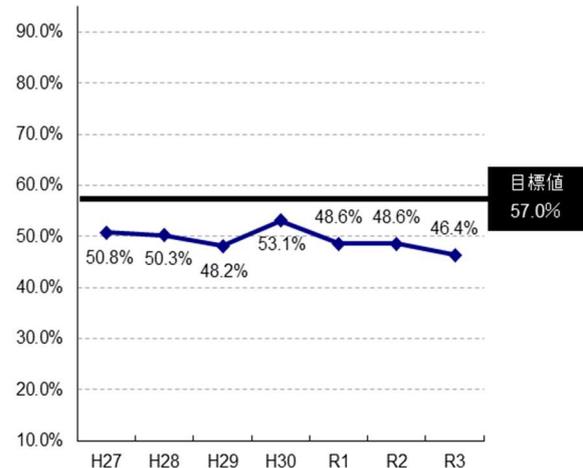
図表 34-14 社会教育



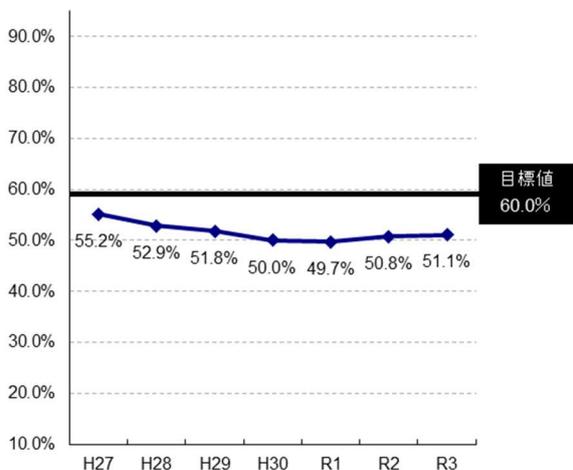
図表 34-15 青少年育成



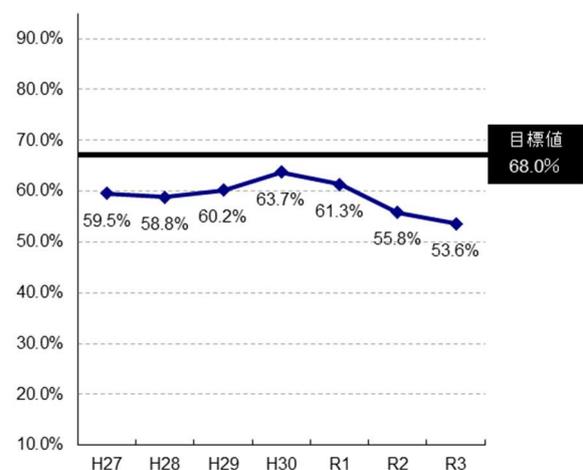
図表 34-16 生涯学習活動



図表 34-17 文化芸術活動

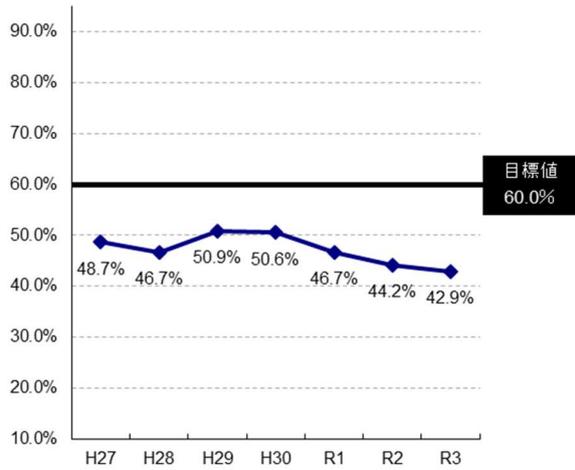


図表 34-18 スポーツ活動

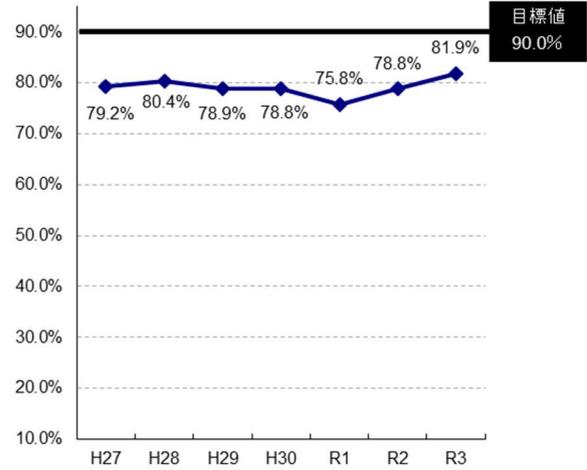


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

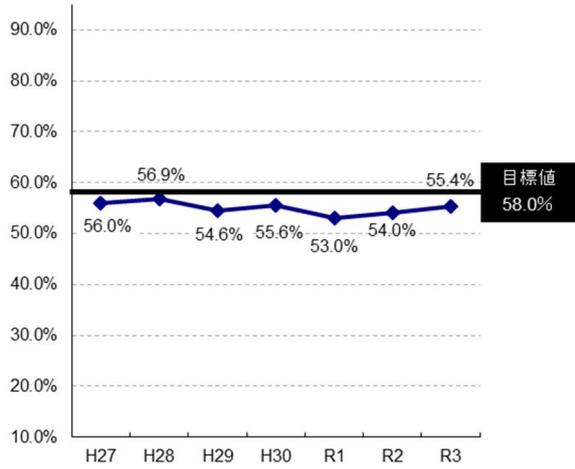
図表 34-19 温暖化防止



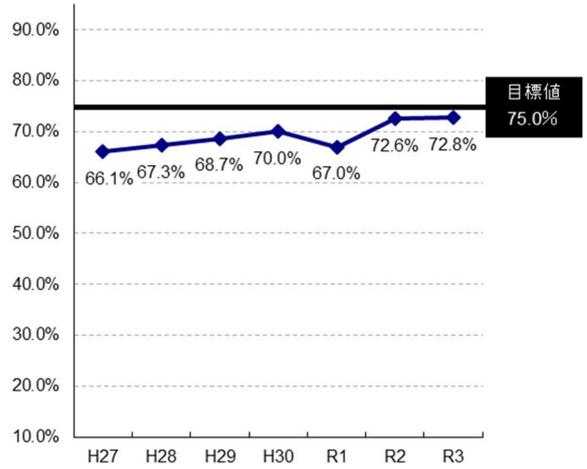
図表 34-20 ごみ分別



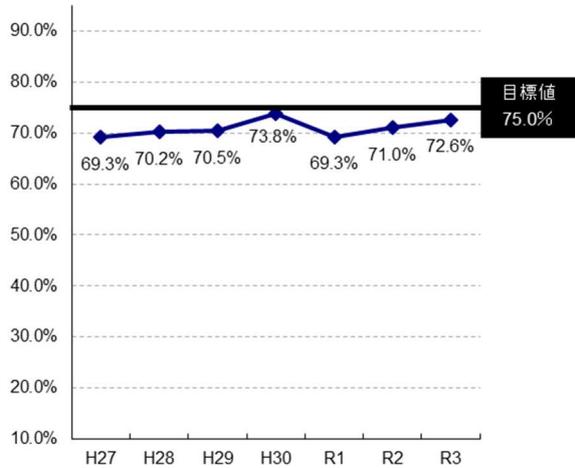
図表 34-21 自然環境



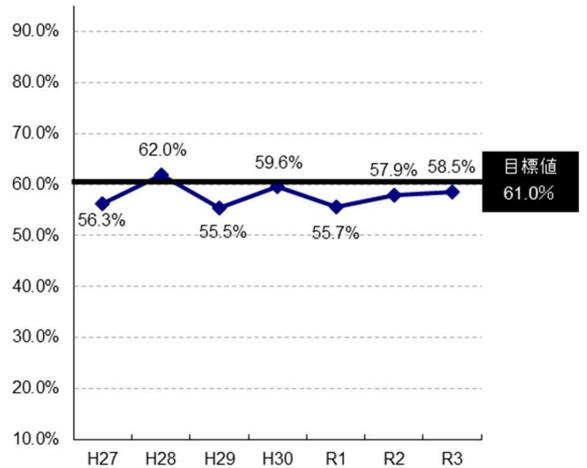
図表 34-22 公園整備



図表 34-23 環境美化

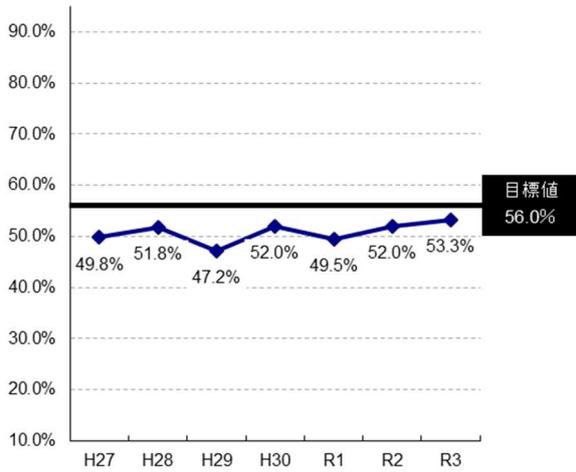


図表 34-24 河川環境

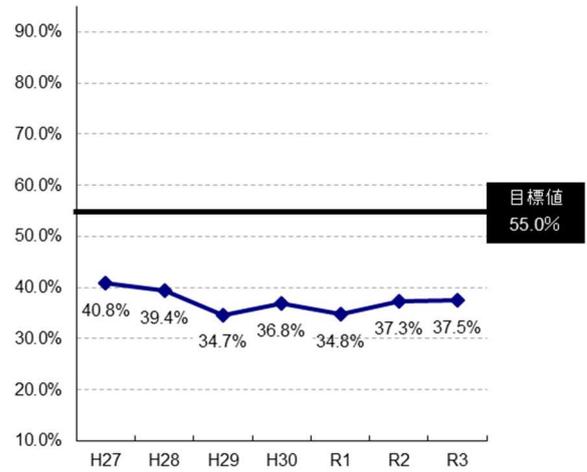


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

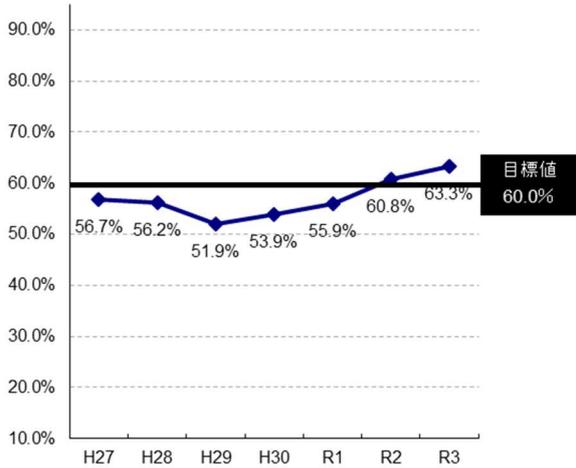
図表 34-25 中心市街地活性化



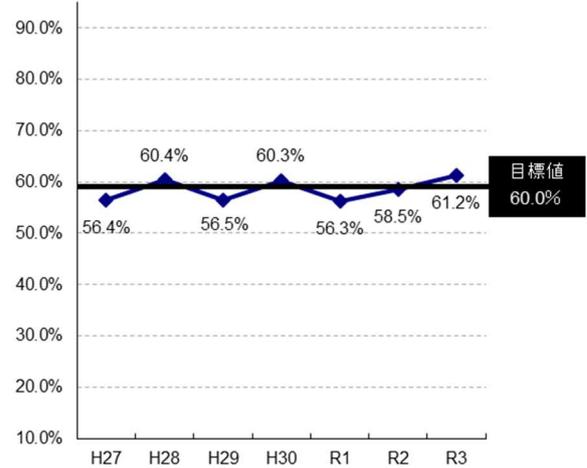
図表 34-26 土地利用



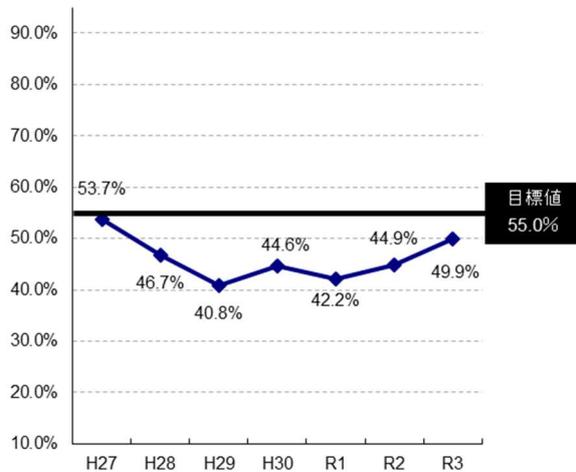
図表 34-27 生活環境



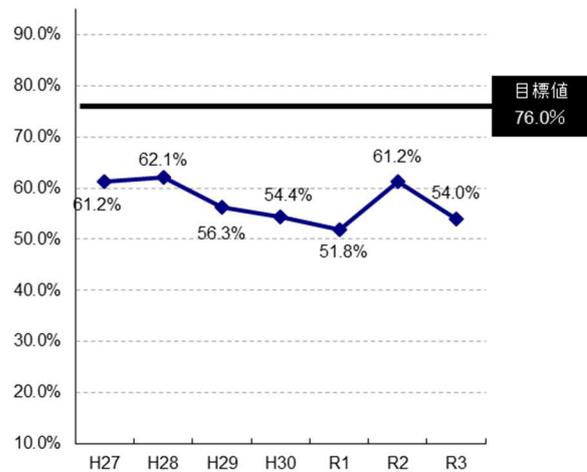
図表 34-28 交通環境



図表 34-29 地域経済活性化

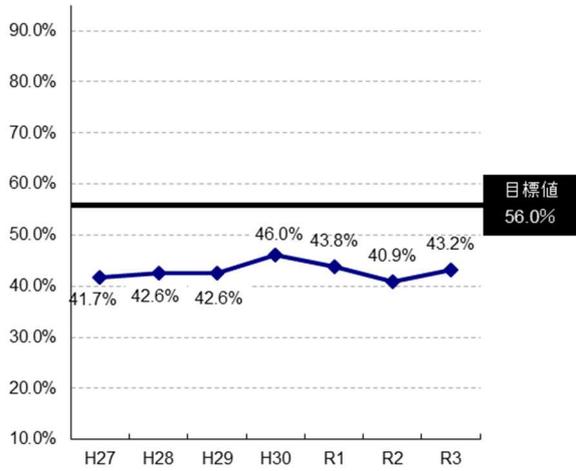


図表 34-30 観光振興

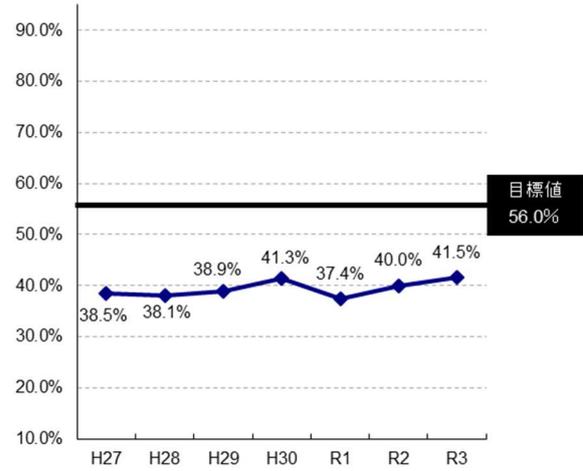


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

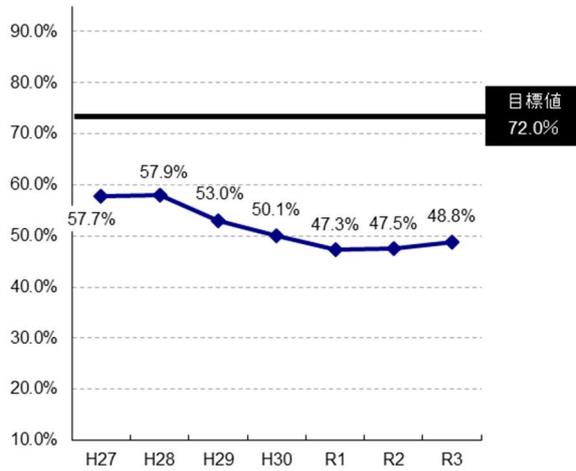
図表 34-31 農業・林業



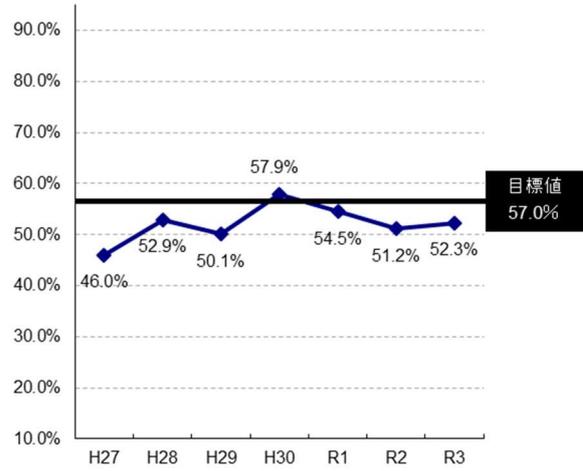
図表 34-32 就労・雇用



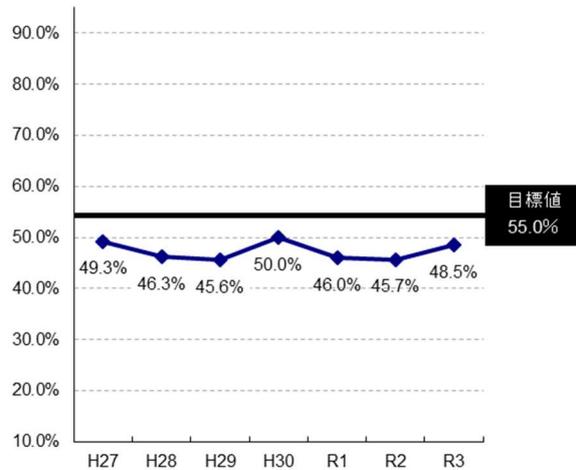
図表 34-33 あつぎブランド



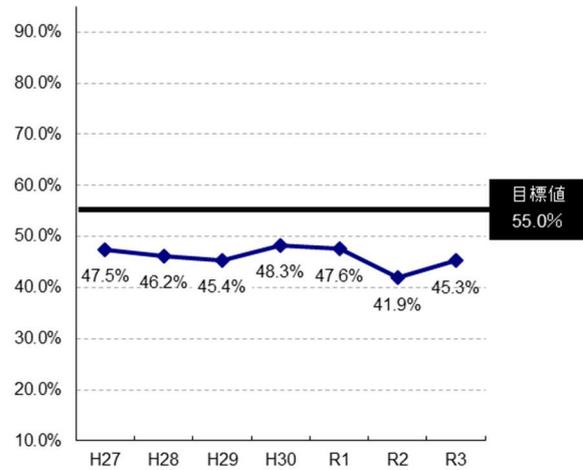
図表 34-34 市民協働



図表 34-35 情報公開

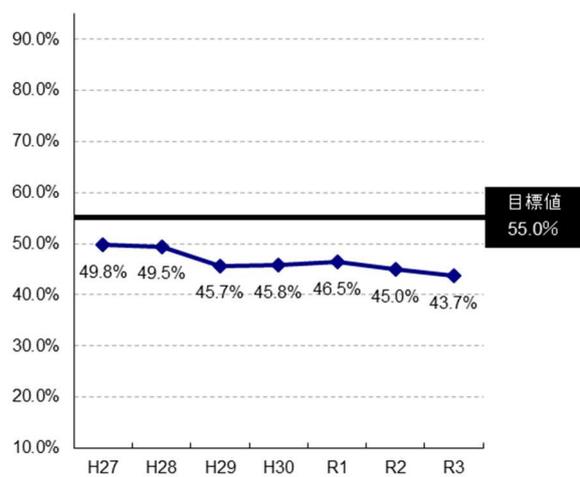


図表 34-36 行財政運営



※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

図表 34-37 都市間の連携

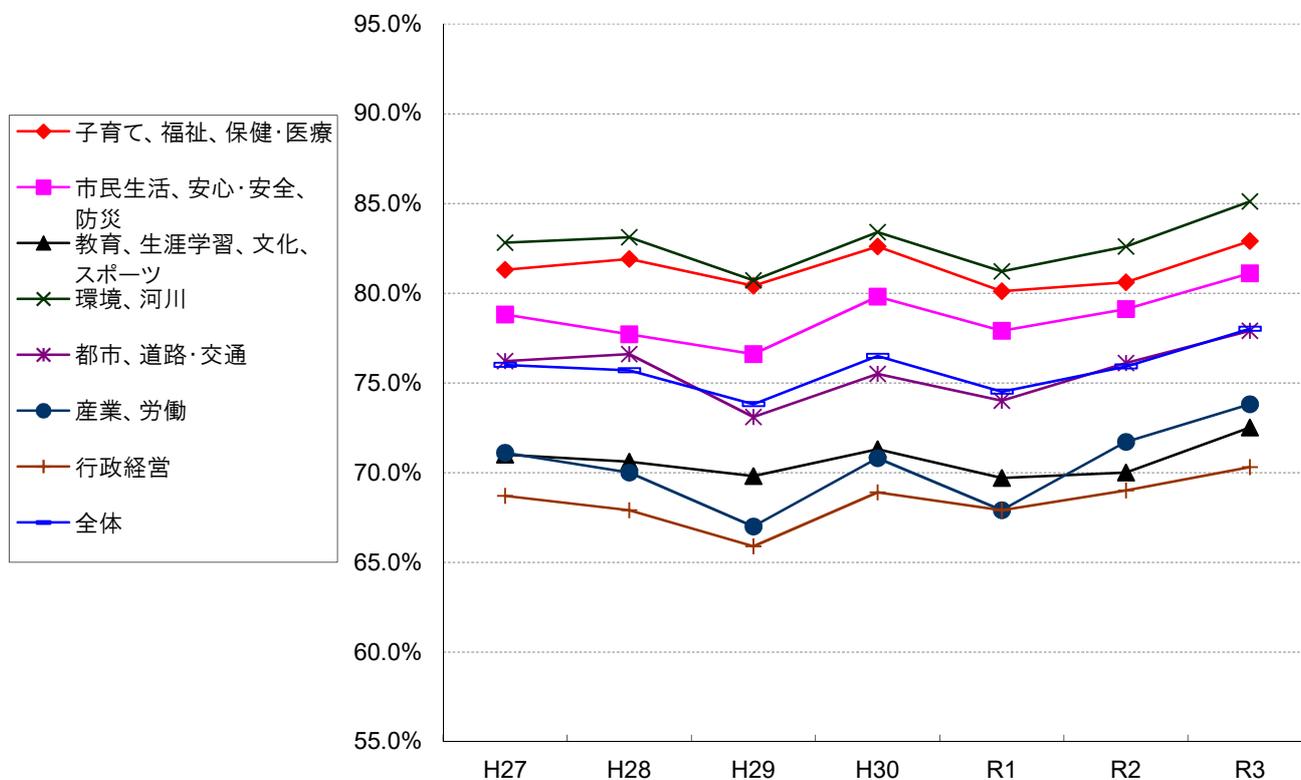


※目標値は、あつぎ元気プランに掲げる2020（令和2）年度の数値です。

2 市の施策に対する重要度の経年変化（平成27年度～令和3年度）

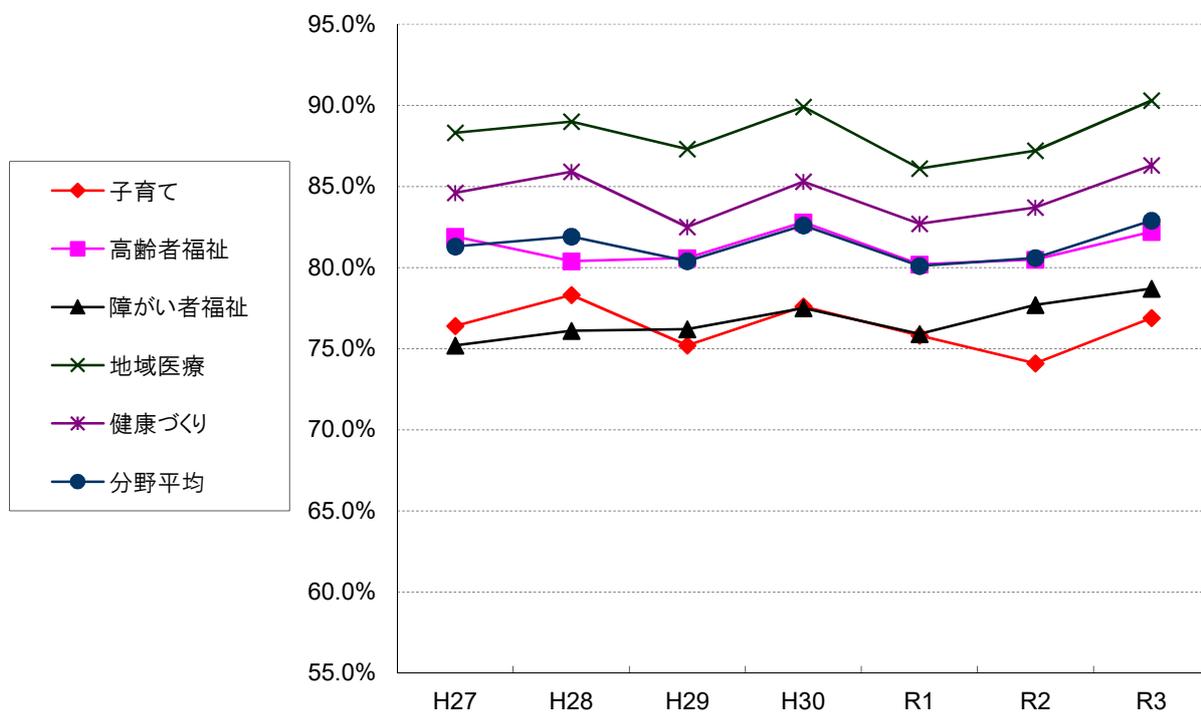
（1）重要度の経年変化（分野別）【16頁参照】

図表 35-1 分野平均



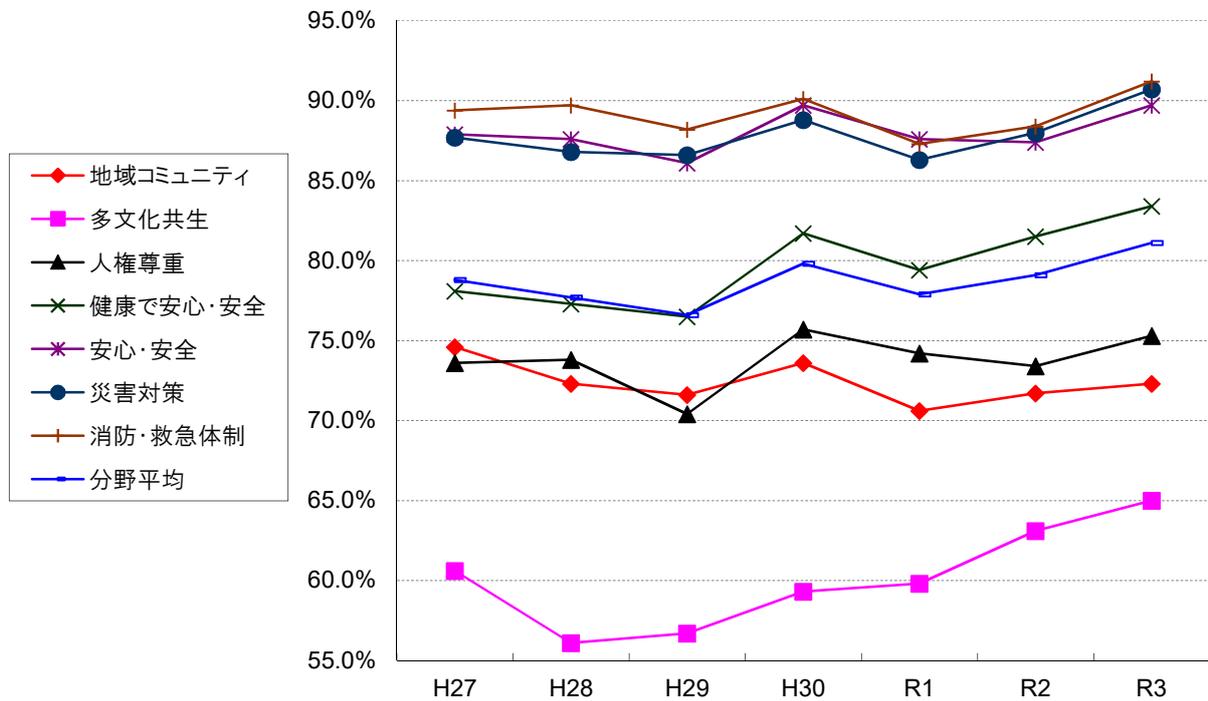
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
子育て、福祉、保健・医療	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%	80.1%	80.6%	82.9%
市民生活、安心・安全、防災	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%	77.9%	79.1%	81.1%
教育、生涯学習、文化、スポーツ	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%	69.7%	70.0%	72.5%
環境、河川	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%	81.2%	82.6%	85.1%
都市、道路・交通	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%	74.0%	76.1%	77.9%
産業、労働	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%	67.9%	71.7%	73.8%
行政経営	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%	67.9%	69.0%	70.3%
全体	76.0%	75.7%	73.8%	76.5%	74.5%	75.9%	78.0%

図表 35-2 「子育て、福祉、保健・医療」分野



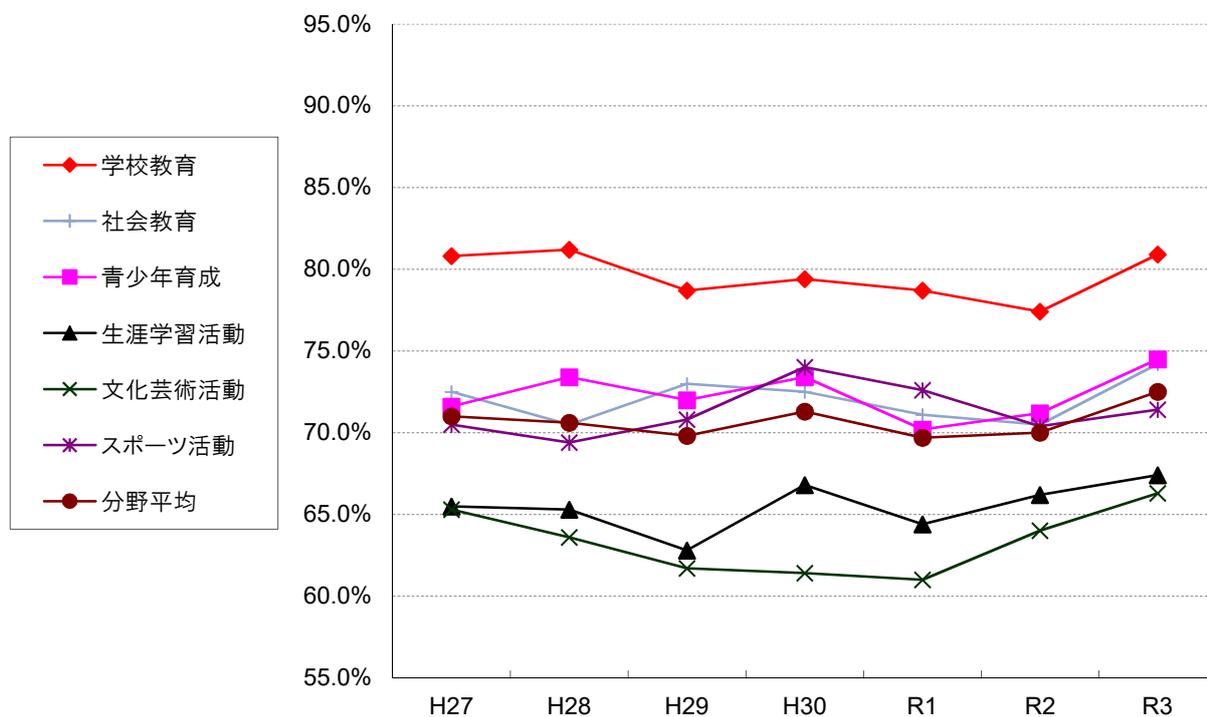
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
子育て	76.4%	78.3%	75.2%	77.6%	75.8%	74.1%	76.9%
高齢者福祉	81.9%	80.4%	80.6%	82.8%	80.2%	80.5%	82.2%
障がい者福祉	75.2%	76.1%	76.2%	77.5%	75.9%	77.7%	78.7%
地域医療	88.3%	89.0%	87.3%	89.9%	86.1%	87.2%	90.3%
健康づくり	84.6%	85.9%	82.5%	85.3%	82.7%	83.7%	86.3%
分野平均	81.3%	81.9%	80.4%	82.6%	80.1%	80.6%	82.9%

図表 35-3 「市民生活、安心・安全、防災」分野



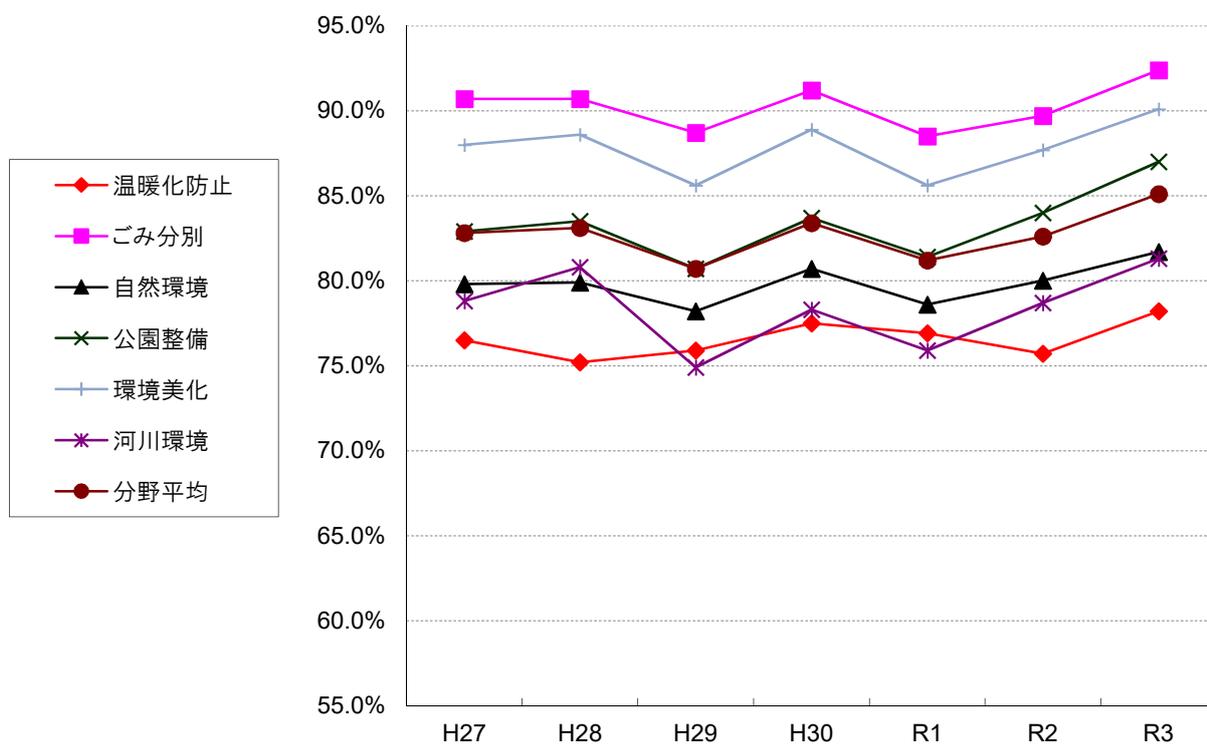
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
地域コミュニティ	74.6%	72.3%	71.6%	73.6%	70.6%	71.7%	72.3%
多文化共生	60.6%	56.1%	56.7%	59.3%	59.8%	63.1%	65.0%
人権尊重	73.6%	73.8%	70.4%	75.7%	74.2%	73.4%	75.3%
健康で安心・安全	78.1%	77.3%	76.5%	81.7%	79.4%	81.5%	83.4%
安心・安全	87.9%	87.6%	86.1%	89.7%	87.6%	87.4%	89.7%
災害対策	87.7%	86.8%	86.6%	88.8%	86.3%	88.0%	90.7%
消防・救急体制	89.4%	89.7%	88.2%	90.1%	87.3%	88.4%	91.2%
分野平均	78.8%	77.7%	76.6%	79.8%	77.9%	79.1%	81.1%

図表 35-4 「教育、生涯学習、文化、スポーツ」分野



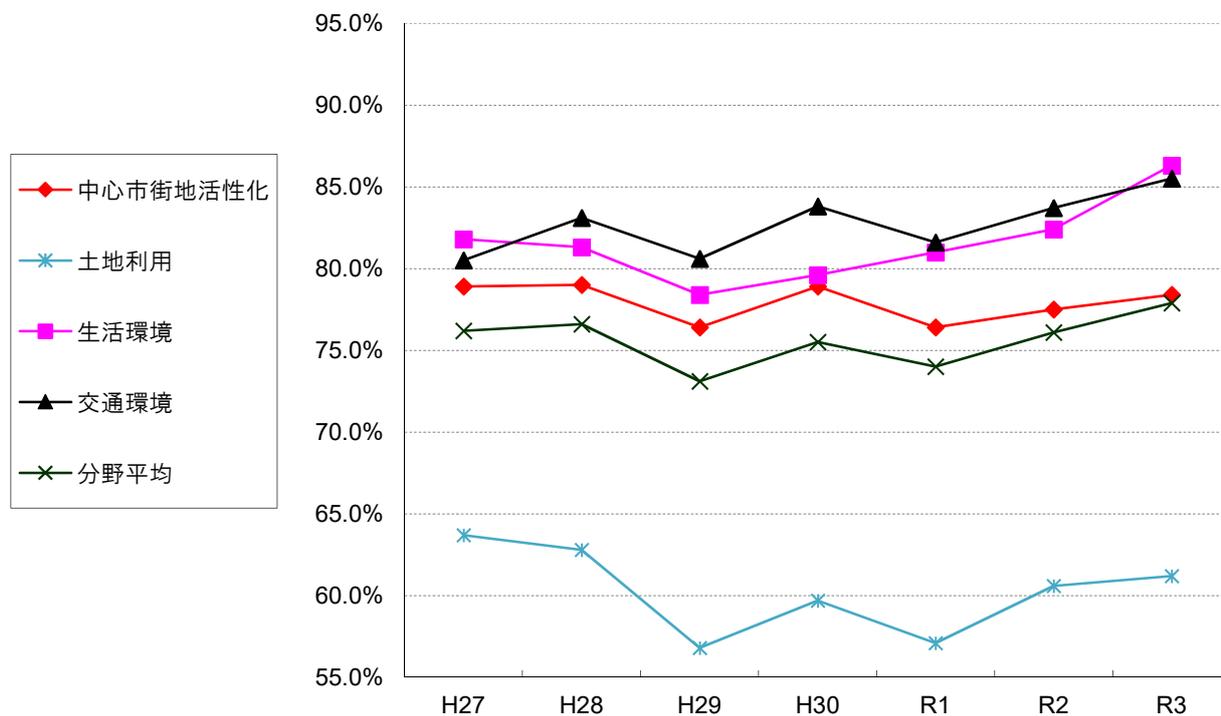
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
学校教育	80.8%	81.2%	78.7%	79.4%	78.7%	77.4%	80.9%
社会教育	72.5%	70.5%	73.0%	72.5%	71.1%	70.5%	74.2%
青少年育成	71.6%	73.4%	72.0%	73.4%	70.2%	71.2%	74.5%
生涯学習活動	65.5%	65.3%	62.8%	66.8%	64.4%	66.2%	67.4%
文化芸術活動	65.3%	63.6%	61.7%	61.4%	61.0%	64.0%	66.3%
スポーツ活動	70.5%	69.4%	70.8%	74.0%	72.6%	70.4%	71.4%
分野平均	71.0%	70.6%	69.8%	71.3%	69.7%	70.0%	72.5%

図表 35-5 「環境、河川」分野



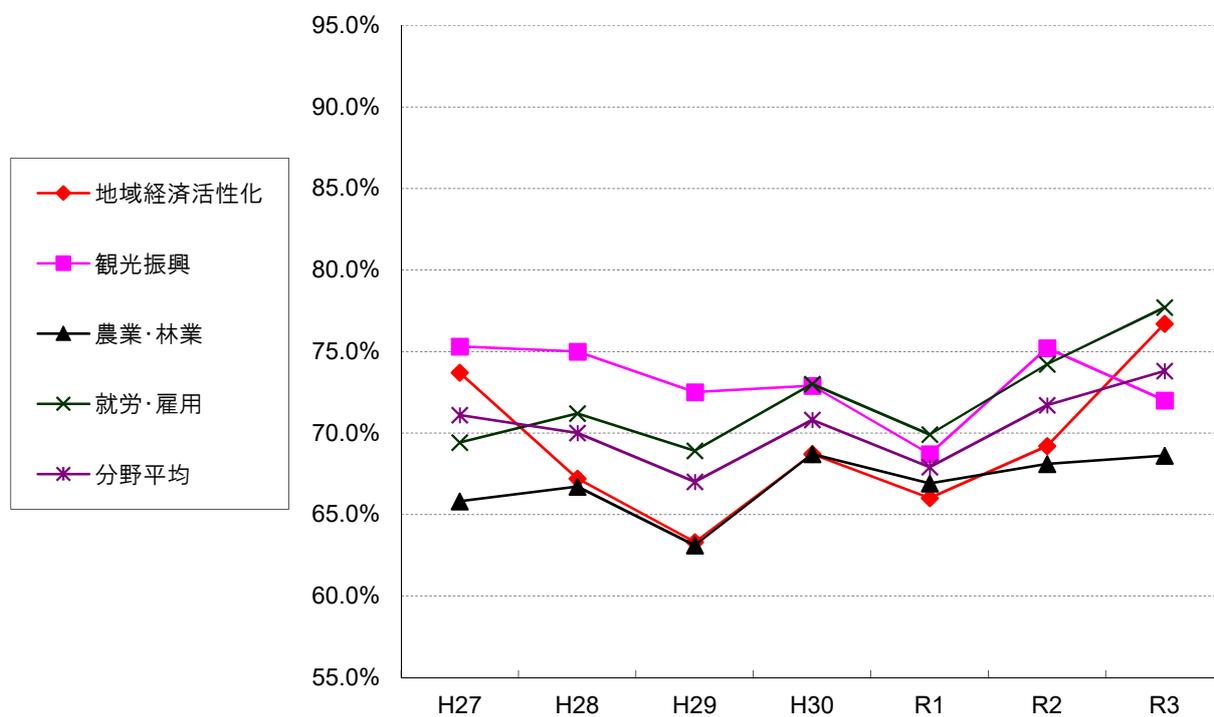
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
温暖化防止	76.5%	75.2%	75.9%	77.5%	76.9%	75.7%	78.2%
ごみ分別	90.7%	90.7%	88.7%	91.2%	88.5%	89.7%	92.4%
自然環境	79.8%	79.9%	78.2%	80.7%	78.6%	80.0%	81.7%
公園整備	82.9%	83.5%	80.7%	83.7%	81.4%	84.0%	87.0%
環境美化	88.0%	88.6%	85.6%	88.9%	85.6%	87.7%	90.1%
河川環境	78.8%	80.8%	74.9%	78.3%	75.9%	78.7%	81.3%
分野平均	82.8%	83.1%	80.7%	83.4%	81.2%	82.6%	85.1%

圖表 35-6 「都市、道路・交通」分野



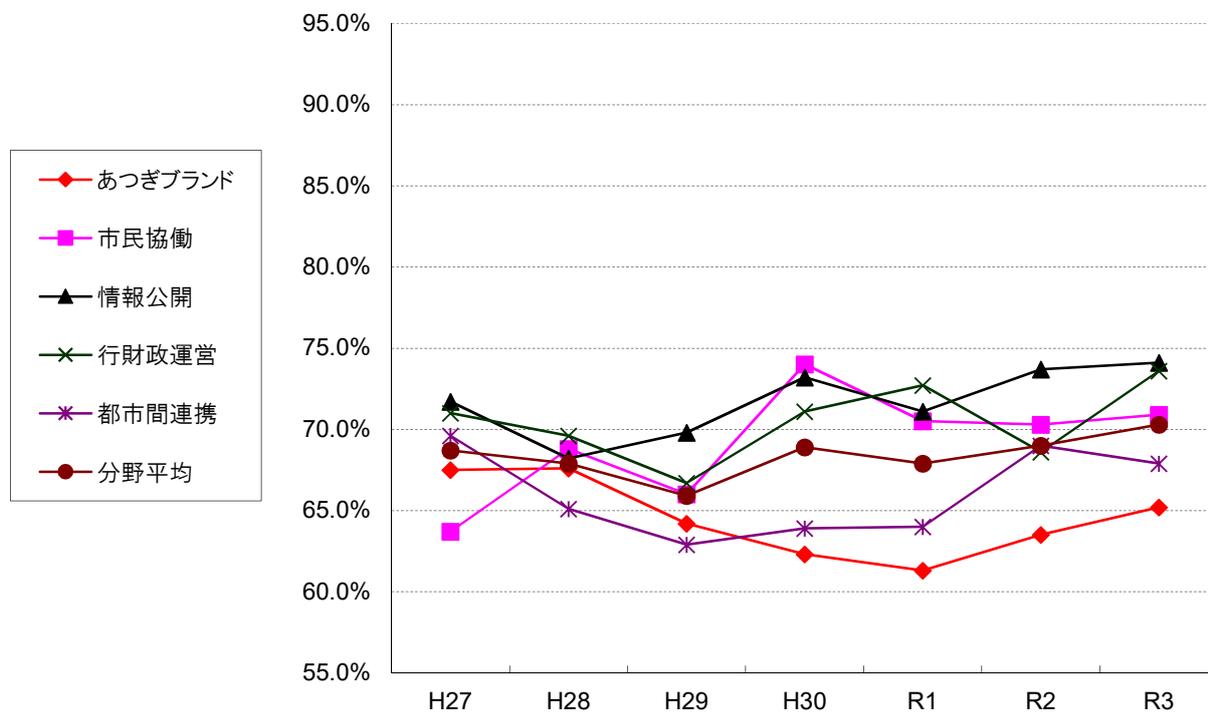
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
中心市街地活性化	78.9%	79.0%	76.4%	78.9%	76.4%	77.5%	78.4%
土地利用	63.7%	62.8%	56.8%	59.7%	57.1%	60.6%	61.2%
生活環境	81.8%	81.3%	78.4%	79.6%	81.0%	82.4%	86.3%
交通環境	80.5%	83.1%	80.6%	83.8%	81.6%	83.7%	85.5%
分野平均	76.2%	76.6%	73.1%	75.5%	74.0%	76.1%	77.9%

図表 35-7 「産業、労働」分野



項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
地域経済活性化	73.7%	67.2%	63.3%	68.7%	66.0%	69.2%	76.7%
観光振興	75.3%	75.0%	72.5%	72.9%	68.7%	75.2%	72.0%
農業・林業	65.8%	66.7%	63.1%	68.7%	66.9%	68.1%	68.6%
就労・雇用	69.4%	71.2%	68.9%	73.0%	69.9%	74.2%	77.7%
分野平均	71.1%	70.0%	67.0%	70.8%	67.9%	71.7%	73.8%

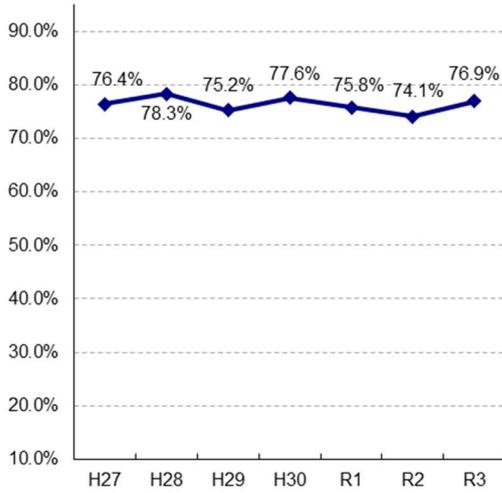
図表 35-8 「行政経営」分野



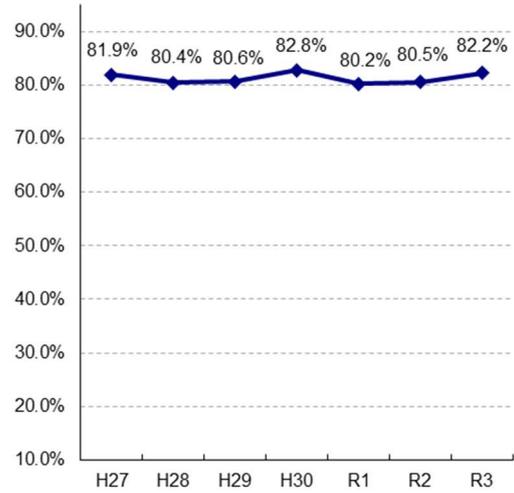
項目 \ 年度	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
あつぎブランド	67.5%	67.6%	64.2%	62.3%	61.3%	63.5%	65.2%
市民協働	63.7%	68.8%	66.0%	74.0%	70.5%	70.3%	70.9%
情報公開	71.7%	68.2%	69.8%	73.2%	71.1%	73.7%	74.1%
行財政運営	71.0%	69.6%	66.7%	71.1%	72.7%	68.6%	73.6%
都市間連携	69.6%	65.1%	62.9%	63.9%	64.0%	69.0%	67.9%
分野平均	68.7%	67.9%	65.9%	68.9%	67.9%	69.0%	70.3%

(2) 重要度の経年変化（項目別）【16 頁参照】

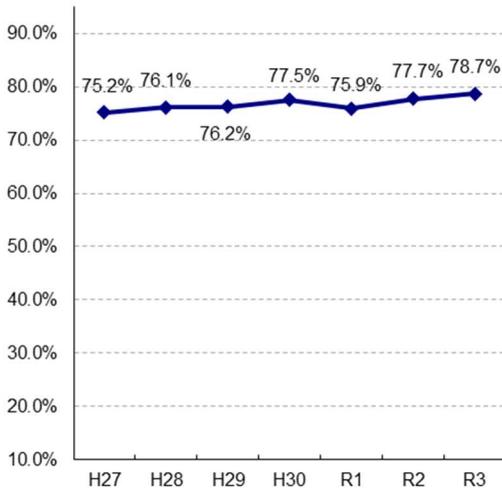
図表 36-1 子育て



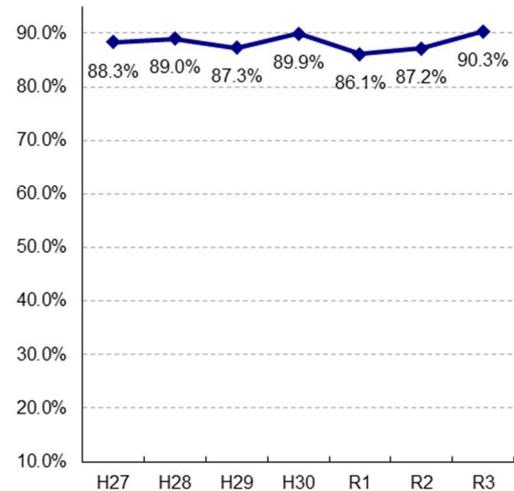
図表 36-2 高齢者福祉



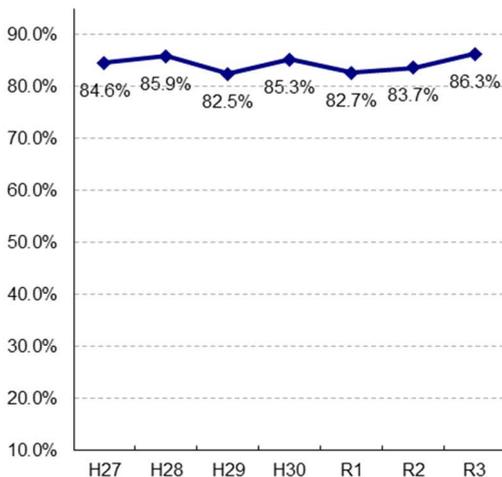
図表 36-3 障がい者福祉



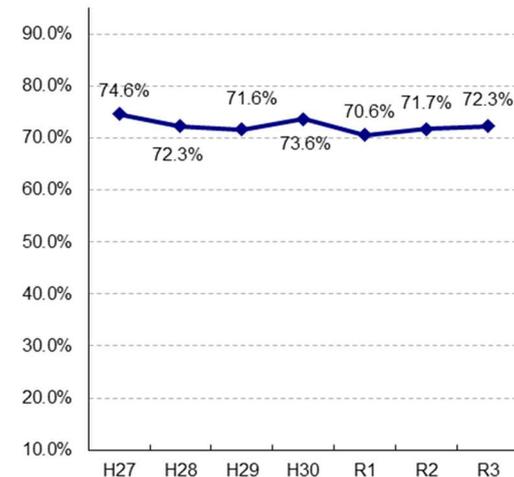
図表 36-4 地域医療



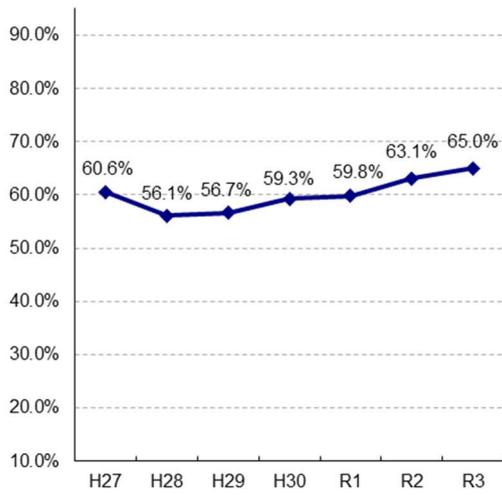
図表 36-5 健康づくり



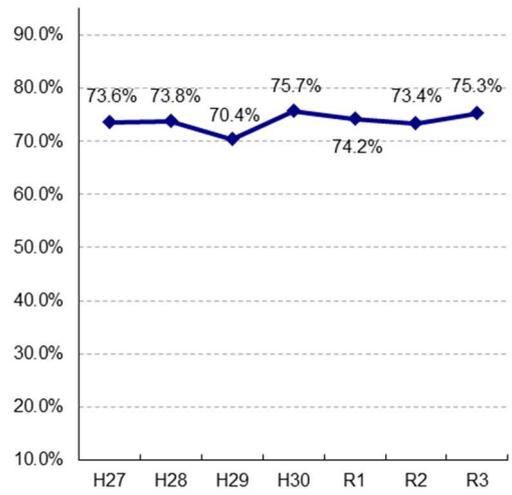
図表 36-6 地域コミュニティ



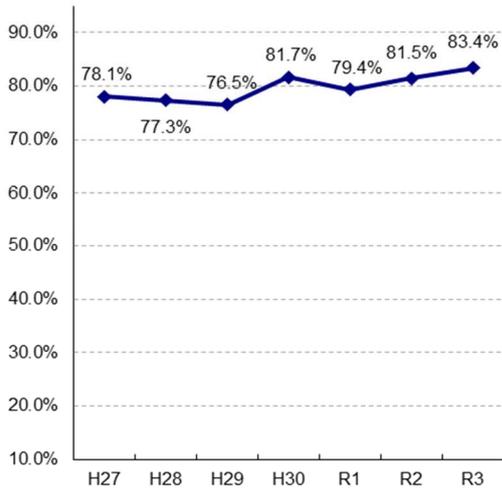
図表 36-7 多文化共生



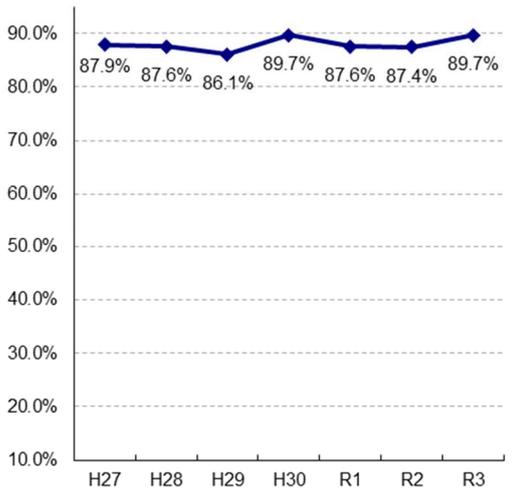
図表 36-8 人権尊重



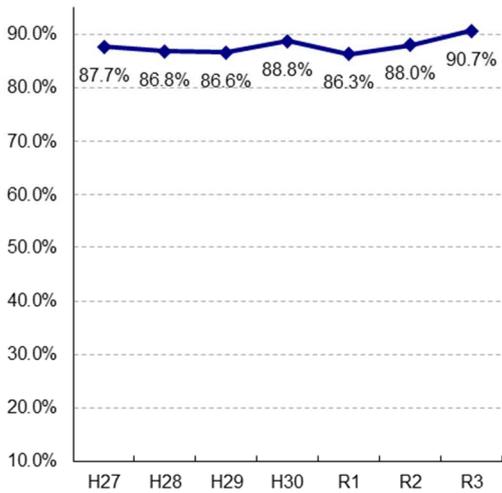
図表 36-9 健康で安心・安全



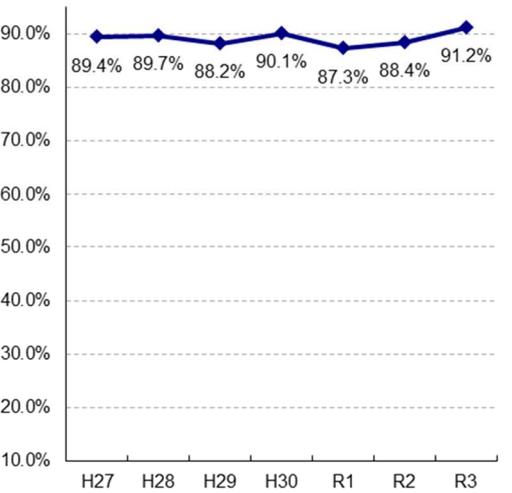
図表 36-10 安心・安全



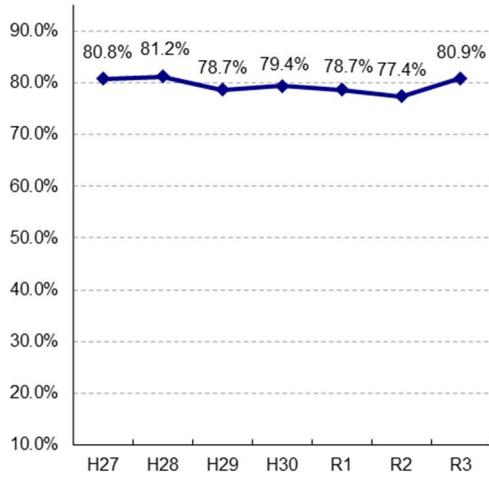
図表 36-11 災害対策



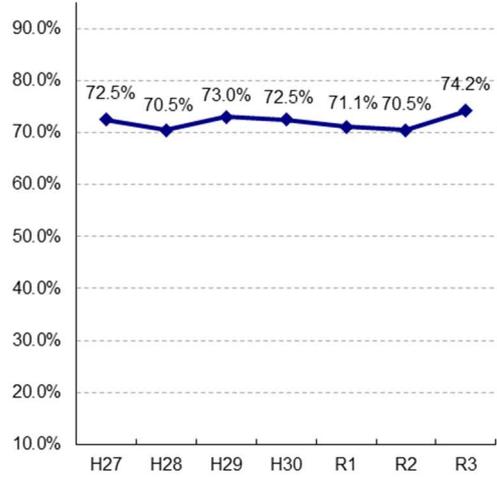
図表 36-12 消防・救急体制



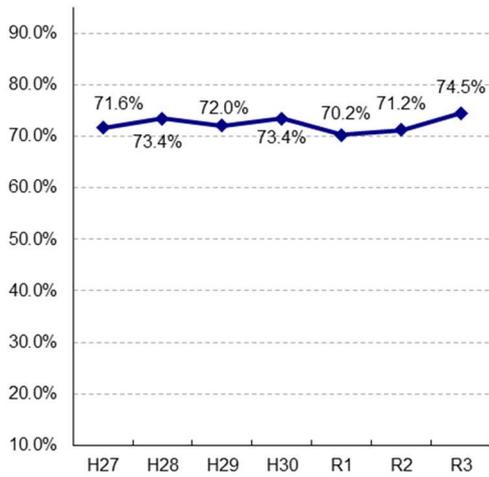
図表 36-13 学校教育



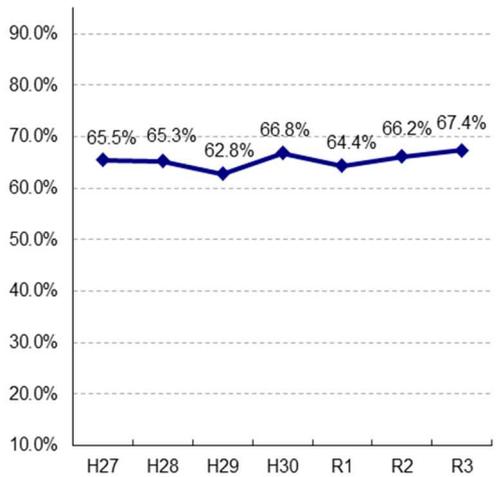
図表 36-14 社会教育



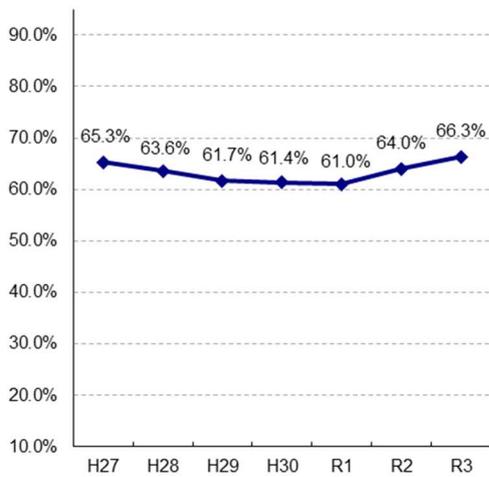
図表 36-15 青少年育成



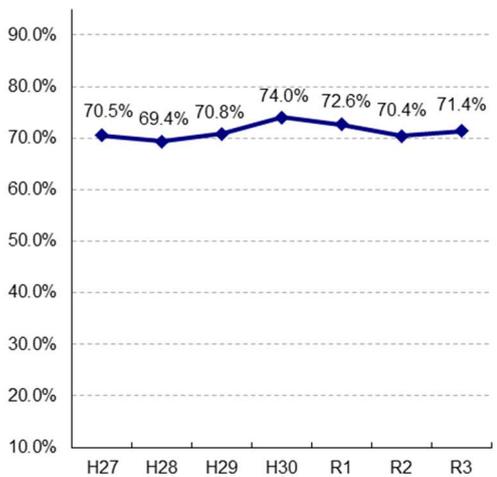
図表 36-16 生涯学習活動



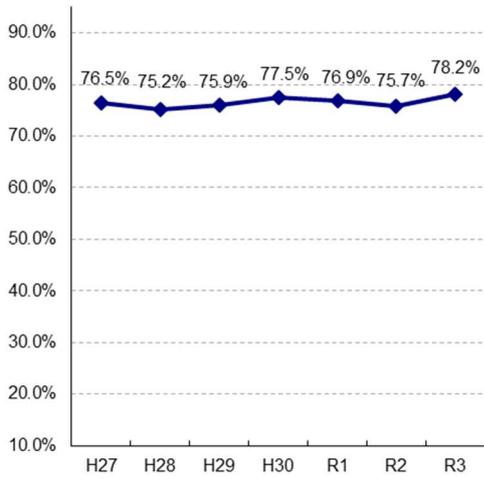
図表 36-17 文化芸術活動



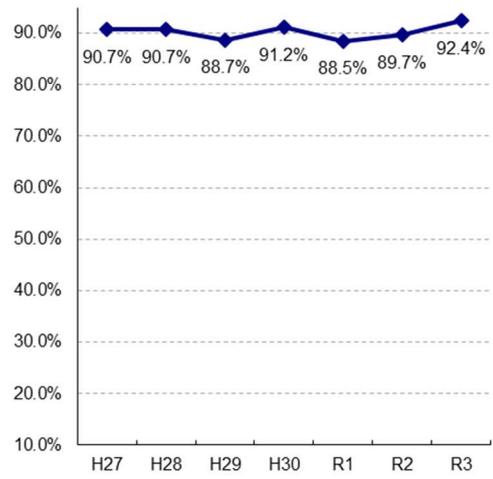
図表 36-18 スポーツ活動



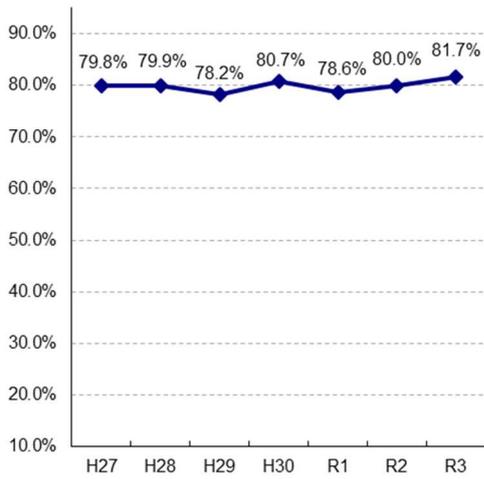
図表 36-19 温暖化防止



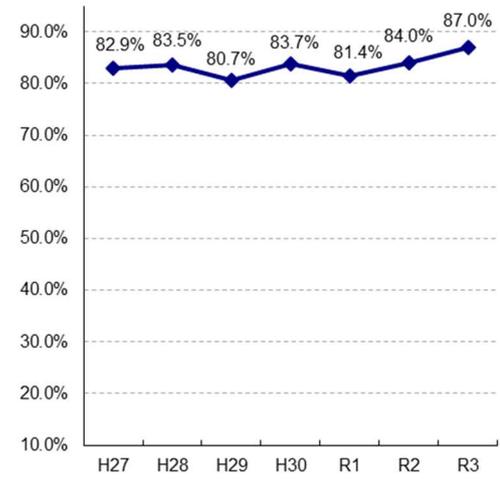
図表 36-20 ごみ分別



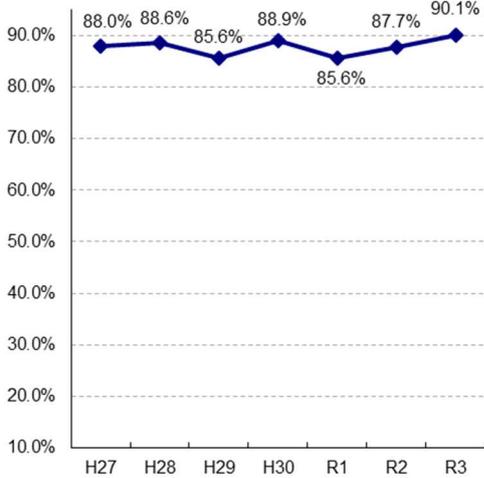
図表 36-21 自然環境



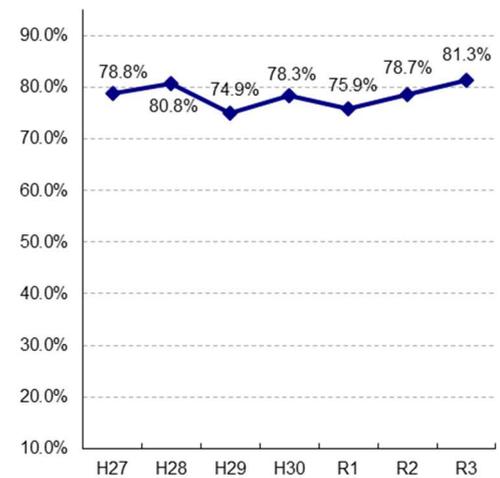
図表 36-22 公園整備



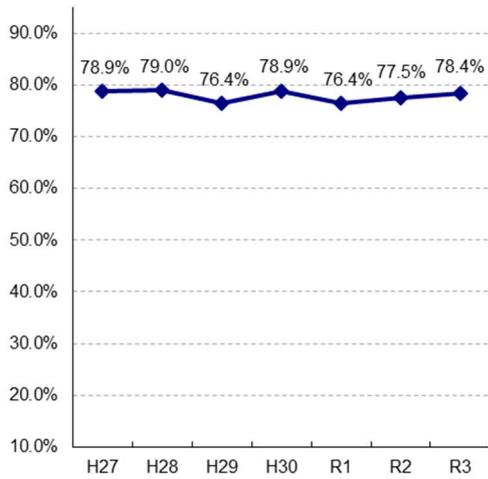
図表 36-23 環境美化



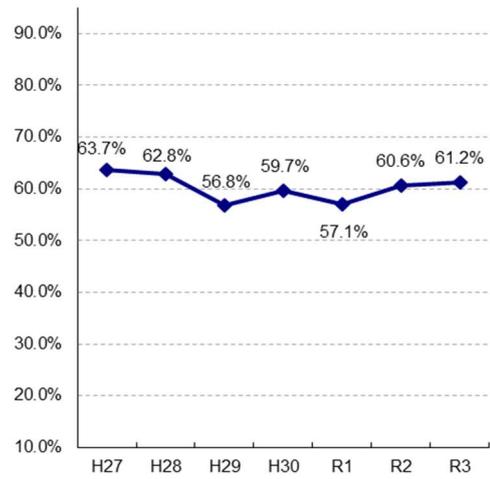
図表 36-24 河川環境



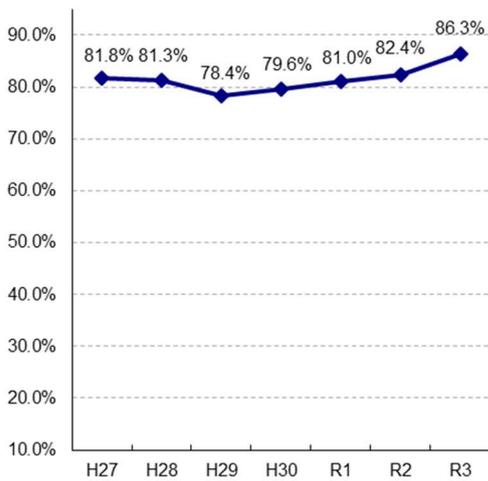
圖表 36-25 中心市街地活性化



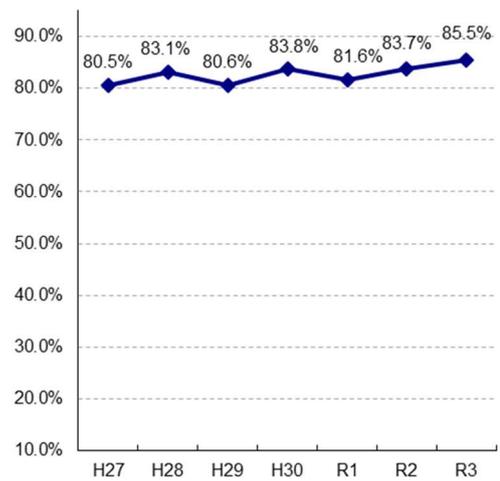
圖表 36-26 土地利用



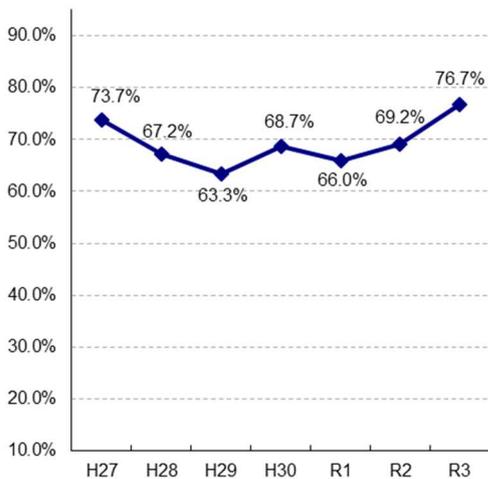
圖表 36-27 生活環境



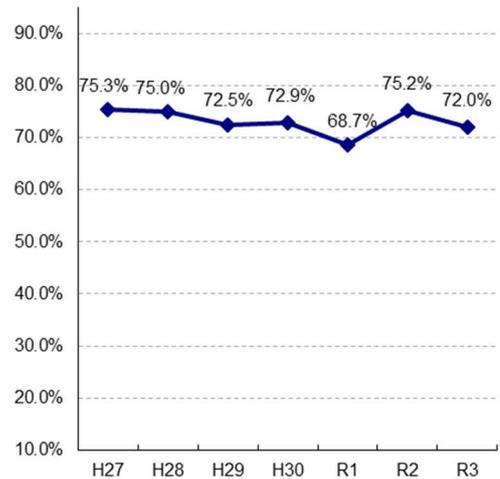
圖表 36-28 交通環境



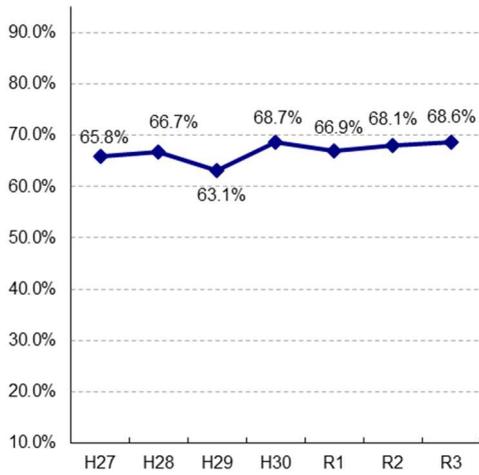
圖表 36-29 地域經濟活性化



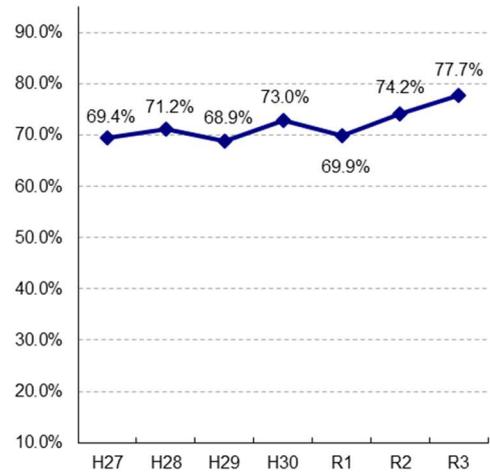
圖表 36-30 觀光振興



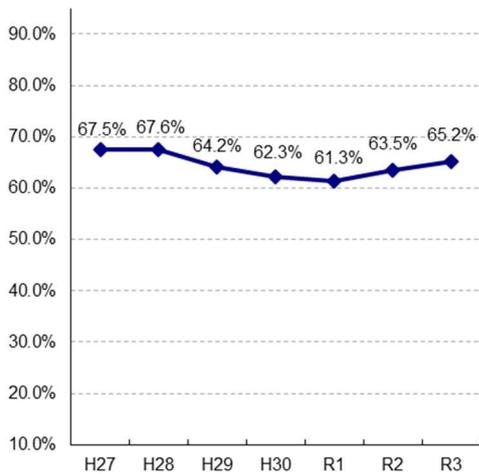
図表 36-31 農業・林業



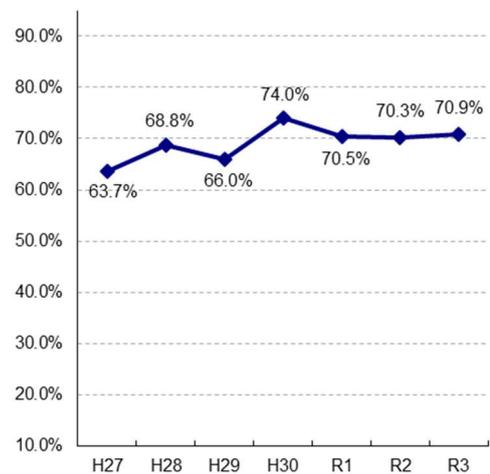
図表 36-32 就労・雇用



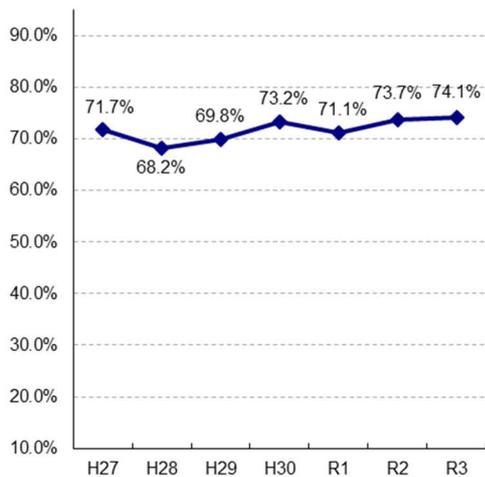
図表 36-33 あつぎブランド



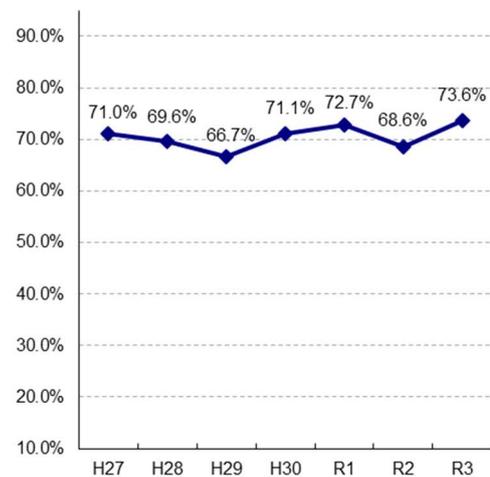
図表 36-34 市民協働



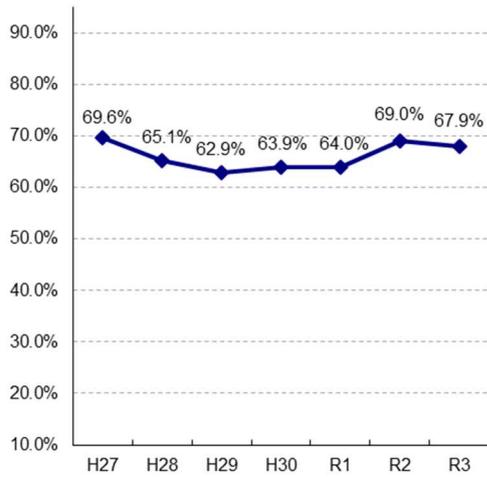
図表 36-35 情報公開



図表 36-36 行財政運営

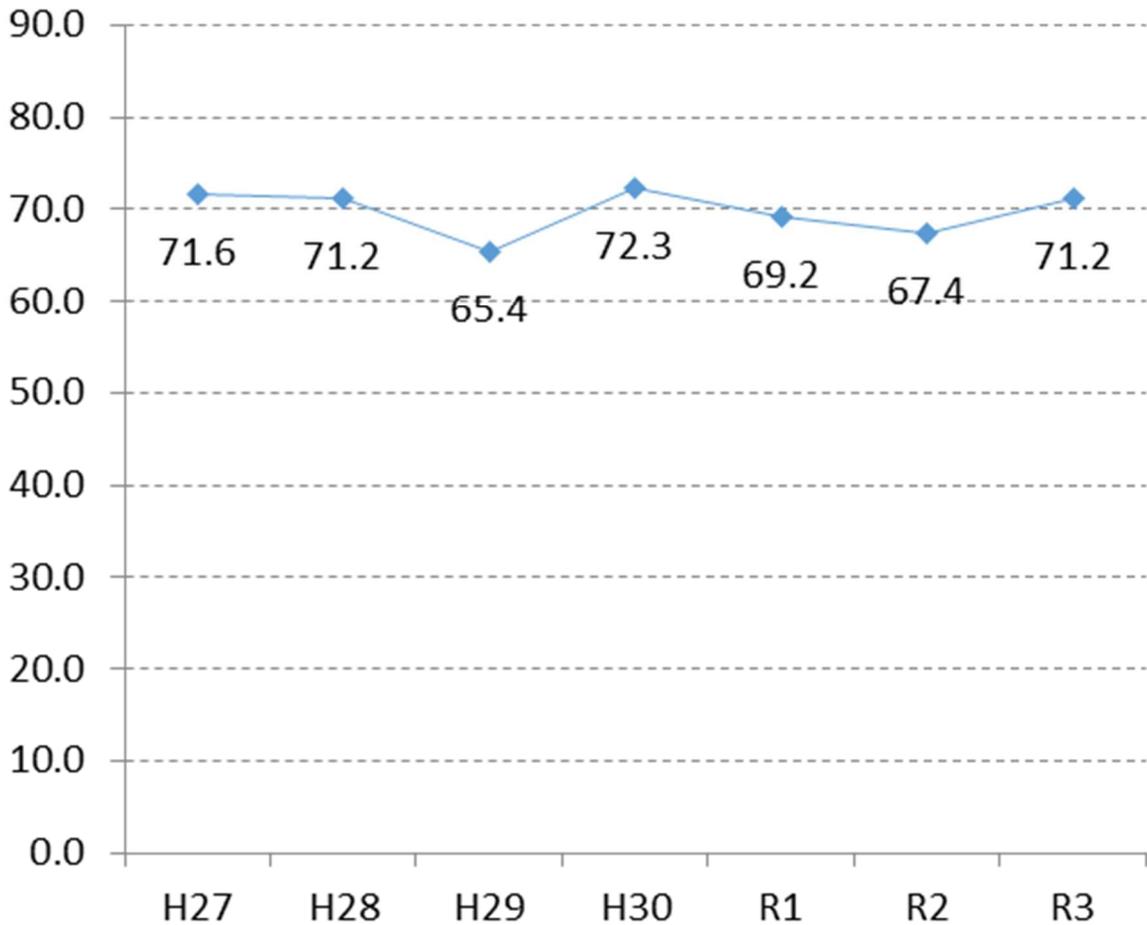


図表 36-37 都市間の連携



3 総合満足度の経年変化（平成 27 年度～令和 3 年度）【42 頁参照】

図表 37 「総合満足度」



4 厚木市民満足度個別調査結果

平成 28 年度の調査から、よりの確な市民ニーズ（満足度及び重要度）を把握するため、厚木市民満足度調査に併せ、特定の設問についての個別調査を実施しており、令和 3 年度は「子育て環境の充実」「障がい者の生活環境づくり」「都市農業や林業の振興」の 3 項目について調査を実施した。

(1) 調査概要

ア 調査した設問・対象者・方法等

分野	設 問	対象者	調査方法
子育て	子育て環境の充実について	子育て支援センター「もみじの手」利用者	施設利用者に調査協力を依頼し直接回収
福祉	障がい者の生活環境づくりについて	障害サービス事業所利用者、同関係者	<ul style="list-style-type: none">市担当課を経由し、各障害サービス事業所に調査協力を依頼施設ごとに回答を取りまとめ、郵送で回収
産業	都市農業や林業の振興について	厚木市農業協同組合組合員	<ul style="list-style-type: none">厚木市農業協同組合に調査協力を依頼各支所ごとに調査票を配布・取りまとめをし、本所にて集約後、担当が回収

イ 調査期間 7月7日（水）から8月3日（火）まで

ウ 調査主体 厚木市政策部企画政策課

エ 実施結果の分析及び活用方法

調査実施後、企画政策課において各設問ごとに調査結果の分析を行い、今後の市政運営等の参考資料とする。

(2) 調査結果

ア 子育て環境の充実について

(ア) 調査対象者 子育て支援センター「もみじの手」利用者

(イ) 回答数 271 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	98.9	56.7	42.2
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	0.4	5.5	-5.1
3 分からない	0.7	34.8	-34.1
4 無回答	0.0	3.0	-3.0
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	99.6	76.9	22.7
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	0.0	2.0	-2.0
3 分からない	0.4	15.1	-14.7
4 無回答	0.0	6.0	-6.0
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している、重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し、いずれも高い結果であった。
- ・特に満足している人の割合は、本調査の結果と比較し、42.2ポイント高く9割を超えており、本市の子育て環境日本一を目指した施策が、子育て世帯から高い評価を受けているものと考えられる。
- ・サービスを直接受けている市民を対象に調査を行ったことにより、「分からない」と回答した人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では34.1ポイント、重要度では14.7ポイント低い結果であった。

イ 障がい者の生活環境づくりについて

(ア) 調査対象者 障害サービス事業所利用者、同関係者

(イ) 回答数 71 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	59.2	44.3	14.9
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	33.8	8.3	25.5
3 分からない	7.0	45.2	-38.2
4 無回答	0.0	2.2	-2.2
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	92.9	78.7	14.2
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	2.8	1.9	0.9
3 分からない	4.3	15.7	-11.4
4 無回答	0.0	3.7	-3.7
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- 満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 14.9 ポイント高く、満足していない人の割合も、25.5 ポイント高い結果であった。
- 満足していない人の意見は、障がい者への理解などに関する内容であった。
- サービスを直接受けている市民を対象に調査を行ったことにより、「分からない」と回答した人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 38.2 ポイント、重要度では 11.4 ポイント低い結果であった。

ウ 都市農業や林業の振興について

(ア) 調査対象者 厚木市農業協同組合組合員

(イ) 回答数 275 件

(ウ) 回答内容

【満足度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 満足している ※「満足」と「やや満足」の合計	54.9	43.2	11.7
2 満足していない ※「あまり満足でない」と「満足でない」の合計	39.6	5.4	34.2
3 分からない	5.5	49.7	-44.2
4 無回答	0.0	1.7	-1.7
5 合計	100.0	100.0	—

【重要度】

回答内容	個別調査 実績値(%)	本調査 実績値(%)	対本調査 増減
1 重要視している ※「重要」と「やや重要」の合計	93.4	68.6	24.8
2 重要視していない ※「あまり重要でない」と「重要でない」の合計	4.3	4.9	-0.6
3 分からない	2.3	23.3	-21.0
4 無回答	0.0	3.2	-3.2
5 合計	100.0	100.0	—

(エ) 本調査の結果との比較

- ・満足している人の割合は、本調査の結果と比較し 11.7 ポイント高く、満足していない人の割合も、34.2 ポイント高い結果であった。
- ・満足していない人の意見は、農業の担い手づくりや荒廃農地有効利用、生産緑地の指定条件に関する内容などであった。
- ・重要視している人の割合は、本調査の結果と比較し 24.8 ポイント高く、重要視していない人の割合は 0.6 ポイント低い結果であった。
- ・「分からない」と回答している人の割合は、本調査の結果と比較し、満足度では 44.2 ポイント、重要度では 21.0 ポイント低い結果であった。

<参考資料>

設問一覧及び略称の表記

No.	設問名（～と思う市民の割合）	略称① ※	略称② ※
1	子育て環境が充実している	子育て環境の充実	子育て
2	高齢者が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	高齢者の生活環境づくり	高齢者福祉
3	障がいのある人が安心していきいきと生活できる環境づくりが推進されている	障がい者の生活環境づくり	障がい者福祉
4	地域医療環境が充実している	地域医療環境の充実	地域医療
5	予防医療の観点から健康づくりが推進されている	予防医療の観点からの健康づくり	健康づくり
6	地域コミュニティ活動が行われている	地域コミュニティ活動	地域コミュニティ
7	多文化共生社会・平和な社会の実現が図られている	多文化共生社会・平和な社会の実現	多文化共生
8	人権尊重のまちづくりが推進されている	人権尊重のまちづくりの推進	人権尊重
9	事故やけがなどが無い健康で安心・安全に暮らせるまちづくりが推進されている	健康で安心・安全に暮らせるまちづくり	健康で安心・安全
10	安心して安全に暮らせるまちづくりが推進されている	安心して安全に暮らせるまちづくり	安心・安全
11	災害に強いまちづくりが推進されている	災害に強いまちづくり	災害対策
12	消防・救急体制が充実している	消防・救急体制の充実	消防・救急体制
13	学校教育が充実している	学校教育の充実	学校教育
14	社会教育が充実している	社会教育の充実	社会教育
15	青少年の健全育成が推進されている	青少年の健全育成の推進	青少年育成
16	生涯学習活動が推進されている	生涯学習活動の推進	生涯学習活動
17	文化芸術活動が推進されている	文化芸術活動の推進	文化芸術活動
18	スポーツ活動の環境が充実している	スポーツ活動環境の充実	スポーツ活動
19	地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる	地球温暖化防止に向けた取組	温暖化防止
20	資源とごみの分別の取組が進んでいる	資源とごみの分別の取組	ごみ分別
21	自然環境の保全と活用が推進されている	自然環境の保全と活用	自然環境
22	身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている	公園など緑豊かな生活環境の整備	公園整備
23	環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている	環境美化の推進	環境美化
24	河川に親しむ環境が整備されている	河川に親しむ環境の整備	河川環境
25	中心市街地の魅力や利便性が向上している	中心市街地の活性化	中心市街地活性化
26	計画的な土地利用による魅力的な拠点づくりが進んでいる	土地利用による魅力的な拠点づくり	土地利用
27	市民が暮らしやすい快適な生活環境が整備されている	快適な生活環境の整備	生活環境
28	市民や企業の活動を支える交通環境が整備されている	交通環境の整備	交通環境
29	地域経済の活性化が図られている	地域経済の活性化	地域経済活性化
30	観光によるまちづくりが進んでいる	観光の振興	観光振興
31	都市農業や林業の振興が図られている	都市農業や林業の振興	農業・林業
32	就労・雇用環境の改善が図られている	就労・雇用環境の改善	就労・雇用
33	あつぎブランドの創造・発信が推進されている	あつぎブランドの創造・発信	あつぎブランド
34	市民協働による行政運営が推進されている	市民協働による行政運営	市民協働
35	積極的な情報公開が推進されている	積極的な情報公開	情報公開
36	行財政運営が効率的に行われている	効率的な行財政運営	行財政運営
37	都市間の連携が推進されている	都市間の連携	都市間連携

※報告書の本文や図表中では、設問名を略称①又は略称②で表記している。